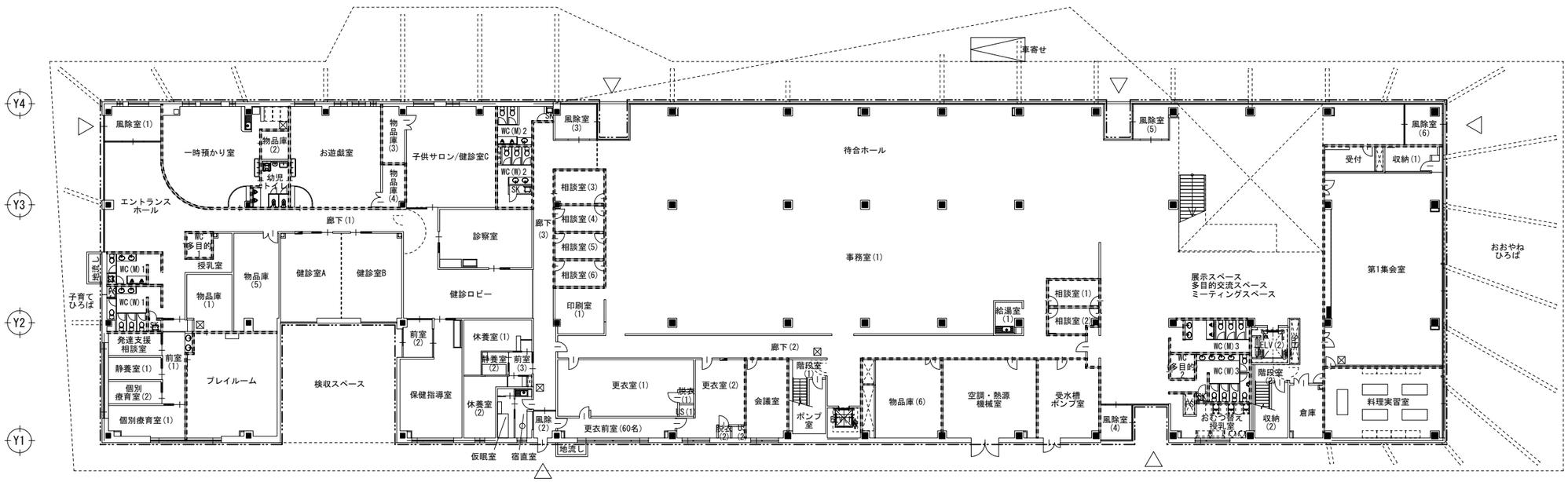


1階断熱伏図 S＝1：200

A3縮小版は S＝1：400

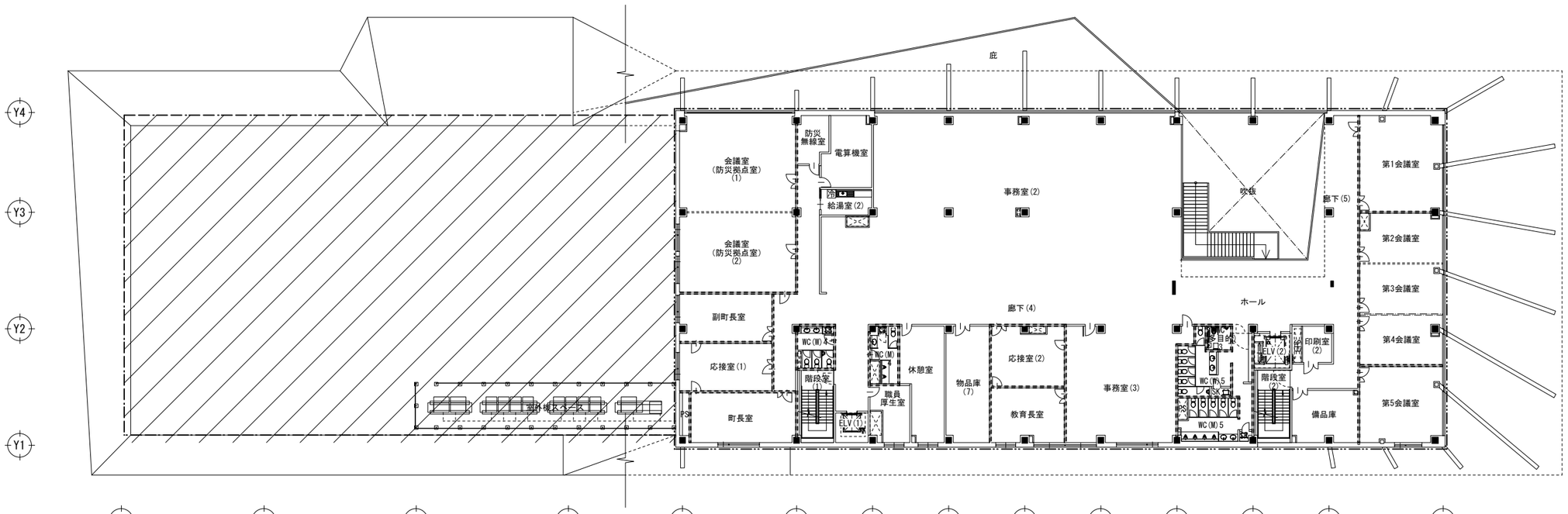
	凡例	部位	仕様
1階		外壁	厚100EPS（3号 湿式外断熱工法）
		間仕切壁	厚50GW充填(24kg/㎥)

※図中に表現できない細部の断熱処理、ヒートブリッジ等については各種詳細図を参照すること。
※上記仕様以外の場合、厚さ調節など同等品質を確保し監督員の承認を得ること。

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士（企業体代表）	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-101
				作図担当	図面名称 縮尺	設計年月日
				S.TOMIHARA	1階断熱伏図 A1 S=1：200 A3 S=1：400	2025.03.19



2階断熱伏図　S＝1：200

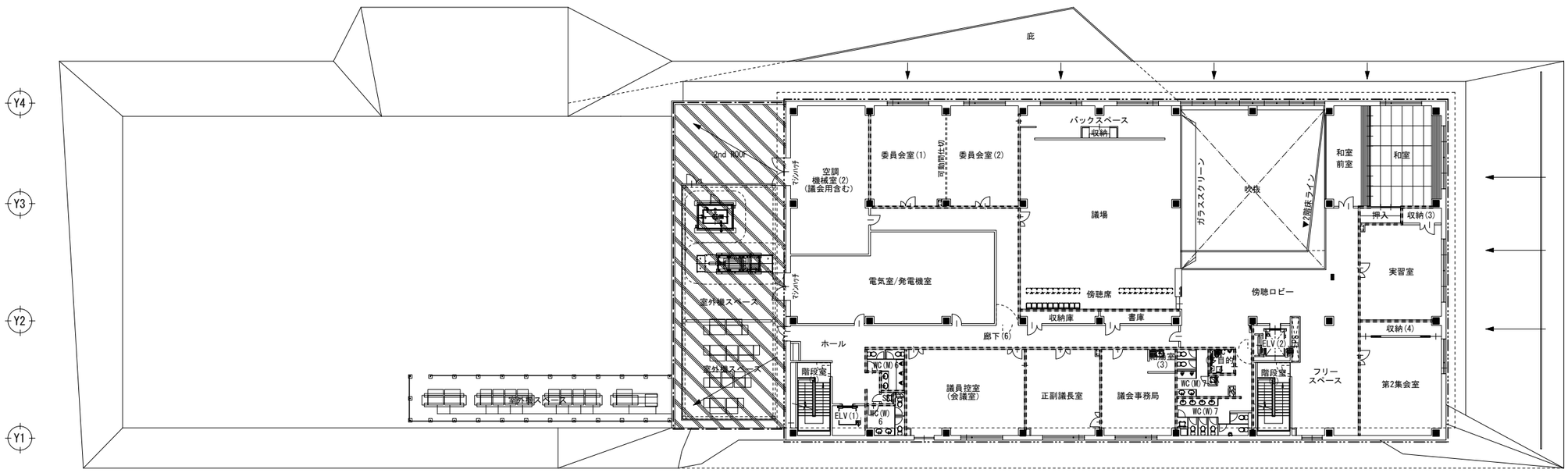
A3縮小版は　S＝1：400

	凡例	部位	仕様
2階		外壁	厚100EPS（3号 湿式外断熱工法）
		間仕切壁	厚50GW充填(24kg/㎥)
		屋根	厚90硬質ウレタンボード(2種1号)
		屋根裏	厚30硬質ウレタンボード
		立上げ	厚30硬質ウレタンボード

※図中に表現できない細部の断熱処理、ヒートブリッジ等については各種詳細図を参照すること。
※上記仕様以外の場合、厚さ調節など同等品質を確保し監督員の承認を得ること。

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 2階断熱伏図 縮尺 A1　S=1：200 A3　S=1：400	図面番号 A-102 設計年月日 2025.03.19



3階断熱伏図　S＝1：200

A3縮小版は　S＝1：400

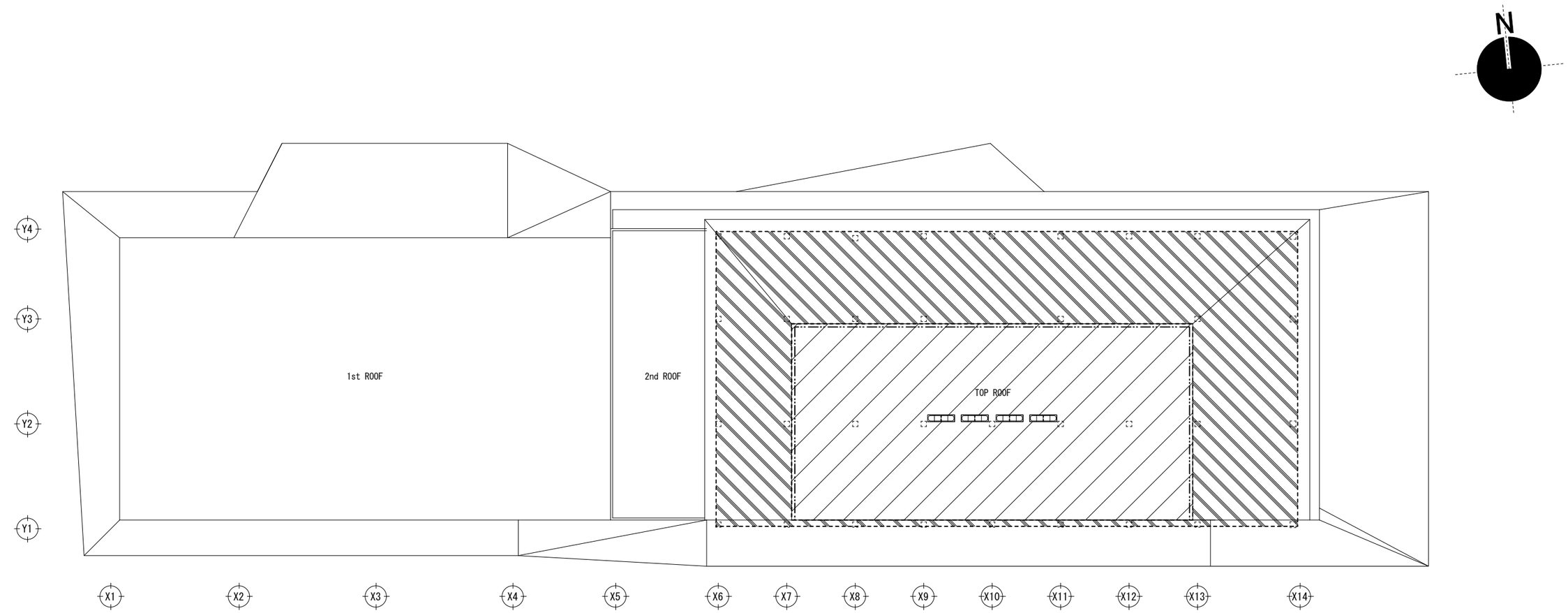
	凡例	部位	仕様
3階		外壁	厚100EPS（3号 湿式外断熱工法）
		間仕切壁	厚50GW充填(24kg/㎥)
		屋根	厚90硬質ウレタンボード(2種1号)
		屋根裏	厚100発泡ウレタン吹付
		立上げ	厚30硬質ウレタンボード

※図中に表現できない細部の断熱処理、ヒートブリッジ等については各種詳細図を参照すること。
※上記仕様以外の場合、厚さ調節など同等品質を確保し監督員の承認を得ること。

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士（企業体代表）	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-103
				作図担当 S.TOMIHARA	図面名称 3階断熱伏図	縮尺 A1　S=1：200 A3　S=1：400	設計年月日 2025.03.19



屋根断熱伏図　S＝1：200

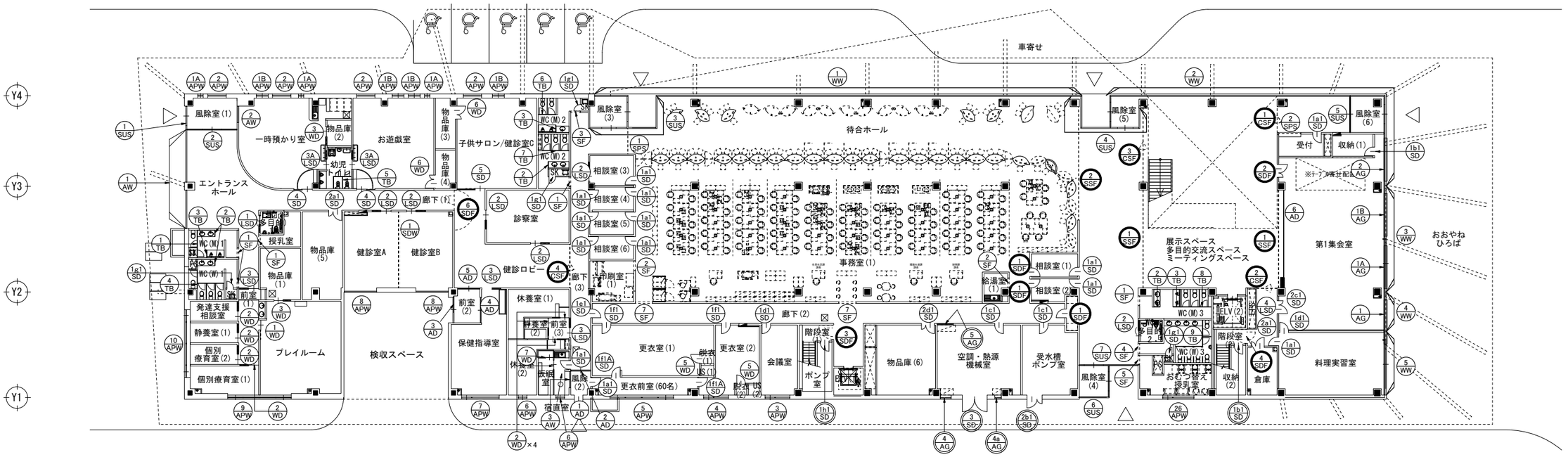
A3縮小版は　S＝1：400

	凡例	部位	仕様
屋根		屋根	厚100発泡ウレタン吹付
		屋根	厚90硬質ウレタンボード(2種1号)
		立上げ	厚30硬質ウレタンボード

※図中に表現できない細部の断熱処理、ヒートブリッジ等については各種詳細図を参照すること。
※上記仕様以外の場合、厚さ調節など同等品質を確保し監督員の承認を得ること。

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 屋根断熱伏図 縮尺 A1　S=1：200 A3　S=1：400	図面番号 A-104 設計年月日 2025.03.19



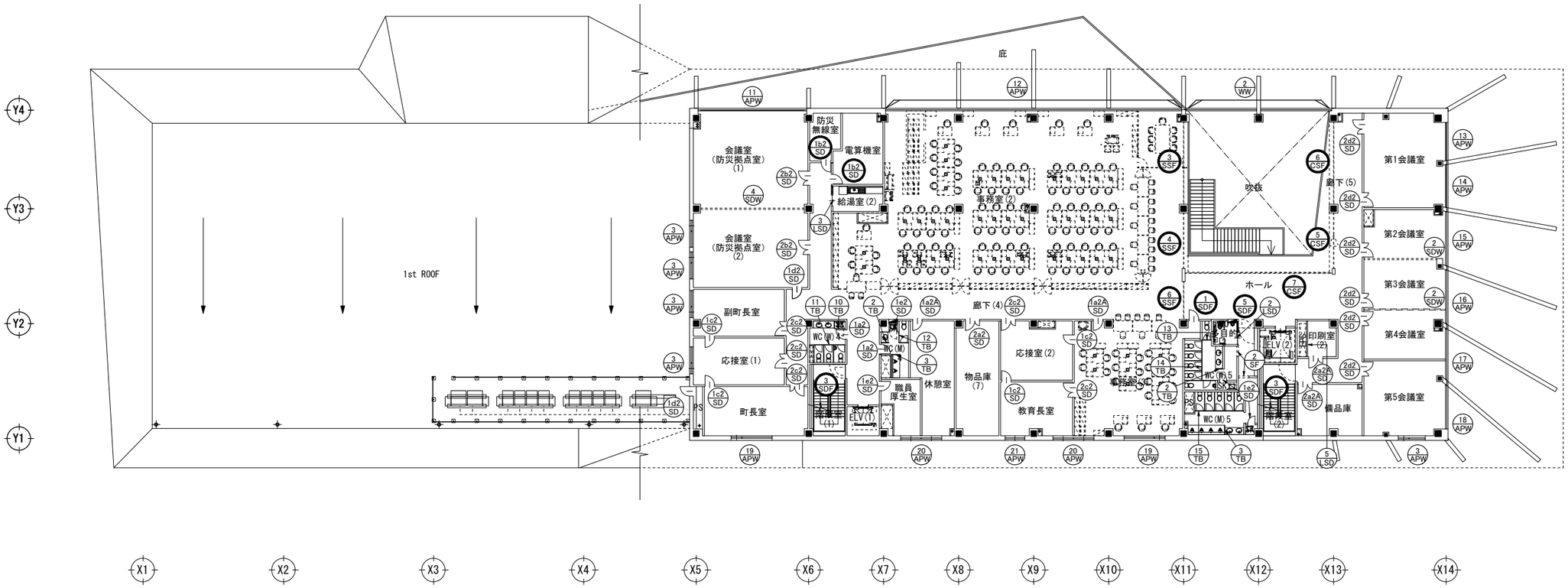
凡例

・・・防火設備

・・・特定防火設備

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 1階建具案内図	図面番号 A-105 縮尺 A1 S=1:400 A3 S=1:800 設計年月日 2025.03.19

設計者に無断で複製を禁ず



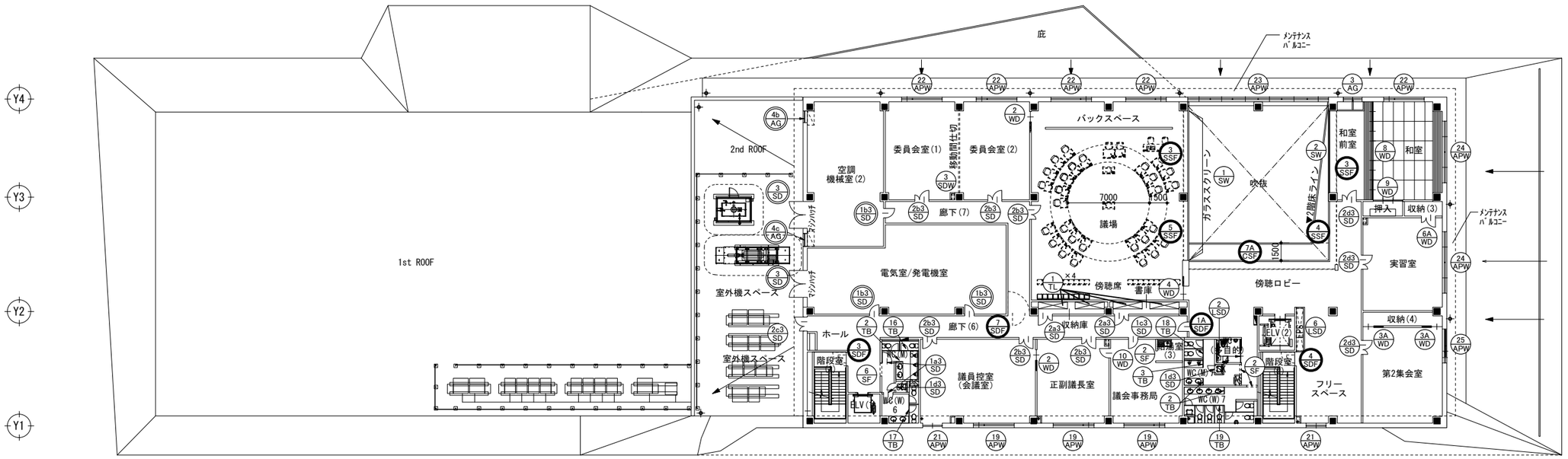
凡例

・・・防火設備

・・・特定防火設備

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 2階建具案内図 縮尺 A1 S=1:400 A3 S=1:800	図面番号 A-106 設計年月日 2025.03.19

設計者に無断で複製を禁ず



凡例

・・・防火設備

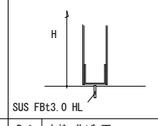
・・・特定防火設備

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 3階建具案内図 縮尺 A1 S=1:400 A3 S=1:800	図面番号 A-107 設計年月日 2025.03.19

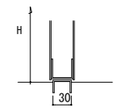
設計者に無断で複製を禁ず

沓摺形状

沓摺1　SUS FB

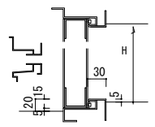


沓摺2　SUS製曲げ

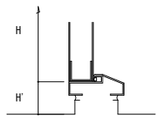


沓摺3　SUS製曲げ

沓摺4　SUS製曲げ



沓摺5　SUS製曲げ



召し合わせ部形状

D-1

D-2

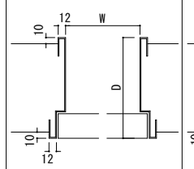
D-3

D-4

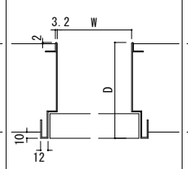
D-5

枠形状

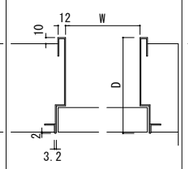
B-1　大枠　曲げ　面



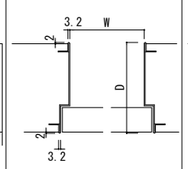
B-2　大枠　曲げ+つぶし　面



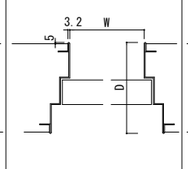
B-3　大枠　つぶし+曲げ　面



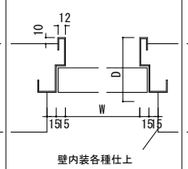
B-4　大枠　つぶし　面



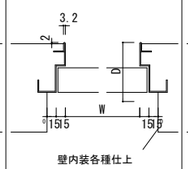
B-5　大枠　つぶし　ダキ



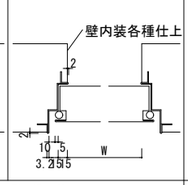
S-1　小枠　曲げ　ダキ



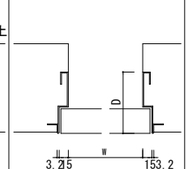
S-2　小枠　つぶし　ダキ



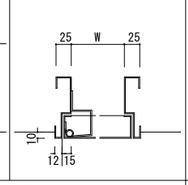
S-3　小枠　つぶし　ダキ



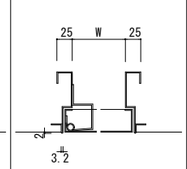
S-4　小枠　つぶし　面



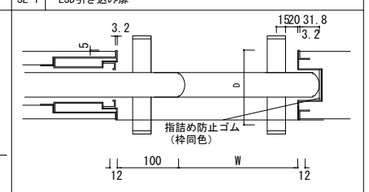
M-1　点検口枠 曲げ



M-2　点検口枠 つぶし+曲げ



SL-1　LSD引き込み扉

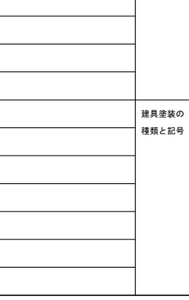


枠形状

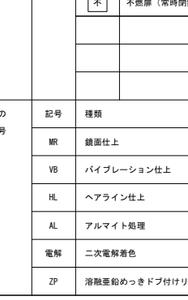
S-5　小枠 曲げ 面

S-6　小枠 曲げ ダキ

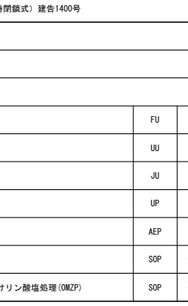
S-7　小枠 つぶし ダキ



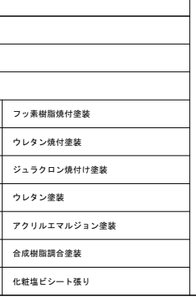
W1　木製大枠



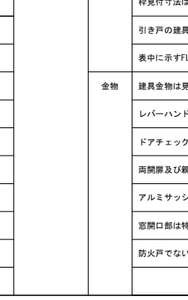
W2　木製小枠　扉同面



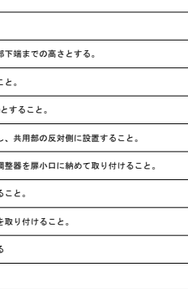
W3　木製大枠　同面ダキ付き



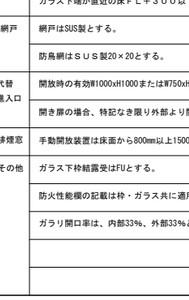
W4　木製小枠　同面ダキ付き　引き違い等



W5　木製大枠　同面ダキ付き　片引戸



FB　フラットバー枠



一般事項	本表は特記事項の他、出入口、窓枠及び建具の形状、開閉方法、材質、仕上、付属金物、標準詳細を一括して示す。
使用メーカー	参考メーカーは図中備考記載による（参考同等品とする）
CO2対策性能	岡中ＡＷ・ＡＰＷに使用するアルミ材については、リサイクルアルミ仕様(70%以上)とする。 「SuMPO EPD」取得及び「ISO 14025 タイプⅢ環境宣言」に準拠した仕様とすること
サッシ性能	水密性能：W-5、耐風圧性能：S-5、気密性能：A-4、遮音性能：T-2

建具の種類と記号

記号	種類
SD	スチール製扉（1.6mm以上）
SDF	スチール製扉（特定防火設備又は防火設備仕様）
LSD	軽量鋼製扉
TSD	トイレ用軽量鋼製扉
STD	ステンレス製扉
AD	アルミ製扉
AW	アルミ製窓
AG	アルミ製ガラリ
AC	アルミ製庇
SS	スチール製シャッター
WD	木製扉
SSF	スチール製防火シャッター(特定防火設備又は防火設備)
CSF	耐火クロス防火・防炎スクリーン
SDW	スチール製移動間仕切り

ガラスの種類と記号

記号	種類
FL	透明フロート板ガラス
PWG	透明網入り磨板ガラス
TP	強化透明フロート板ガラス
Low-E	Low-E ガラス
HTG	耐熱強化ガラス
A	空気層
G	アルゴンガス層
F	型板ガラス
FWG	網入型板ガラス

建具塗装の種類と記号

記号	種類		
MR	鏡面仕上	JU	ジュラクロン焼付け塗装
VB	バイブレーション仕上	UP	ウレタン塗装
HL	ヘアライン仕上	AEP	アクリルエマルジョン塗装
AL	アルマイト処理	SOP	合成樹脂調合塗装
電解	二次電解着色	SOP	化粧塩ビシート張り
ZP	溶融亜鉛めっきドブ付けリン酸塩処理(OMZP)	SOP	化粧塩ビシート張り

遮音

記号	性能
AT-A	防音扉（グラスウール充填、エアタイトゴム(シングル)、剣先付、グレモンハンドル） T-4相当
AT-B	防音扉（グラスウール充填、エアタイトゴム(シングル)、剣先付、レバーハンドル） T-2相当
AT-C1	防音扉（グラスウール充填、エアタイトゴム(シングル)、下部ATゴム、面タッチ、レバーハンドル）
AT-C2	防音扉（グラスウール充填、エアタイトゴム(シングル)、オートドアボトム、面タッチ、レバーハンドル）
AT-D	防音扉（グラスウール充填）
SAT	セミ防音

空調

記号	性能
DG	ドアガラリ
UC	アンダーカット

鍵

記号	性能
D	IDタグによる電気錠制御
L	機械錠センサー（サムターン位置検出）
CR	カードリーダー
FR	顔認証

防火

記号	性能
特	特定防火設備（常閉式） 建告1369号 令112条第19項第一号 建告2563号
特煙	特定防火設備（常閉式） 建告1369号 令112条第19項第二号 遮煙性能 建告2564号
㊦	特定防火設備（煙感連動随時閉鎖式）建告1369号 令112条第19項第一号 建告2563号
㊦煙	特定防火設備（煙感連動随時閉鎖式）建告1369号 令112条第19項第二号 遮煙性能 建告2564号
防	防火設備（常時閉鎖式） 建告1360号 令112条第19項第一号 建告2563号
㊞	防火設備（煙感連動随時閉鎖式） 建告1360号 令112条第19項第二号 遮煙性能 建告2564号
不	不燃扉（常時閉鎖式）建告1400号

標準金物リスト

記号	仕様	ヒンジ	鍵	引手	自閉装置
A	外部1	蝶番	シリンダー本締	レバーハンドル	ドアクローザーコンシールド型
B	外部2	蝶番	シリンダー本締	レバーハンドル	ドアクローザー
C	外部3	蝶番	シリンダー本締	着脱式グレモンハンドル	ドアクローザー
D	内部1	蝶番	シリンダー本締	レバーハンドル	ドアクローザーコンシールド型
E	内部2	蝶番	シリンダー本締	レバーハンドル	ドアクローザー（ストッパー付）
F	内部3	蝶番	シリンダー本締	着脱式グレモンハンドル	ドアクローザー
G	内部4	蝶番	シリンダー本締	レバーハンドル	ドアクローザーコンシールド型
H	内部5	引戸	シリンダー本締	押棒	自閉装置
I	ガラス扉	フロアヒンジ	シリンダー本締	押棒	ヒンジ
J	点検口	点検口ヒンジ	カムロック	点検口平面ハンドル	開放制限ワイヤー

標準事項

メーカー指定	開き扉のレバーハンドルはユニオンUL256同等品とすること。
	引戸の押棒はユニオンG1195-10-010-L1200同等品とすること。
	点検口平面ハンドルは美和PCL01同等品とすること。
	戸当たりはすべての開き戸につくものとし、リョービRC-005グレー同等品とすること。
寸法	建具寸法は、現場採寸を行い製作すること。
	枠見付寸法はみえ寸法とする。
	引き戸の建具寸法は、枠内有効寸法を示す。
	表中に示すFLからの高さは、床仕上げレベルから開口部下端までの高さとする。
金物	建具金物は見本品を提出の上、設計者の承認を受けること。
	レバーハンドル等の高さは特記なき限り床から1,000mmとすること。
	ドアチェックは特記なき限り、扉と同色焼付仕上げとし、共用部の反対側に設置すること。
	両開扉及び親子扉は原則として、フランス落し・順位調整器を扉小口に納めて取り付けること。
	アルミサッシの付属金物類、その他はサッシ同色とすること。
	窓開口部は特記なき限り、結露受（サッシ同材同色）を取り付けること。
	防火戸でない建具のドアクローザーは角度固定式とする

標準事項

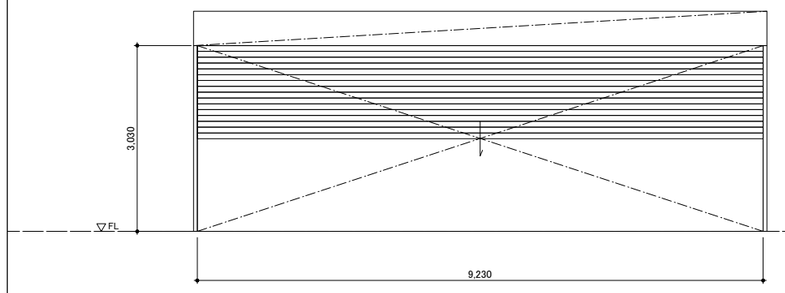
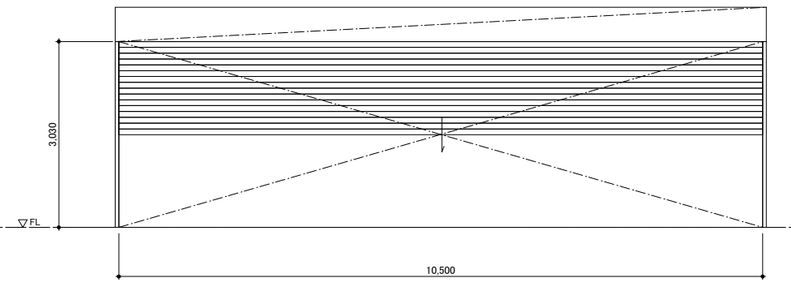
枠加工	シャッターガイドレールはステンレスFBt5.0とすること。
	ステンレス製建具の曲加工は原則として角出しとすること。
	外部に面するガラリは全て製作チャンバー（取付フランジつき）とすること。
	木質系額縁の壁面との取り合いは、特記なき限りチリなしとする。
	枠形状に示す各形状は、標準形状を示し、各所必要機能（エアタイト等）に応じて形状をアレンジすること。
	建具の取付にあたっては、CO躯体に対し鉄筋とする。外壁取付部の押出成形セメント板下地・ALC板下地のヶ所に対してはロックウール充填とする。また、内部耐火間仕切(防火区画上)のLGS部分に設置する建具についてもロックウール充填とする
	枠見込み寸法は平面詳細図壁下地符号及び壁リストによる壁厚を優先とすること。
施錠	施錠は特記なき限り、片面シリンダー片面サムターンとすること。（製作前に監督職員の承認を得ること。）
	キーシステムは、グランドマスターとすること。
	電気錠の制御盤は電気工事（別途）とする。
	特記なき限りオートドアにはパニックオープン機構（バッテリー搭載）を取り付けること。
防音扉	ＡＴ．ＳＡＴ：GW充填仕様の障子は、グラスウール32kg/m3充填とする。
	防音建具の取り付けにあたっては、躯体との間に隙間が生じないようにモルタル充填またはロックウール充填とする。
	防音扉については、周辺の戸当たり召合わせの部分のエアタイトゴムおよびグレモンハンドル引き寄せの調整を念入りに行い、
	機密性を保つようにすること。
	簡易遮音グレード以上の居室に取り付く建具は特記なき限りＧＷ充填とすること。
ガラス	強化ガラス、フロートガラス、複層ガラス(外部側)、網入りガラスは特記なき限りすべて飛散防止フィルムを貼ること。
	また、WC、更衣室は半透明フィルムとする。
	ガラス下端が直近の床ＦＬ＋３００以下の部分のガラス面は、特記なき限り、衝突防止カッティングシートを取り付けること。
網戸	網戸はSUS製とする。
	防鳥網はＳＵＳ製20×20とする。
代替進入口	開放時の有効W1000xH1000またはW750xH1200を確保する仕様とする。
	開き扉の場合、特記なき限り外部より開放できるレバーハンドル付とする。
排煙窓	手動開放装置は床面から800mm以上1500mm以下の位置に設置する。
その他	ガラス下枠結露受はFUとする。
	防火性能欄の記載は枠・ガラス共に適用される。
	ガラリ開口率は、内部33%、外部33%とする。

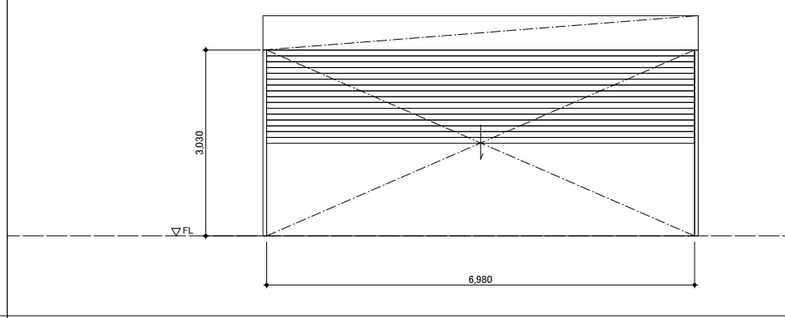
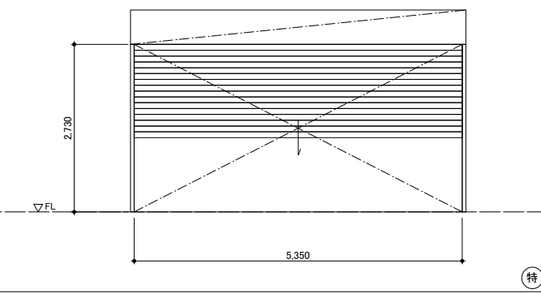
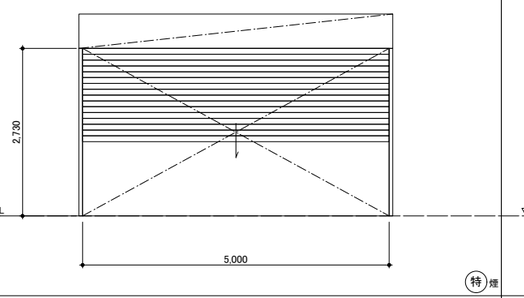
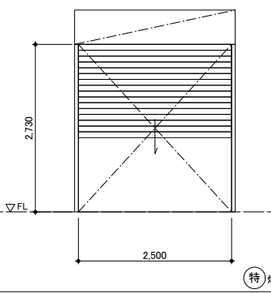
設計者に無断で複製を禁ず

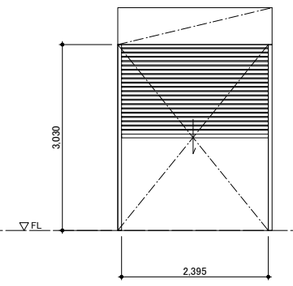
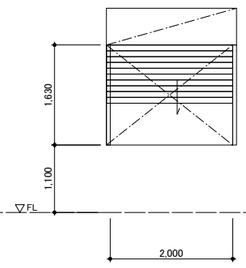
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一
構造設計1級建築士	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。
設備設計1級建築士	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。
設計担当	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO
作図担当	S.TOMIHARA
工事名称	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計
図面名称	建具表(1)
縮尺	A1　S=1:50 A3　S=1:100
図面番号	A-108
設計年月日	2025.03.19

記号	室名	SSF-1	1階 展示スペース	SSF-2	1階 事務室(1)・待合ホール	
ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		
建具姿図						
形式		スチール製電動防火・防煙シャッター		スチール製電動防火・防煙シャッター		
見込厚 建具/枠		1.6 / 61		1.6 / 61		
仕上		メーカー仕様		メーカー仕様		
硝子		—		—		
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置		
枠/沓摺/召合せ		FB-3 ＋ SOP / — / —		FB-3 ＋ SOP / — / —		
備考		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖		

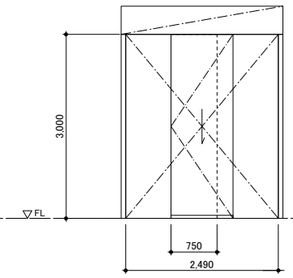
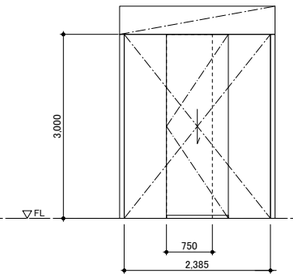
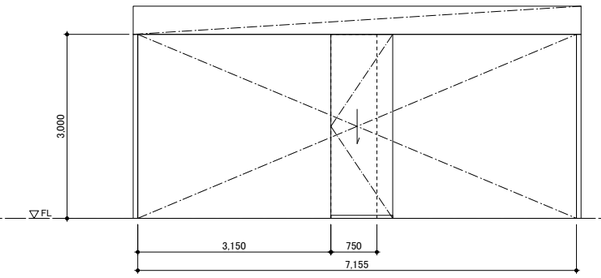
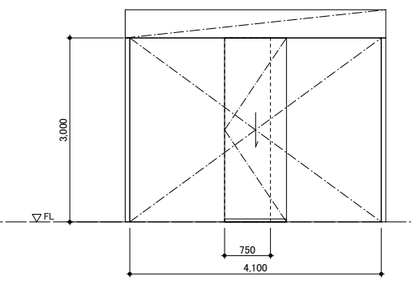
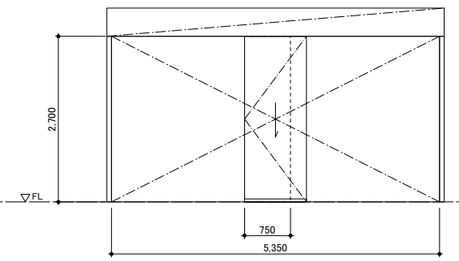
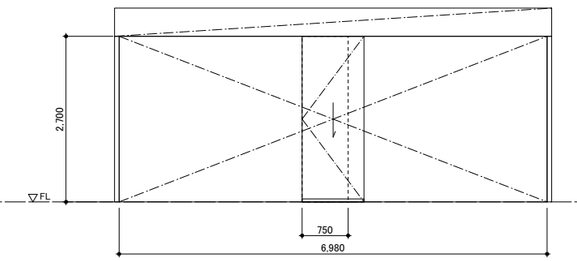
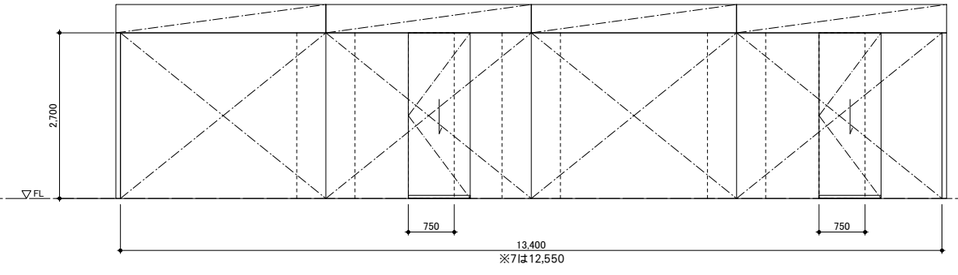
記号	室名	SSF-3	2階 事務室(2)　3階 議場、和室前室	SSF-4	2階 ホール　3階 傍聴ロビー	SSF-5	3階 議場	SSF-6	2階 ホール
ヶ所		3ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図									
形式		スチール製電動防火・防煙シャッター		スチール製電動防火・防煙シャッター		スチール製電動防火・防煙シャッター		スチール製電動防火・防煙シャッター	
見込厚 建具/枠		1.6 / 61		1.6 / 61		1.6 / 61		1.6 / 61	
仕上		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様	
硝子		—		—		—		—	
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターボックス、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターボックス、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターボックス、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターボックス、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置、障害物検知装置、避難時停止装置	
枠/沓摺/召合せ		FB-3 ＋ SOP / — / —		FB-3 ＋ SOP / — / —		FB-3 ＋ SOP / — / —		FB-3 ＋ SOP / — / —	
備考		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備 (CAS-1092)、煙感知器連動随時閉鎖	

記号	室名	SPS-1	待合ホール	SPS-2	受付
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図					
形式		SUS製パイプシャッター(電動)		SUS製パイプシャッター(電動)	
見込厚 建具/枠		φ16 / 60		φ16 / 60	
仕上		メーカー仕様		メーカー仕様	
硝子		—		—	
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、ボタンスイッチ		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、ボタンスイッチ	
枠/沓摺/召合せ		FB-3 ＋ SOP / — / —		FB-3 ＋ SOP / — / —	
備考					

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

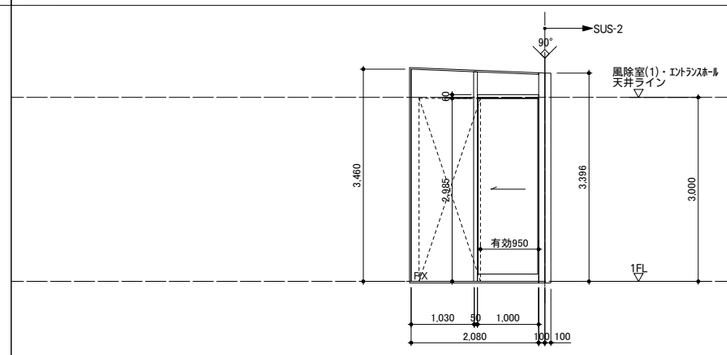
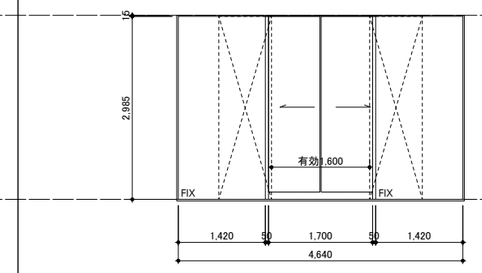
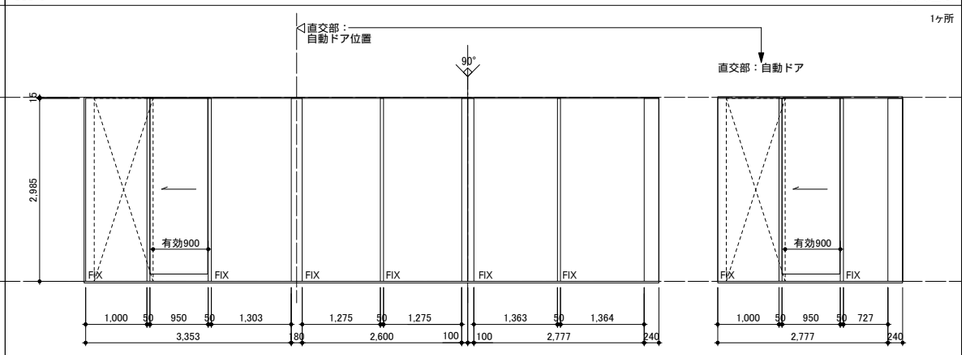
備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳 慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-109
				作図担当 S.TOMIHARA	図面名称 建具表(2)	縮尺 A1　S=1:50 A3　S=1:100
						設計年月日 2025.03.19

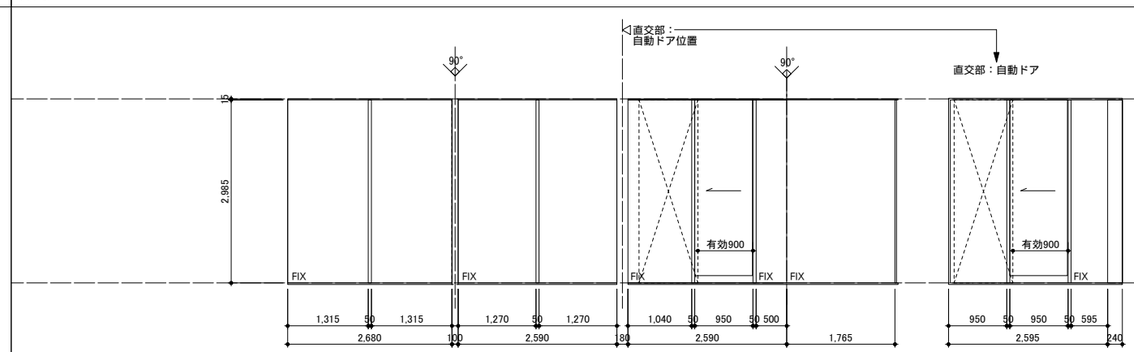
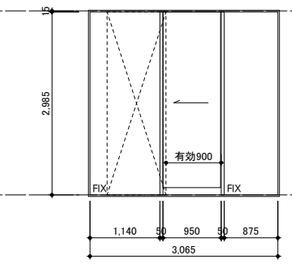
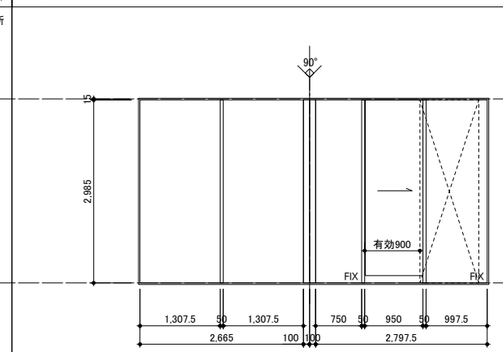
記号	室名	CSF-1	1階 展示スペース	CSF-2	1階 展示スペース	CSF-3	1階 展示スペース	
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		
建具姿図								
形式		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		
見込厚 建具/枠		0.7	95	0.7	95	0.7	95	
仕上		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様		
硝子		—		—		—		
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		
枠/召摺/召合せ		FB-3＋SOP	— —	FB-3＋SOP	— —	FB-3＋SOP	— —	
備考		特定防火設備(EA-0184)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		
記号	室名	CSF-4	1階 健診ロビー	CSF-5	2階 ホール	CSF-6	2階 ホール	
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		
建具姿図								
形式		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（一体型）		
見込厚 建具/枠		0.7	95	0.7	95	0.7	95	
仕上		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様		
硝子		—		—		—		
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置		
枠/召摺/召合せ		FB-3＋SOP	— —	FB-3＋SOP	— —	FB-3＋SOP	— —	
備考		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖		
記号	室名	CSF-7、7A			2階 ホール　3階 傍聴ロビー			
ヶ所		CSF-7：1ヶ所 CSF-7A：1ヶ所						
建具姿図								
形式		耐火クロス性防火・防煙スクリーン（分割型）						
見込厚 建具/枠		0.7	95					
仕上		メーカー仕様						
硝子		—						
金物		ガイドレール、マグサ、座板、シャッターBOX、自動閉鎖装置、電気式手動閉鎖装置						
枠/召摺/召合せ		FB-3＋SOP	— —					
備考		特定防火設備(EA-0184、CAS-0255)、ウォークスルータイプ、煙感知器連動随時閉鎖						

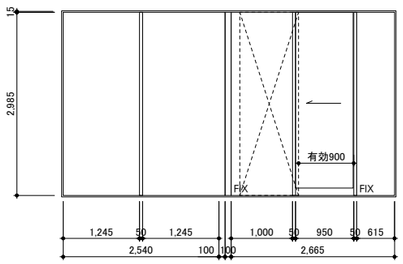
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 建具表(3)	A-110 縮尺 A1　S=1:50 A3　S=1:100 設計年月日 2025.03.19

記号	室名	SUS-1	1階 エントランスホール	SUS-2	1階 エントランスホール	SUS-3	1階 風除室(3)
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図						
形式		ステンレス製自動ドア		ステンレス製自動ドア		ステンレス製自動ドア付きFIXスクリーン	
見込厚 建具/枠		FIX部：100 自動ドア部：40/180		FIX部：100 自動ドア部：40/180		FIX部：100 自動ドア部：40/180	
仕上		焼付塗装		焼付塗装		焼付塗装	
硝子		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)	
金物		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス、非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目		水切、結露受、方立		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス、非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目	
枠/沓摺/召合せ		ー		ー		ー	
備考		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)、(非常時手動開放可能)		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:ﾌｨｯｸｽｻｲﾄﾞｶﾞｰﾄﾞ同等品)、(非常時手動開放可能)		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)、(非常時手動開放可能)	

記号	室名	SUS-4	1階 風除室(5)	SUS-5	1階 風除室(6)	SUS-6	1階 風除室(4)
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図						
形式		ステンレス製自動ドア付きFIXスクリーン		ステンレス製自動ドア付きFIXスクリーン		ステンレス製自動ドア付きFIXスクリーン	
見込厚 建具/枠		FIX部：100 自動ドア部：40/180		FIX部：100 自動ドア部：40/180		FIX部：100 自動ドア部：40/180	
仕上		焼付塗装		焼付塗装		焼付塗装	
硝子		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)	
金物		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス、非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス 非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス、非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目	
枠/沓摺/召合せ		ー		ー		ー	
備考		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)、(非常時手動開放可能)		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、(非常時手動開放可能)、 防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)、(非常時手動開放可能)	

記号	室名	SUS-7	1階 風除室(4)
ヶ所		1ヶ所	
建具姿図			
形式		ステンレス製自動ドア付きFIXスクリーン	
見込厚 建具/枠		FIX部：100 自動ドア部：40/180	
仕上		焼付塗装	
硝子		FIX部:Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サインエ事) 自動ドア部分:T10～衝突防止マーク(サインエ事)	
金物		ガイドレール、ガイドローラー、エンジン装置、エンジンボックス、非接触タッチスイッチ、光線センサー、シリンダー錠、水切、結露受、方立、無目	
枠/沓摺/召合せ		ー	
備考		自動ドア:スリム框仕様(框見付13㎜以下)、防護柵共(JISA4722適合品:フィックスサイドガード同等品)、(非常時手動開放可能)	

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

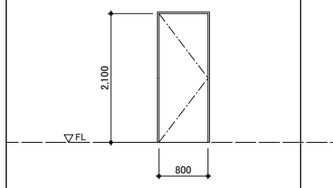
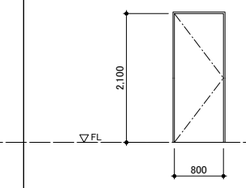
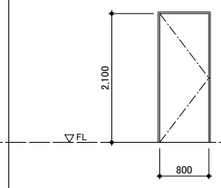
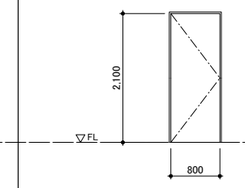
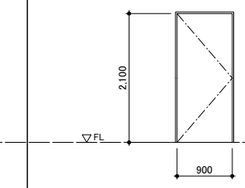
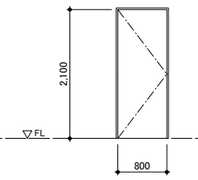
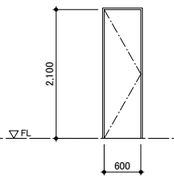
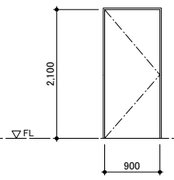
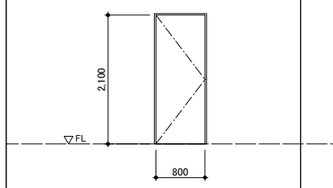
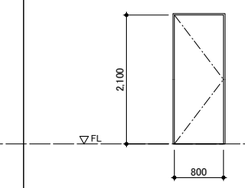
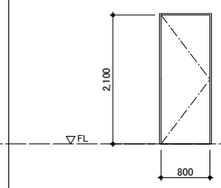
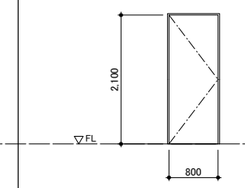
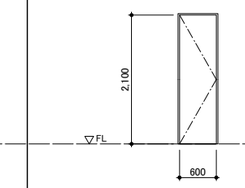
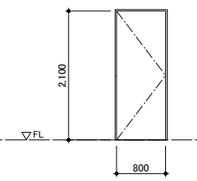
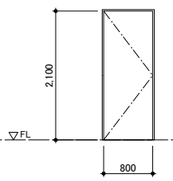
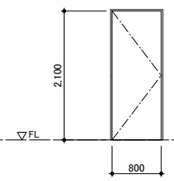
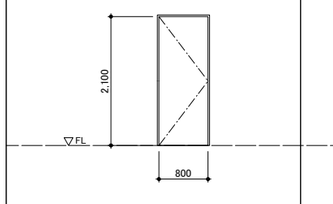
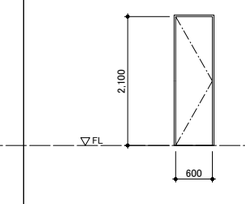
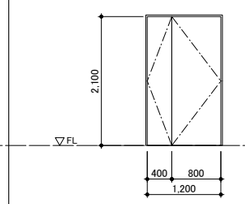
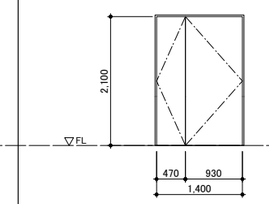
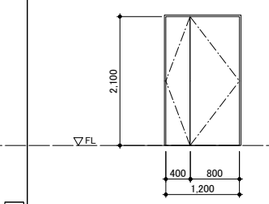
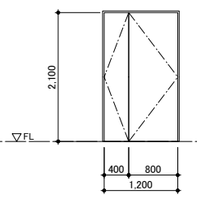
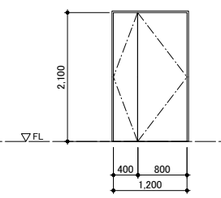
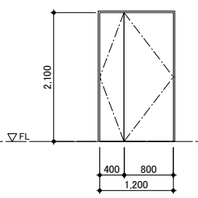
構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

工事名称	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計		図面番号
			A-111
図面名称	建具表(4)	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	設計年月日 2025.03.19

記号	室名	SD-1a1	1階 宿直室、相談室(1)～(6)、受付、更衣前室、料理実習室	SD-1b1	1階 収納(1)、収納(2)	SD-1c1	1階 空調・熱源機械室、受水槽ポンプ室	SD-1d1	1階 会議室、第1集会室	SD-1e1	1階 扉下(2)	SD-1f1	1階 更衣室(1)(2)	SD-1g1	1階 WC(W)1 SK、WC(M)2 SK、WC(W)3 SK	SD-1h1	1階 ポンプ室
ヶ所		13ヶ所		2ヶ所		2ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		SD-1f1 : 2ヶ所 SD-1f1A : 2ヶ所		3ヶ所		1ヶ所	
建具姿図																 防
形式		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア	
見込厚 建具/枠		40	154	40	154	40	154	40	154	40	154	40	154	4 0	154	4 0	154
仕上		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP	
硝子		──		──		──		──		──		──		──		──	
金物		D		E		D		D		D		D		D		D	
枠/沓摺/召合せ		B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺4 ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	── ──	B-5	── ──	B-5	沓摺4 ──
備考		料理実習室のみ電気錠、板厚0.6mmLSD仕様		収納(2)のみ防火設備		遮音AT-A		遮音AT-B、板厚0.6mmLSD仕様		電気錠、板厚0.6mmLSD仕様		電気錠、SD-1f1のみ、アンダーカット H15、板厚0.6mmLSD仕様		板厚0.6mmLSD仕様		遮音AT-C2、防火設備	
記号	室名	SD-1a2、1a2A	2階 休憩室、事務室(3)、WC(W)4、WC(M)4	SD-1b2	2階 防災無線室、電算機室	SD-1c2	2階 副町長室、町長室、応接室(2)、教育長室	SD-1d2	2階 会議室、PS	SD-1e2	2階 WC(M)4 SK、WC(W)5 SK、WC(M)5 SK	SD-1e2	2階 職員厚生室	SD-1a3	3階 WC(W)6、WC(M)6	SD-1b3	3階 空調機械室(2)、電気室/発電機室
ヶ所		SD-1a2 : 2ヶ所 SD-1a2A : 2ヶ所		2ヶ所		4ヶ所		2ヶ所		3ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		3ヶ所	
建具姿図				 特												 防
形式		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア	
見込厚 建具/枠		40	154	40	154	40	154	40	154	40	154	40	154	4 0	154	4 0	154
仕上		SOP		SOP		不燃木製化粧シート		SOP		SO P		SOP		SOP		SOP	
硝子		──		──		──		──		──		──		──		──	
金物		D		E		D		D		D		E		D		D	
枠/沓摺/召合せ		B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	── ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	── ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺1 ──	B-5	沓摺4 ──
備考		SD-1a2のみ、アンダーカット H15、板厚0.6mmLSD仕様		電気錠、板厚0.6mmLSD仕様		遮音AT-B、板厚0.6mmLSD仕様		遮音AT-C2、板厚0.6mmLSD仕様		板厚0.6mmLSD仕様		板厚0.6mmLSD仕様		アンダーカット H15、板厚0.6mmLSD仕様		遮音AT-A、防火設備	
記号	室名	SD-1c3	3階 議会事務局	SD-1d3	3階 SK、WC(M)7 SK	SD-2a1	1階 物品庫(5)、倉庫	SD-2b1	1階 受水槽ポンプ室	SD-2c1	1階 第1集会室	SD-2d1	1階 物品庫(6)	SD-2a2、2a2A	2階 物品庫(7)、印刷室(2)、備品庫	SD-2b2	2階 会議室、第1会議室
ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		SD-2a2 : 1ヶ所 SD-2a2A : 2ヶ所		3ヶ所	
建具姿図								 防								
形式		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア	
見込厚 建具/枠		40	154	40	154	40	154	40	263	40	154	40	154	40	154	4 0	154
仕上		SOP		SO P		SOP		UU		SOP		SOP		SOP		SOP	
硝子		──		──		──		──		──		──		──		──	
金物		D		D		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし	
枠/沓摺/召合せ		B-5	沓摺1 ──	B-5	── ──	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺4 D-1	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺1 D-1
備考		遮音AT-B、板厚0.6mmLSD仕様				アンダーカット H15		亜鉛メッキ鋼板、防火設備		電気錠、板厚0.6mmLSD仕様		電気錠、アンダーカット H15		SD-2a2のみ、アンダーカット H15		遮音AT-C2、板厚0.6mmLSD仕様	

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

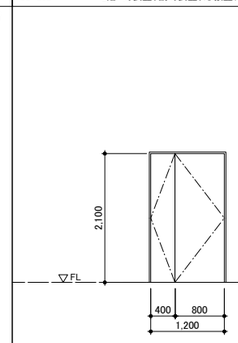
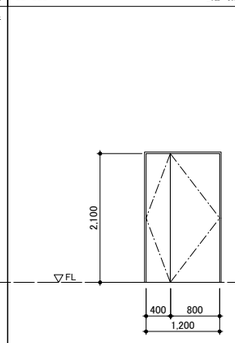
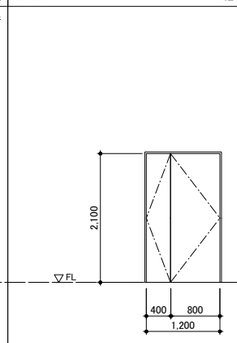
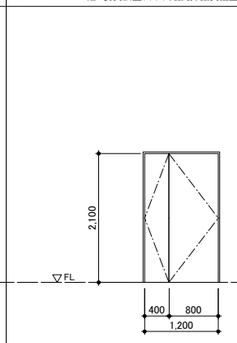
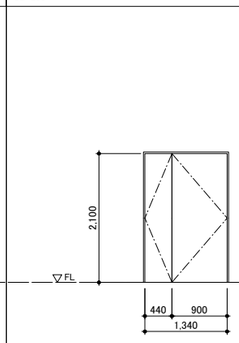
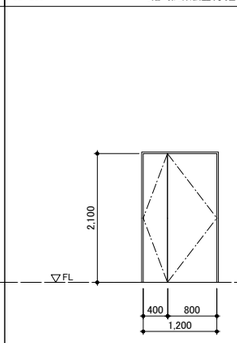
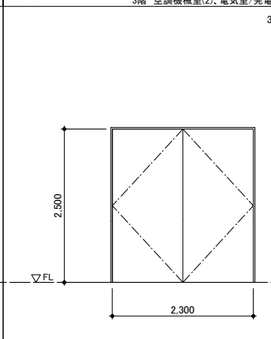
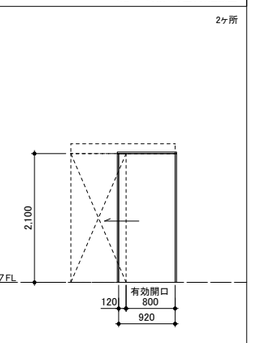
構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

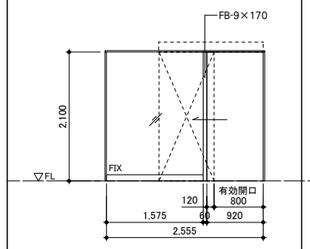
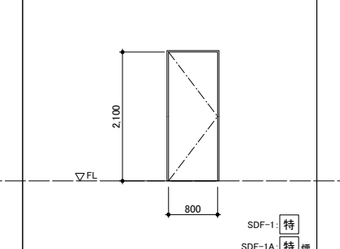
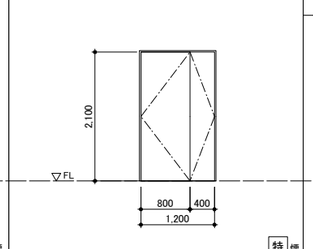
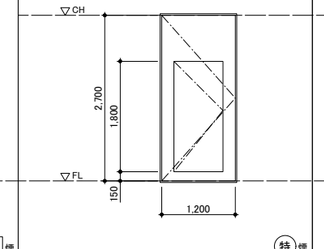
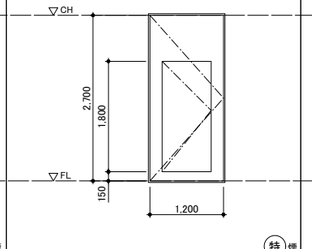
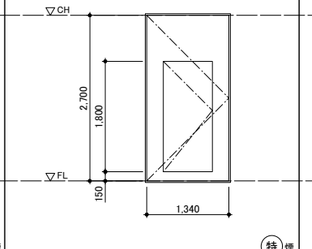
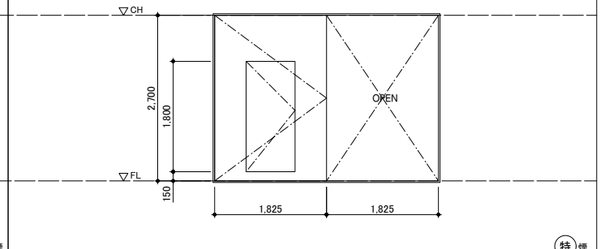
設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

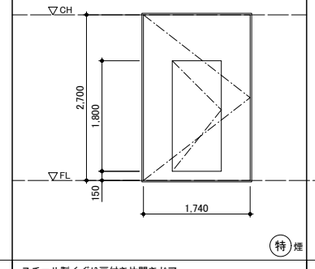
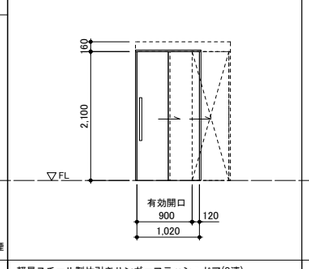
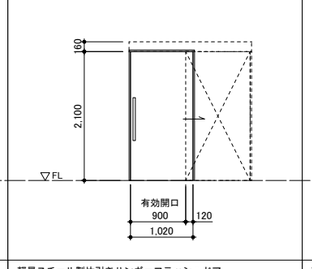
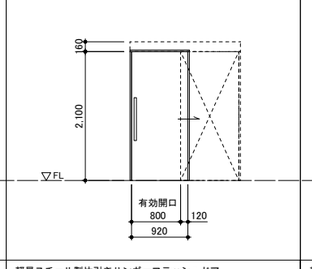
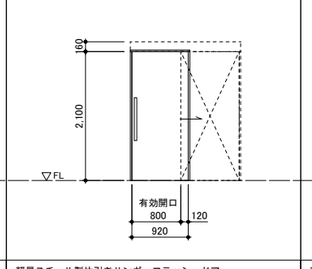
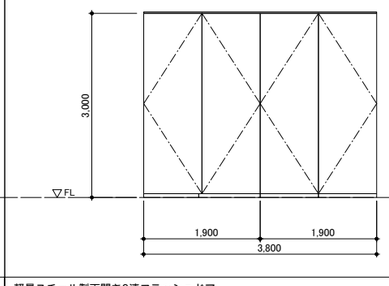
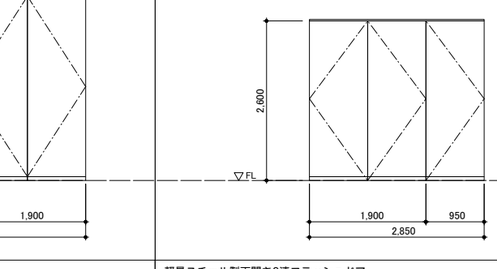
設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO
作図担当 S.TOMIHARA

工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計
図面名称 建具表(5)
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

図面番号 A-112
設計年月日 2025.03.19

記号	室名	SD-2c2	2階 町長室、副町長室、応接室(1)(2)、教育長室	SD-2d2	2階 第1～第5会議室	SD-2a3	3階 収納庫、書庫	SD-2b3	3階 委員会室(1)(2)、議場、議員控室、正副議長室	SD-2c3	3階 ホール	SD-2d3	3階 第2集会室、実習室、和室前室	SD-3	1階 空調・熱源機械室 3階 空調機械室(2)、電気室/発電機室	SD-4	1階 一時預かり室、お遊戯室
ケ所		5ケ所		5ケ所		2ケ所		6ケ所		1ケ所		3ケ所		3ケ所		2ケ所	
建具姿図																
形式		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製両開きフラッシュドア		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア	
見込厚 建具/枠		40	154	40	154	44.5	154	44.5	154	44.5	263	44.5	154	44.5	263	40	183
仕上		SOP		SOP		SOP		SOP		UU		SOP		UU		鉄部：SOP、扉部：ベニヤフラッシュ～突板張り	
硝子		—		—		—		—		—		—		—		TP5	
金物		D＋フランス落とし		D＋フランス落とし		E＋フランス落とし		D＋フランス落とし		B＋フランス落とし		D＋フランス落とし		B＋順位調整期		H＋ストッパー,キックガード	
枠/沓摺/召合せ		B-5	— D-4	B-5	沓摺1 D-1	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺1 D-4	S-3	— D-1	B-5	沓摺1 D-4	S-3	— D-4	B-4	沓摺1 —
備考		遮音AT-B、板厚0.6㎜LSD仕様		遮音AT-C2、電気錠、板厚0.6㎜LSD仕様		アンダーカット H15		遮音AT-A、板厚0.6㎜LSD仕様		亜鉛メッキ鋼板、板厚0.6㎜LSD仕様		遮音AT-A、電気錠、板厚0.6㎜LSD仕様		亜鉛メッキ鋼板、防火設備		戸袋なし、セーフティマーク、シリンダー錠位置 H＝1,500	

記号	室名	SD-5	1階 子供サロン / 健診室C	SDF-1、1A	1階 相談室1、相談室2、廊下(2) 2階 ホール 3階傍聴ロビー	SDF-2	1階 第1集会室	SDF-3	1～3階 階段室(1)(2)	SDF-4	1、3階 階段室(2)	SDF-5	2階 ホール	SDF-6	1階 健診ロビー
ケ所		1ケ所		SDF-1：4ケ所 SDF-1A：1ケ所		1ケ所		4ケ所		2ケ所		1ケ所		1ケ所	
建具姿図														
形式		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア		スチール製片開きフラッシュドア		スチール製フラッシュ親子ドア		スチール製くぐり戸付き片開きドア		スチール製くぐり戸付き片開きドア		スチール製くぐり戸付き片開きドア		スチール製くぐり戸付き片開きドア	
見込厚 建具/枠		40	183	40	154	40	154	40	154	40	154	40	183	40	183
仕上		鉄部：SOP、扉部：ベニヤフラッシュ～突板張り		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP	
硝子		TP5		—		—		—		—		—		—	
金物		H＋ストッパー,キックガード		D		D＋フランス落とし＋順位調整期		AH、ケースハンドル、自動閉鎖装置		AH、ケースハンドル、自動閉鎖装置		AH、ケースハンドル、自動閉鎖装置		AH、ケースハンドル、自動閉鎖装置	
枠/沓摺/召合せ		B-4	沓摺1 —	B-5	沓摺1 —	B-5	沓摺1 D-4	B-5	沓摺1 —	B-5	— —	B-5	— —	B-5	— —
備考		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備 くぐり戸面一納めとする。		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備 板厚0.6㎜LSD仕様 ※1A：特定防火設備(遮煙性能)		電気錠、板厚0.6㎜LSD仕様 特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能)		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能) くぐり戸面一納めとする。		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能) くぐり戸面一納めとする。		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能) くぐり戸面一納めとする。		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能) くぐり戸面一納めとする。	

記号	室名	SDF-7	3階 廊下(6)	LSD-1	1階 WC(多目的)1	LSD-2	1～3階 WC(多目的)2～4 1階 健診室A、B、診察室、相談室(3)	LSD-3	1階 前室(1)、保健指導室、前室 2階 給湯室(2)	LSD-3A	1階 幼児トイレ	LSD-4	1階 EPS	LSD-5	2階 EPS
ケ所		1ケ所		1ケ所		9ケ所		4ケ所		2ケ所		1ケ所		1ケ所	
建具姿図														
形式		スチール製くぐり戸付き片開きドア		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア(2連)		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア		軽量スチール製片引きハンガーフラッシュドア		軽量スチール製両開き2連フラッシュドア		軽量スチール製両開き2連フラッシュドア	
見込厚 建具/枠		40	183	40	154	40	154	40	154	40	154	40	55	40	55
仕上		SOP		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様		メーカー仕様		UU		UU	
硝子		—		—		—		—		—		—		—	
金物		AH、ケースハンドル、自動閉鎖装置		H		H		H		H		天井・巾木レール、巾木カバー、振れ止め、台座レール、丁番、点検口錠		天井・巾木レール、巾木カバー、振れ止め、台座レール 丁番、点検口錠	
枠/沓摺/召合せ		B-5	— —	SL-1	沓摺1 —	SL-1	沓摺1 —	SL-1	沓摺1 —	SL-1	沓摺1 —	M-2	— —	M-2	— —
備考		特定防火設備(平成12年建告示1369号)、特定防火設備(遮煙性能) くぐり戸面一納めとする。		戸袋ボード		戸袋あり		戸袋あり		戸袋あり、シリンダー錠位置 H＝1,500、アンダーカット H15		壁面化粧パネルタイプ		壁面化粧パネルタイプ	

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

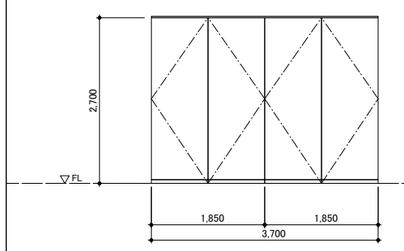
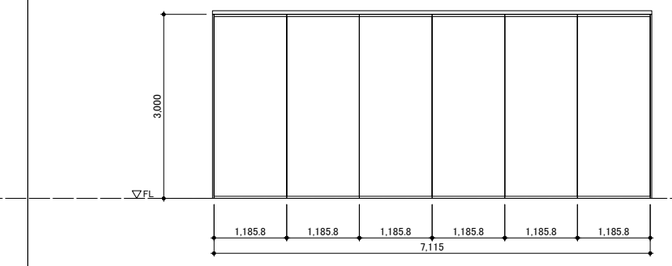
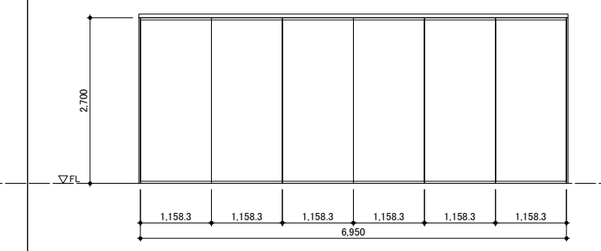
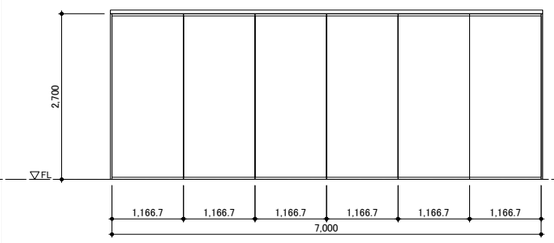
構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

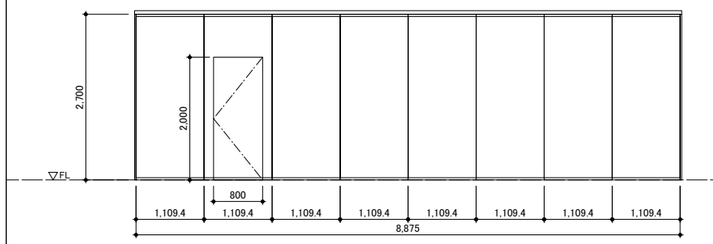
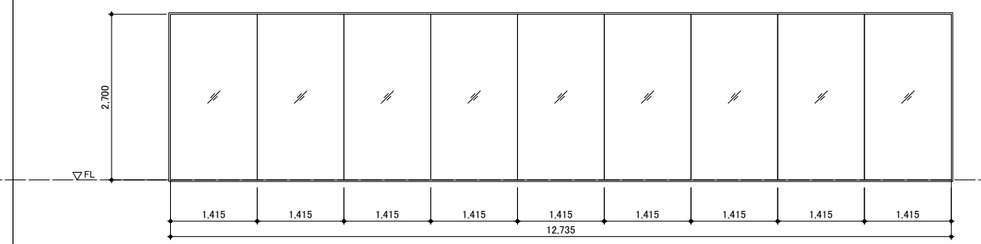
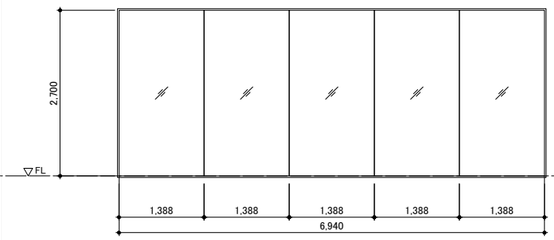
設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

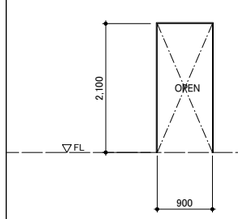
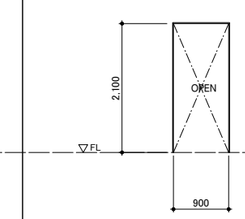
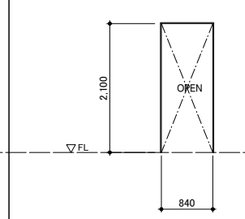
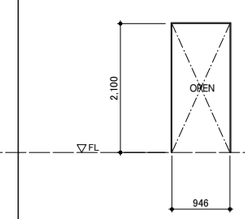
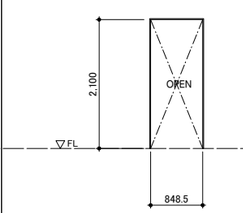
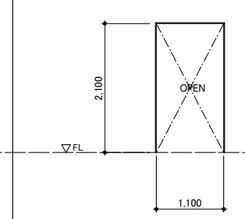
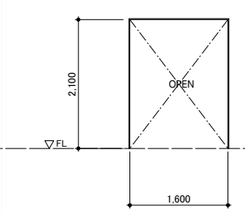
設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

工事名称	図面番号
八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-113
図面名称 / 縮尺	設計年月日
建具表(6) / A1 S=1:50 A3 S=1:100	2025.03.19

記号	室名	LSD-6	3階 EPS	SDW-1	1階 検診室A、B	SDW-2	2階 第2~4会議室	SDW-3	3階 委員会室(1)(2)
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		1ヶ所	
建具姿図									
形式		軽量スチール製両開き2連フラッシュドア		スチール製移動間仕切り		スチール製移動間仕切り		スチール製移動間仕切り	
見込厚 建具/枠		40	55	60	80	60	80	60	80
仕上		UU		化粧鋼板(石膏ボード裏打ち)		化粧鋼板(石膏ボード裏打ち)		化粧鋼板(石膏ボード裏打ち)	
硝子		—		—		—		—	
金物		天井・巾木レール、巾木カバー、振れ止め、台座レール、丁番、点検口錠		ハンガーレール、ランナー、操作レバー		ハンガーレール、ランナー、操作レバー		ハンガーレール、ランナー、操作レバー	
枠/沓摺/召合せ		M-2	— —	—	— —	—	— —	—	— —
備考		壁面化粧パネルタイプ		遮音タイプ		遮音タイプ		遮音タイプ	

記号	室名	SDW-4	2階 会議室(防災拠点室)(1)(2)	SW-1	3階 議場	SW-2	3階 和室前室
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図							
形式		スチール製移動間仕切り		ガラススクリーン		ガラススクリーン	
見込厚 建具/枠		60	80	—	40	—	40
仕上		化粧鋼板(石膏ボード裏打ち)		SOP		SOP	
硝子		—		FL8 + FL8		FL8 + FL8	
金物		ハンガーレール、ランナー、操作レバー、丁番、戸当り、ドアロックハンドル		—		—	
枠/沓摺/召合せ		—	— —	—	— —	—	— —
備考		遮音タイプ		上下二辺支持		上下二辺支持	

記号	室名	SF-1	1階 WC(M)1、WC(W)1、WC(W)2、WC(M)3、WC(W)3、授乳室	SF-2	1階 印刷室(1)、給湯室(1) 2階 WC(M)5、WC(W)5 3階 WC(M)7、WC(W)7	SF-3	1階 WC(M)2	SF-4	1階 WC(W)3	SF-5	1階 おむつ替え授乳室	SF-6	3階 ホール	SF-7	1階 事務室(1)
ヶ所		5ヶ所		7ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		2ヶ所	
建具姿図															
形式		スチール製三方枠		スチール製三方枠		スチール製三方枠		スチール製三方枠		スチール製三方枠		スチール製三方枠		スチール製三方枠	
見込厚 建具/枠		—	154	—	154	—	154	—	154	—	154	—	154	—	154
仕上		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP	
硝子		—		—		—		—		—		—		—	
金物		—		—		—		—		—		—		—	
枠/沓摺/召合せ		つぶし枠	— —	つぶし枠	沓摺1 —	つぶし枠	— —	つぶし枠	— —	つぶし枠	— —	つぶし枠	— —	つぶし枠	— —
備考															

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

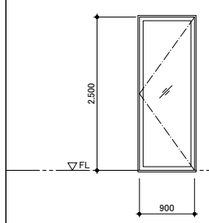
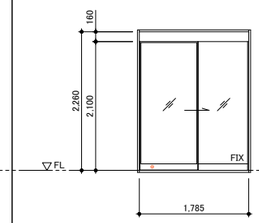
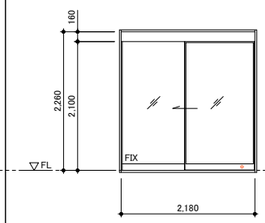
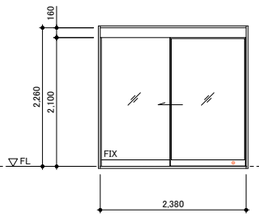
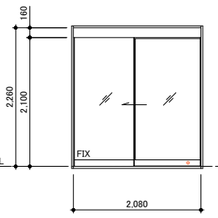
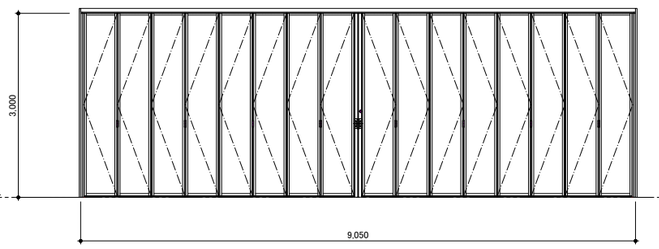
管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

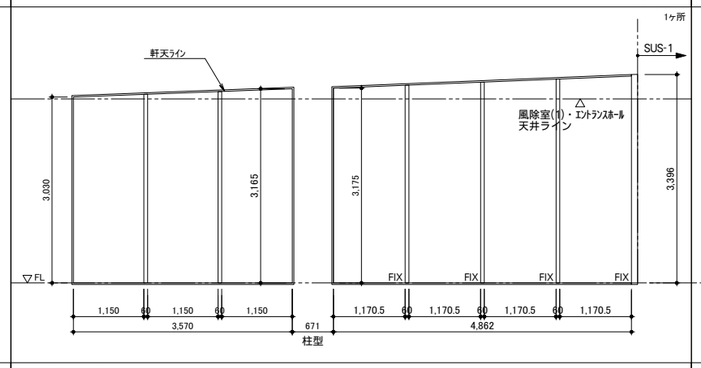
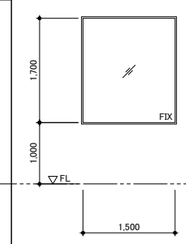
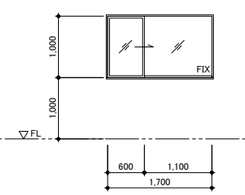
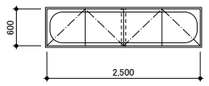
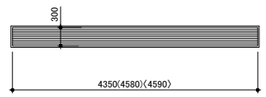
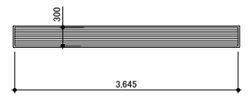
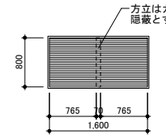
構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

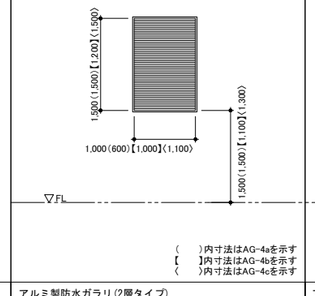
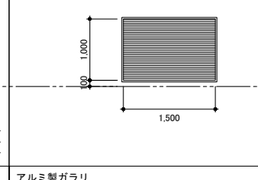
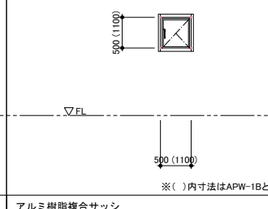
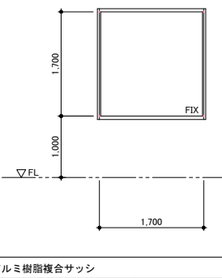
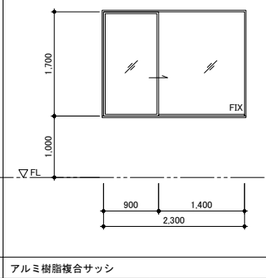
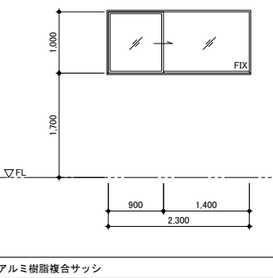
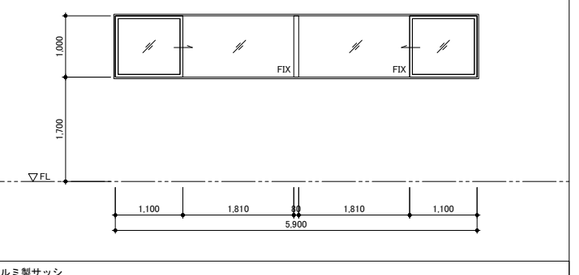
設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO
作図担当 S.TOMIHARA

工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計
図面名称 建具表(7)
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100
図面番号 A-114
設計年月日 2025.03.19

記号	室名	AD-1	AD-2	AD-3	AD-4	AD-5	AD-6
		1階 風除室(2)	1階 廊下(3)	1階 前室(2)	1階 保健指導室	1階 健診ロビー	1階 第1集会室
ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図							
形式		アルミ製片引きオートドア	アルミ製片引きオートドア	アルミ製片引きオートドア	アルミ製片引きハンガードア(手動)	アルミ製片引きオートドア	アルミ製イスターカーテン(16枚)
見込厚	建具/枠	—— 100	—— 100	—— 100	—— 100	—— 100	—— 100
仕上		KAL	KAL	KAL	KAL	KAL	KAL
硝子		FL8	FL8	FL8	FL8	FL8	——
金物		ｴﾝｼﾞﾝ装置一式, 本締錠, ﾚｰﾙﾋｰﾀｰ	ｴﾝｼﾞﾝ装置一式, 本締錠	ｴﾝｼﾞﾝ装置一式, 本締錠	本締錠	ｴﾝｼﾞﾝ装置一式, 本締錠	上レール、下レール、グレモンハンドル、シリンダー錠
枠/沓摺/召合せ		—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——
備考		セーフティマーク	セーフティマーク、スリム框仕様(框見付13㎜以下)	セーフティマーク、タッチスイッチ スリム框仕様(框見付13㎜以下)	セーフティマーク、スリム框仕様(框見付13㎜以下)	セーフティマーク、タッチスイッチ スリム框仕様(框見付13㎜以下)	

記号	室名	AW-1	AW-2	AW-3	TL-1	AG-1、1A、1B	AG-2	AG-3
		1階 ホール	1階 一時預かり室	1階 宿直室	3階 議場	2階 第2会議室、第3会議室、第4会議室	2階 第1会議室	3階 和室前室
ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	4ヶ所	AG-1：1ヶ所 AG-1A：1ヶ所 AG-1B：1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図						 (　)内寸法はAG-1Aを示す 〈　〉内寸法はAG-1Bを示す		
形式		アルミ断熱 FIX窓	アルミ製FIX窓	アルミ製FIX窓	アルミ製FIX窓	アルミ製防水ガラリ(2層タイプ)	アルミ製防水ガラリ(2層タイプ)	アルミ製防水ガラリ(2層タイプ)
見込厚	建具/枠	—— 100	—— 100	—— 154	—— 269	—— 70	—— 70	—— 70
仕上		KAL	KAL	KAL	KAL	KAL	KAL	KAL
硝子		Low-E10+A12+FL10	FL8 + FL8	FL3+G16+FL3	外部:アクリドーム(FL型乳白色) 内部:PW6.8	–	–	–
金物		付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	開閉アーム、パネルカバー、排煙オペレーター	水切、防虫網、Lピース(ﾁｬﾝﾊﾞｰ取付用)	水切、防虫網、Lピース(ﾁｬﾝﾊﾞｰ取付用)	水切、防虫網
枠/沓摺/召合せ		—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——
備考					ライトスモークハッチ FLドーム(SHL-60×2500)同等品	※開口率50%以上 チャンバーボックス(機械設備工事)	※開口率50%以上 チャンバーボックス(機械設備工事)	※開口率50%以上

記号	室名	AG-4、4a、4b、4c	AG-5	APW-1A、1B	APW-2	APW-3	APW-4	APW-5
		1階 空調・熱源機械室、3階 空調機械室(2)	1階 空調・熱源機械室	1階 一時預かり室、お遊戯室、子供サロン検診室C	1階 一時預かり室、お遊戯室、子供サロン検診室C	1階 会議室　2階 応接室(1)、副町長室、会議室、第5会議室	1階 更衣室(2)	1階 更衣室
ヶ所		AG-4：1ヶ所 AG-4a：1ヶ所 AG-4b：1ヶ所 AG-4c：1ヶ所	1ヶ所	APW-1A：3ヶ所 APW-1B：4ヶ所	4ヶ所	6ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図								
形式		アルミ製防水ガラリ(2層タイプ)	アルミ製ガラリ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ製サッシ
見込厚	建具/枠	—— 70	—— 70	—— 100	—— 100	– 100	—— 100	—— 100
仕上		KAL	焼付塗装	KAL	KAL	KAL	KAL	KAL
硝子		–	–	Low-E5+A12+FL5	Low-E5+A12+FL5	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	Low-E5+A12+F6 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	Low-E5+A12+F6 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)
金物		水切、防虫網、Lピース(ﾁｬﾝﾊﾞｰ取付用)	面一枠、Lピース(ﾁｬﾝﾊﾞｰ取付用)	結露受け, 水切り, 小開口ｽﾄｯﾊﾟｰ, ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾃｰ, 付属金物一式	結露受け, 水切り, 付属金物一式	結露受け, 水切り, ｸﾚｾﾝﾄ, 戸車, 付属金物一式	結露受け, 水切り, ｸﾚｾﾝﾄ, 戸車, 付属金物一式	結露受け, 水切り, ｸﾚｾﾝﾄ, 戸車, 付属金物一式
枠/沓摺/召合せ		—— —— ——	—— —— ——	ｱﾙﾐｶﾊﾞｰ付き —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——	—— —— ——
備考		※開口率50%以上 チャンバーボックス(機械設備工事)	廊下側FB枠					断熱サッシ、排煙窓対応

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

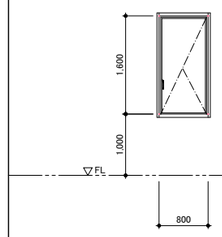
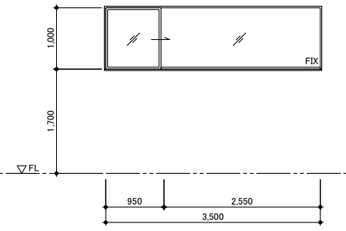
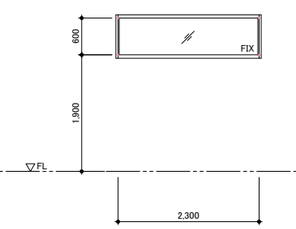
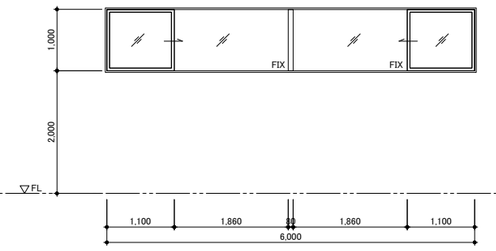
構造設計1級建築士

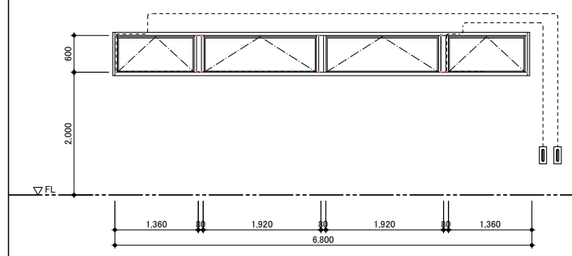
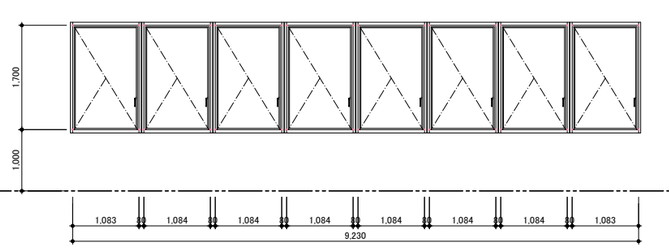
設備設計1級建築士

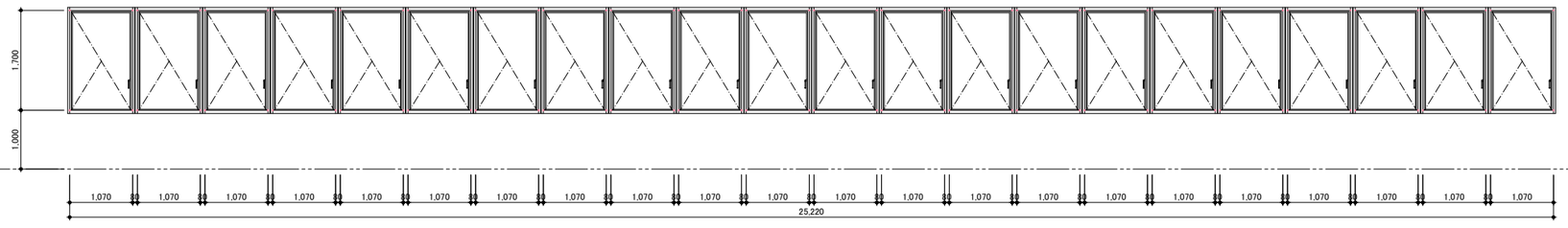
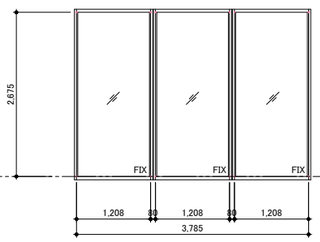
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO
作図担当	S.TOMIHARA
工事名称	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計
図面名称	建具表(8)
縮尺	A1　S=1:50 A3　S=1:100
図面番号	A-115
設計年月日	2025.03.19

記号	室名	APW-6	1階 宿直室、休養室(2)	APW-7	1階 保健指導室	APW-8	1階 検診室A、検診室B	APW-9	1階 プレイルーム、個別療育室(1)	
ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		
建具姿図										
形式		アルミ製サッシ		アルミ樹脂複合サッシ		アルミ樹脂複合サッシ		アルミ樹脂複合サッシ		
見込厚 建具/枠		—	100	—	100	—	100	—	100	
仕上		KAL		KAL		KAL		KAL		
硝子		Low-E5+A12+FL5		Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)		Low-E5+A12+FL5		Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)		
金物		結露受け, 水切り, 小開口ｽﾄｯﾊﾟｰ, ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾃｰ, 付属金物一式		結露受け, 水切り, ｸﾚｾﾝﾄ, 戸車, 付属金物一式		結露受け, 水切り, 付属金物一式		結露受け, 水切り, ｸﾚｾﾝﾄ, 戸車, 付属金物一式		
枠/沓摺/召合せ		ｱﾙﾐｶﾊﾞｰ付き	—	—	—	—	—	—	—	—
備考		断熱サッシ、排煙窓対応								

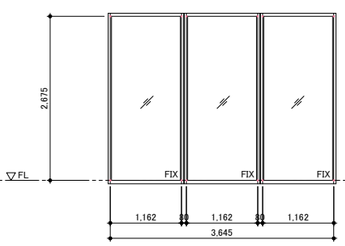
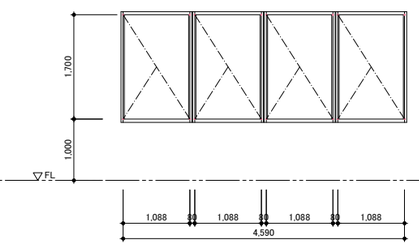
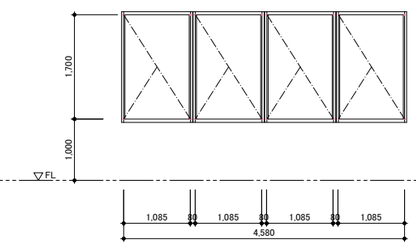
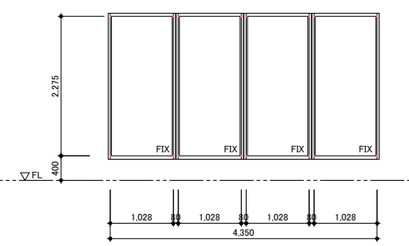
記号	室名	APW-10	1階 個別療育室(1)(2)、静養室(1)、発達支援相談室	APW-11	2階 会議室		
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所			
建具姿図							
形式		アルミ製サッシ		アルミ製サッシ			
見込厚 建具/枠		—	100	—	100		
仕上		KAL		KAL			
硝子		Low-E5+A12+FL5		Low-E5+A12+FL5			
金物		結露受け, 水切り, 排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ, ｱﾙﾐｶﾊﾞｰ付き, 付属金物一式		結露受け, 水切り, 小開口ｽﾄｯﾊﾟｰ, ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾃｰ, ｱﾙﾐｶﾊﾞｰ付き, 付属金物一式			
枠/沓摺/召合せ		—	—	—	—		
備考		断熱サッシ、排煙窓対応		断熱サッシ、排煙窓対応			

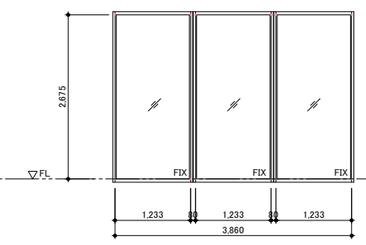
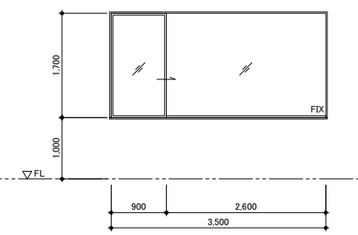
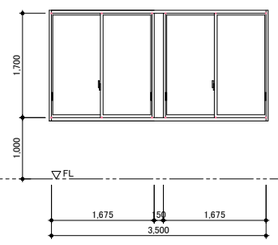
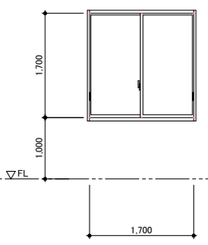
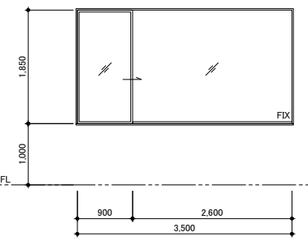
記号	室名	APW-12	2階 事務室(2)	APW-13	2階 第1会議室
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図					
形式		アルミ製サッシ		アルミ樹脂複合サッシ	
見込厚 建具/枠		—	100	—	100
仕上		KAL		KAL	
硝子		Low-E5+A12+FL5		Low-E8+A12+FL8	
金物		結露受け, 水切り, 小開口ｽﾄｯﾊﾟｰ, ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾃｰ, ｱﾙﾐｶﾊﾞｰ付き, 付属金物一式		結露受け, 水切り, 付属金物一式	
枠/沓摺/召合せ		—	—	—	—
備考		断熱サッシ、排煙窓対応			

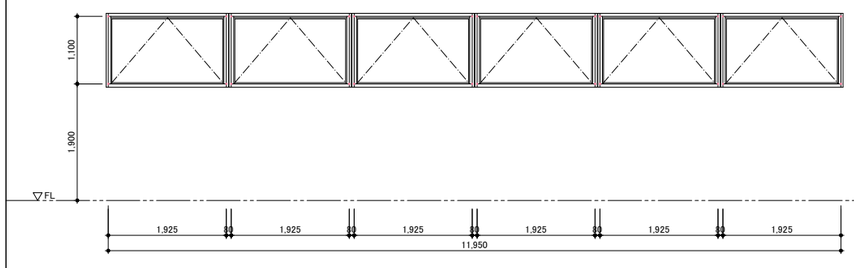
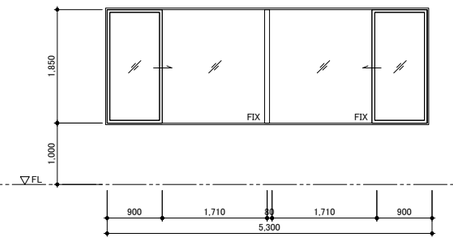
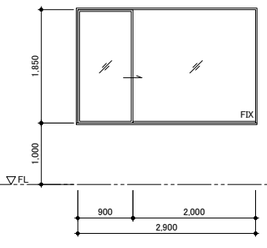
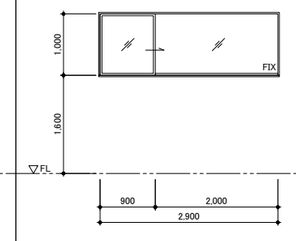
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本 柳 慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 建具表(9)	A-116 縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100
						設計年月日 2025.03.19

記号　室名	APW-14 2階 第1会議室	APW-15 2階 第2会議室	APW-16 2階 第3会議室	APW-17 2階 第4会議室、第5会議室
ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図				
形式	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ樹脂複合サッシ
見込厚 建具/枠	— / 100	— / 100	— / 100	— / 100
仕上	KAL	KAL	KAL	KAL
硝子	Low-E8+A12+FL8	Low-E8+A12+FL8	Low-E8+A12+FL8	Low-E8+A12+FL8
金物	結露受け、水切り、付属金物一式	結露受け、水切り、付属金物一式	結露受け、水切り、付属金物一式	結露受け、水切り、付属金物一式
枠/沓摺/召合せ	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —
備考		断熱サッシ、排煙窓対応	断熱サッシ、排煙窓対応	

記号　室名	APW-18 2階 第5会議室	APW-19 2階 事務室(3)、町長室　3階 議会事務局、正副議長室、議員控室室	APW-20 2階 事務室(3)、教育長室、職員厚生室、休憩室	APW-21 2階 教育長室 3階 フリースペース、議員控室室	APW-22 3階 委員会室(1)(2)、バックスペース、和室
ヶ所	1ヶ所	5ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	5ヶ所
建具姿図					
形式	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ
見込厚 建具/枠	— / 100	— / 100	— / 100	— / 100	— / 100
仕上	KAL	KAL	KAL	KAL	KAL
硝子	Low-E6+A12+FL6	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	Low-E5+A12+FL5	Low-E5+A12+FL5	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)
金物	結露受け、水切り、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式
枠/沓摺/召合せ	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —
備考			断熱サッシ、排煙窓対応	断熱サッシ、排煙窓対応	断熱サッシ、排煙窓対応

記号　室名	APW-23 3階 吹抜	APW-24 3階 和室、実習室	APW-25 3階 第2集会室	APW-26 1階 おむつ替え授乳室	
ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	
建具姿図					
形式	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ樹脂複合サッシ	アルミ製サッシ	
見込厚 建具/枠	— / 100	— / 100	— / 100	— / 100	
仕上	KAL	KAL	KAL	KAL	
硝子	Low-E5+A12+FL5	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	Low-E5+A12+FL5 / Low-E8+A12+FL8(FIX部)	
金物	結露受け、水切り、排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、ｱﾙﾐﾙﾊﾞｰ付き、付属金物一式、t2.0 アルミ複合版	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	結露受け、水切り、ｸﾚｾﾝﾄ、戸車、付属金物一式	
枠/沓摺/召合せ	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —	
備考				断熱サッシ、排煙窓対応	

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

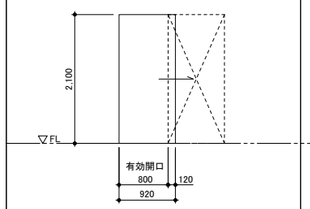
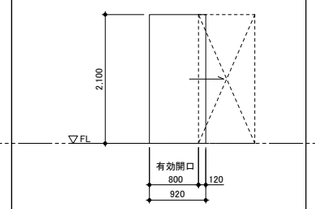
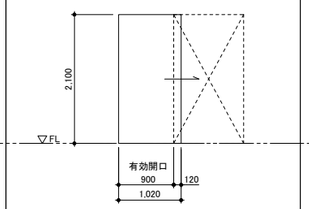
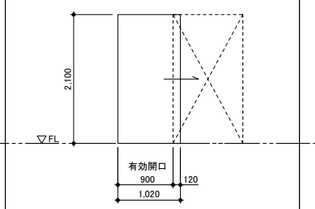
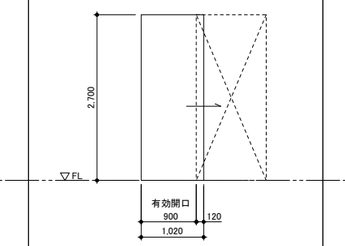
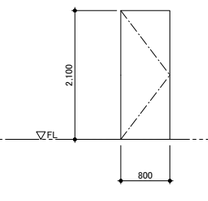
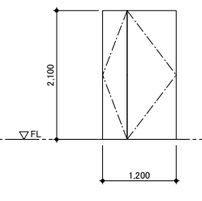
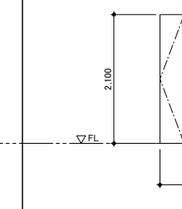
構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

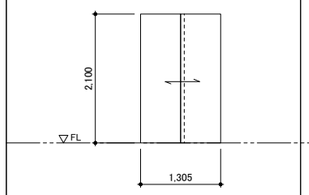
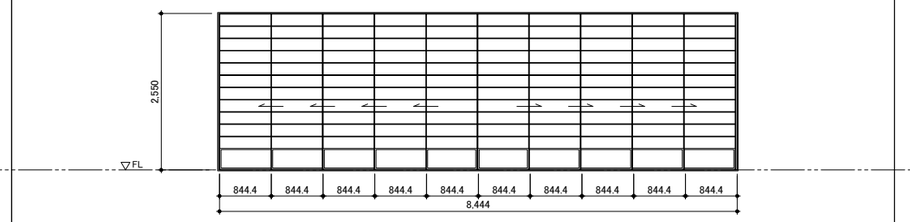
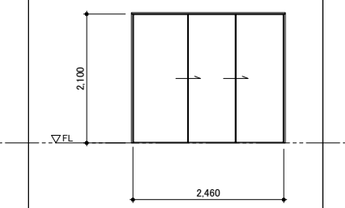
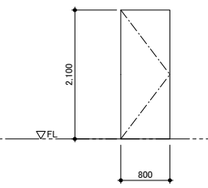
設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

工事名称	図面番号
八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-117
図面名称 / 建具表(10) / 縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	設計年月日 2025.03.19

記号	室名	WD-1	1階 プレイルーム	WD-2	1階 相談室、静養室(1)、個別療育室(1)(2)、静養室(2) 宿直室、休養室(1)(2) 3階 委員会室(2)、議員控室	WD-3	1階 物品庫(1)、物品庫(2)	WD-3A	3階 収納(2)	WD-4	3階 傍聴席	WD-5	脱衣室(1)(2)	WD-6	1階 物品庫(3)(4)	WD-6A	3階 収納(1)
ヶ所		1ヶ所		10ヶ所		2ヶ所		2ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		2ヶ所		1ヶ所	
建具姿図																
形式		木製片引きフラッシュドア		木製片引きフラッシュドア		木製片引きフラッシュドア		木製片引きフラッシュドア		木製片引きフラッシュドア		木製片開きフラッシュドア		木製親子開きフラッシュドア(R.M)		木製親子開きフラッシュドア(R.M)	
見込厚 建具/枠		36	154	36	154	36	154	36	154	36	154	36	154	36	154	36	154
仕上		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP		SOP	
硝子		—		—		—		—		—		—		—		—	
金物		ハンガーレール、ガイドローラー、ストッパー、ガイドピン、引手		ハンガーレール、ガイドローラー、ストッパー、ガイドピン、引手		ハンガーレール、ガイドローラー、ストッパー、ガイドピン、引手		ハンガーレール、ガイドローラー、ストッパー、ガイドピン、引手		ハンガーレール、ガイドローラー、ストッパー、ガイドピン、引手		レバーハンドル、丁番、DC、戸当り		レバーハンドル、丁番、DC、戸当り、シリンダー錠、フランス落とし		レバーハンドル、丁番、DC、戸当り、シリンダー錠、フランス落とし	
枠/沓摺/召合せ		W5	沓摺 1 —	W5	— —	W5	沓摺1 —	W5	沓摺 1 —	W5	— —	W3	沓摺 1 —	W3	沓摺1 D-4	W3	沓摺 1 D-4
備考		戸袋あり、シリンダー錠位置 H=1,500		戸袋あり		戸袋あり、シリンダー錠位置 H=1,500		戸袋あり		戸袋あり				シリンダー錠位置 H=1,500、アンダーカット H15			

記号	室名	WD-7	1階 宿直室(収納)	WD-8	3階 和室	WD-9	3階 和室	WD-10	3階 議会事務局				
ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所					
建具姿図													
形式		木製引き違いフラッシュドア		木製引き分け障子(10枚)		木製片引き襖		木製片開きフラッシュドア					
見込厚 建具/枠		36	154	36	154	36	154	36	154				
仕上		SOP		スプルス		スプルス、ビニールクロス(片面) 貼り分け		SOP					
硝子		—		障子部 : 厚1.0アクリワーロン		—		—					
金物		引手、フラットレール、戸車、エンドストッパーゴム		堀込引手		堀込引手		レバーハンドル、丁番、DC、戸当り					
枠/沓摺/召合せ		W4	— —	W4	敷居スベリ —	W4	敷居スベリ —	W3	— —				
備考													
記号	室名												
ヶ所													
建具姿図													
形式													
見込厚 建具/枠													
仕上													
硝子													
金物													
枠/沓摺/召合せ													
備考													

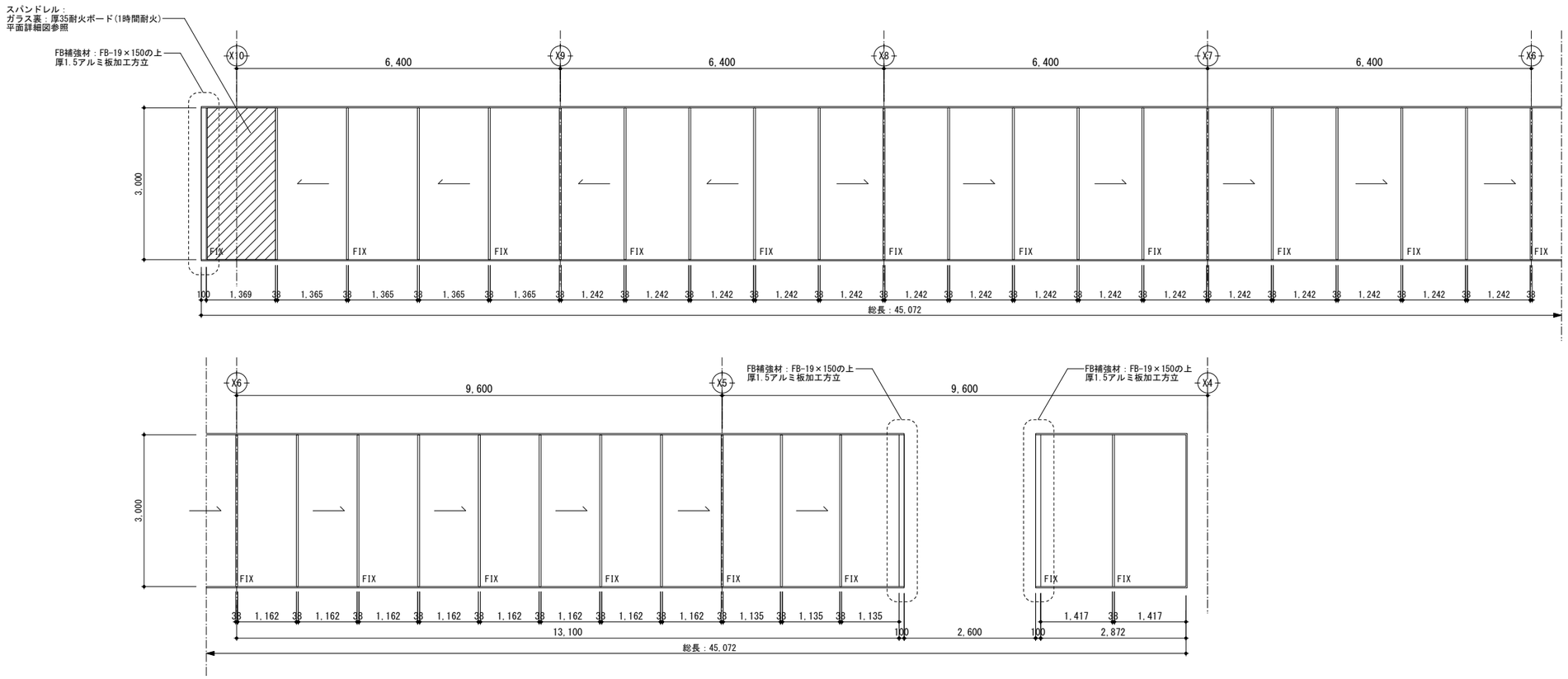
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳 慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-118
				作図担当 S.TOMIHARA	図面名称 建具表(11)	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	設計年月日 2025.03.19

記号	室名		
WW-1		1階 待合ホール	
1ヶ所		1ヶ所	

建具姿図



形式	木・アルミ製複合断熱スクリーン（片引き連窓）
見込厚 建具/枠	136
仕上	アルミ部：KAL、木部：スギ材（八雲町産材）～ウレタンクリア塗装
硝子	Low-E8＋A12＋FL8
金物	方立、無目、フラット下枠
枠/沓摺/召合せ	ー
備考	WIDENESS WINDOW（K.Kニュースト）同等品、気密性：A-4等級、遮音性：T-2等級、断熱性：H-5等級以上とする

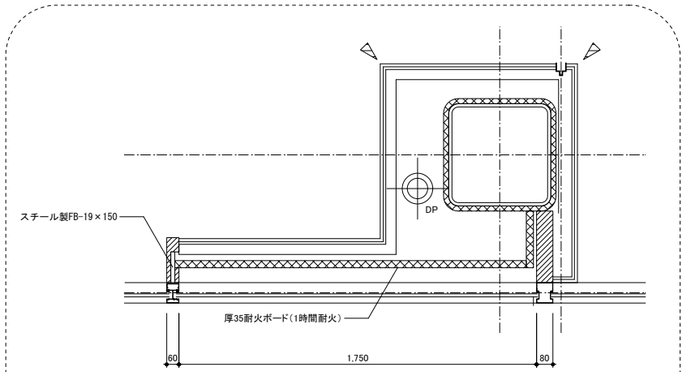
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

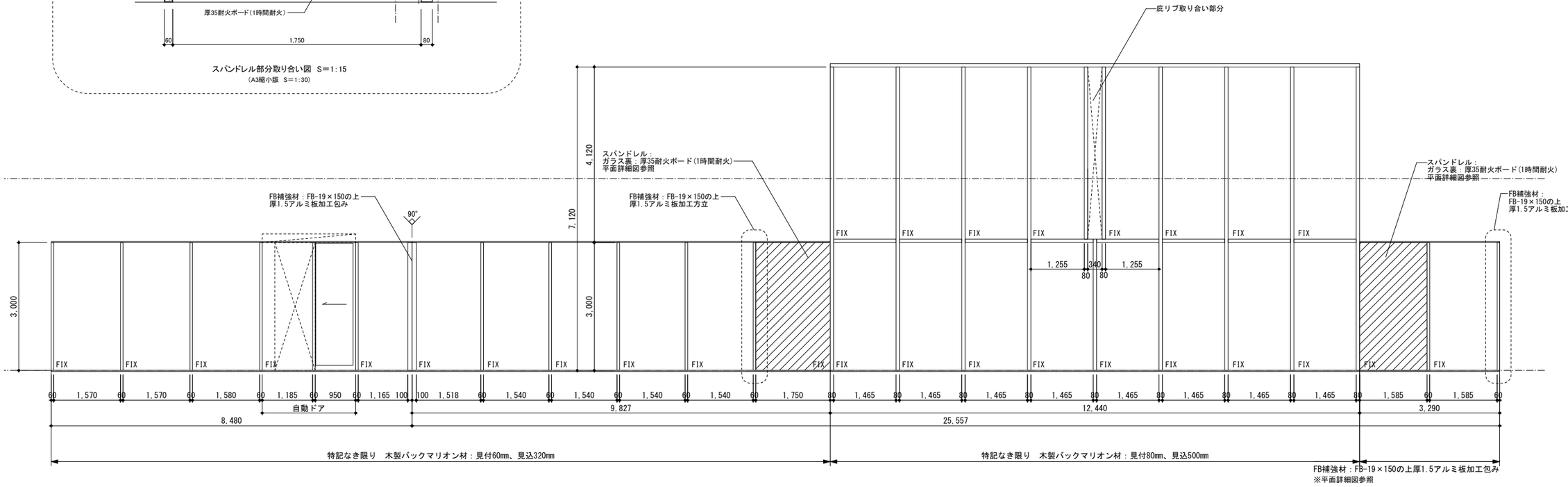
備考	管理建築士（企業体代表）	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-119
				作図担当 S.TOMIHARA	図面名称 建具表(12)	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	設計年月日 2025.03.19

記号	室名		
	WW-2	1階 展示スペース・多目的交流スペース、風除室(6)、第1集会室	
ヶ所			1ヶ所

建具姿図



スパンドレル部分取り合い図 S=1:15
(A3縮小版 S=1:30)

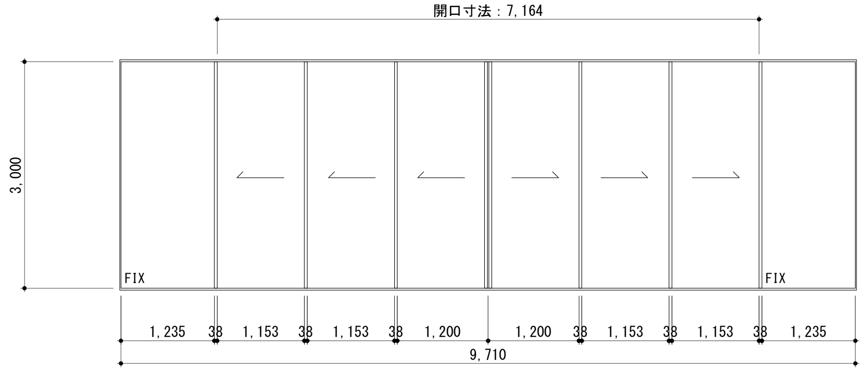


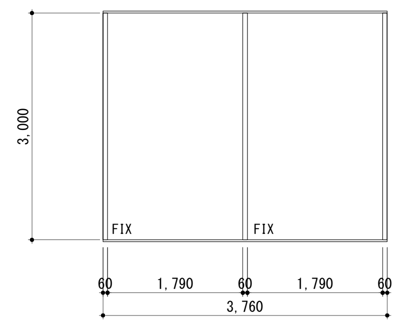
形式	木・アルミ製複合断熱スクリーン(一部自動ドア)
見込厚 建具/枠	バックマリオン：図示による
仕上	スギ材(八雲町産材)～ウレタンクリア塗装
硝子	スクリーン部分：Low-E8＋A12＋FL8～衝突防止マーク(サイン工事) 自動ドア部分：T10～衝突防止マーク(サイン工事)
金物	方立・無目アルミ目板、水切、木製バックマリオン(八雲町産材)上下ファスナー支持共 自動ドア部分(駆動エンジン、光線センサー、ガラス接触防止棒、ヒーターレール)
枠/沓摺/召合せ	ー
備考	ALTAS WOOD WINDOW (K.K.ニューラスト) 同等品、気密性：A-4等級、遮音性：T-2等級、断熱性：H-5等級以上とする 自動ドア部：KIMIEL-DOOR同等品

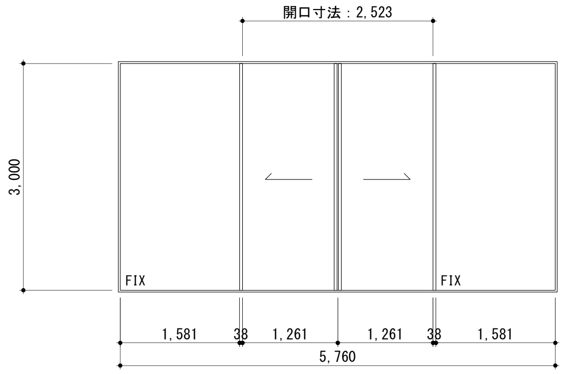
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-120
				作図担当	図面名称 / 縮尺	設計年月日
				S.TOMIHARA	建具表(13) A1 S=1:50 A3 S=1:100	2025.03.19

記号　室名	WW-3　1階 第1集会室
ヶ所	1ヶ所
建具姿図	
形式	木・アルミ製複合断熱スクリーン（引分け戸8枚建）
見込厚 建具/枠	136
仕上	アルミ部:KAL、木部:スギ材（八雲町産材）～ウレタンクリア塗装
硝子	Low-E8 + A12 + FL8
金物	方立、無目、フラット下枠
枠/沓摺/召合せ	−
備考	WIDENESS WINDOW（K.Kニュースト）同等品、気密性：A-4等級、遮音性：T-2等級、断熱性：H-5等級以上とする

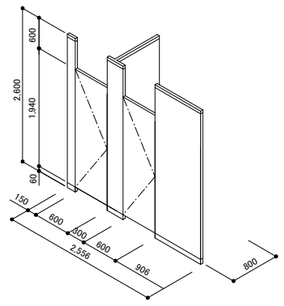
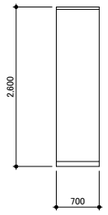
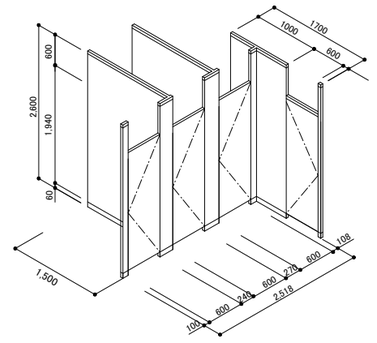
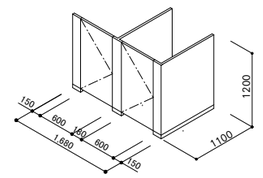
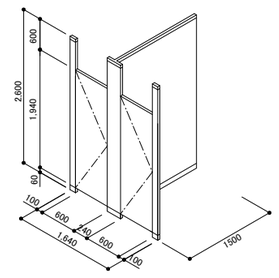
記号　室名	WW-4　1階 第1集会室
ヶ所	1ヶ所
建具姿図	
形式	木・アルミ製複合断熱スクリーン
見込厚 建具/枠	バックマリオン：図示による
仕上	スギ材（八雲町産材）～ウレタンクリア塗装
硝子	Low-E8 + A12 + FL8～衝突防止マーク(サイン工事)
金物	方立・無目アルミ目板、水切、木製バックマリオン(八雲町産材)上下ファスナー支持共
枠/沓摺/召合せ	−
備考	ALTAS WOOD WINDOW（K.Kニュースト）同等品、気密性：A-4等級、遮音性：T-2等級、断熱性：H-5等級以上とする

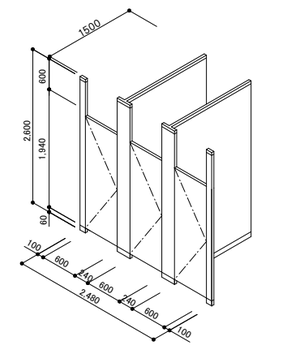
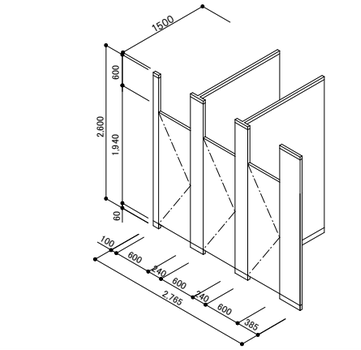
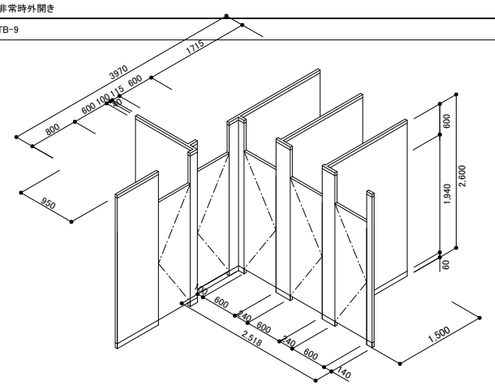
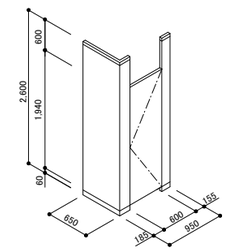
記号　室名	WW-5　1階 料理実習室
ヶ所	1ヶ所
建具姿図	
形式	木・アルミ製複合断熱スクリーン（引分け戸）
見込厚 建具/枠	136
仕上	アルミ部:KAL、木部:スギ材（八雲町産材）～ウレタンクリア塗装
硝子	Low-E8 + A12 + FL8
金物	方立、無目、フラット下枠
枠/沓摺/召合せ	−
備考	WIDENESS WINDOW（K.Kニュースト）同等品、気密性：A-4等級、遮音性：T-2等級、断熱性：H-5等級以上とする

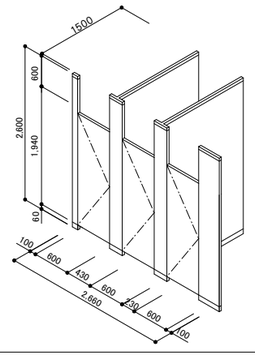
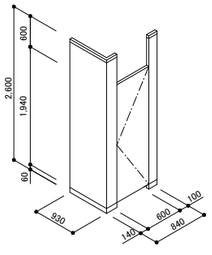
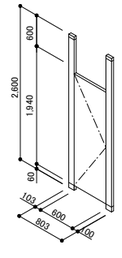
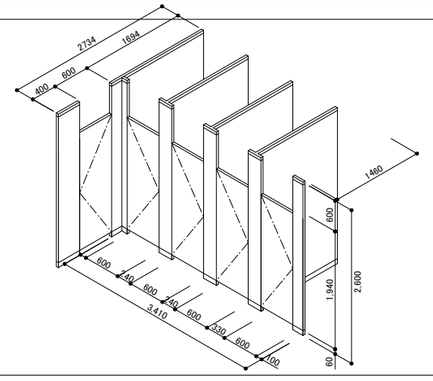
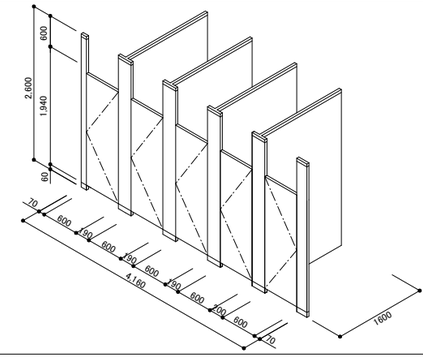
記号　室名	
ヶ所	
建具姿図	
形式	
見込厚 建具/枠	
仕上	
硝子	
金物	
枠/沓摺/召合せ	
備考	

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 建具表(14)	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	図面番号 A-121 設計年月日 2025.03.19

記号	室名	TB-1	TB-2	TB-3	TB-4	TB-5	TB-6
		1階 WC(M)1	1階 WC(M)W1、WC(W)2、WC(M)3 2階 WC(M)4、WC(W)5　3階 WC(M)6、WC(M)(W)7	1階 WC(M)1、WC(M)2、WC(M)3 2階 WC(M)4、WC(M)5　3階 WC(M)7	1階 WC(W)1	幼児トイレ	1階 WC(M)2
ヶ所		1ヶ所	9ヶ所	6ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図							
形式		トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
見込厚 建具/枠		40 / —	40 / —	40 / —	40 / —	40 / —	40 / —
仕上		メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
硝子		—	—	—	—	—	—
金物		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り
枠/沓摺/召合せ		— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —
備考		非常時外開き			非常時外開き	非常時外開き	

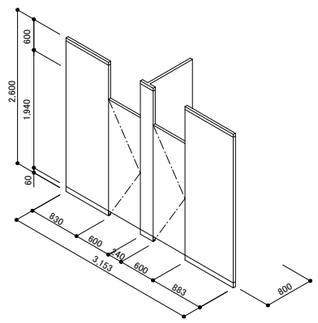
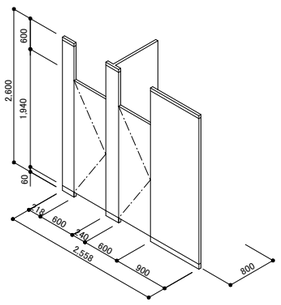
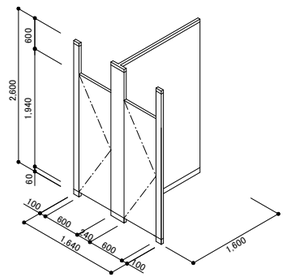
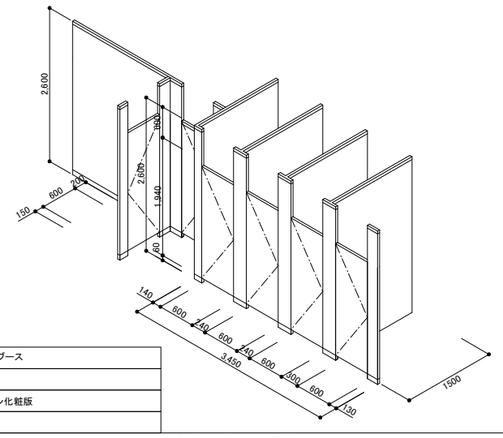
記号	室名	TB-7	TB-8	TB-9	TB-10
		1階 WC(W)2	1階 WC(M)3	1階 WC(W)3	2階 WC(W)4
ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図					
形式		トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
見込厚 建具/枠		40 / —	40 / —	40 / —	40 / —
仕上		メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
硝子		—	—	—	—
金物		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り
枠/沓摺/召合せ		— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —
備考		非常時外開き	非常時外開き	非常時外開き	非常時外開き

記号	室名	TB-11	TB-12	TB-13	TB-14	TB-15
		2階 WC(W)4	2階 WC(M)4	2階 WC(W)5	2階 WC(W)5	2階 WC(M)5
ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
建具姿図						
形式		トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
見込厚 建具/枠		40 / —	40 / —	40 / —	40 / —	40 / —
仕上		メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
硝子		—	—	—	—	—
金物		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り
枠/沓摺/召合せ		— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —	— / — / —
備考		非常時外開き	非常時外開き	非常時外開き	非常時外開き	非常時外開き

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考	管理建築士(企業体代表)	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士	設計担当	工事名称	図面番号
	1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計	A-122
				作図担当 S.TOMIHARA	図面名称 建具表(15)	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100
						設計年月日 2025.03.19

記号　室名	TB-16　3階　WC(M)6		TB-17　3階　WC(W)6		TB-18　3階　WC(M)7		TB-19　3階　WC(W)7	
ヶ所	1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
建具姿図								
形式	トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース	
見込厚 建具/枠	40	—	40	—	40	—	40	
仕上	メラミン化粧板		メラミン化粧板		メラミン化粧板		メラミン化粧板	
硝子	—		—		—		—	
金物	アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り		アルミ製エッジ(シート貼り)、SUS巾木、表示錠、グラビティヒンジ、フック付戸当り	
枠/沓摺/召合せ	—	— —	—	— —	—	— —	—	— —
備考	非常時外開き		非常時外開き		非常時外開き		非常時外開き	

記号　室名								
ヶ所								
建具姿図								
形式								
見込厚 建具/枠								
仕上								
硝子								
金物								
枠/沓摺/召合せ								
備考								
記号　室名								
ヶ所								
建具姿図								
形式								
見込厚 建具/枠								
仕上								
硝子								
金物								
枠/沓摺/召合せ								
備考								

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

工事名称
八雲町役場庁舎等建設工事実施設計

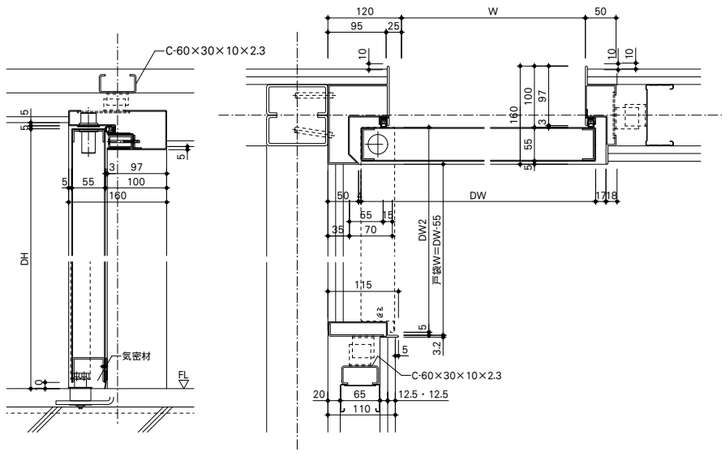
図面名称
建具表(16)

縮尺
A1　S=1:50
A3　S=1:100

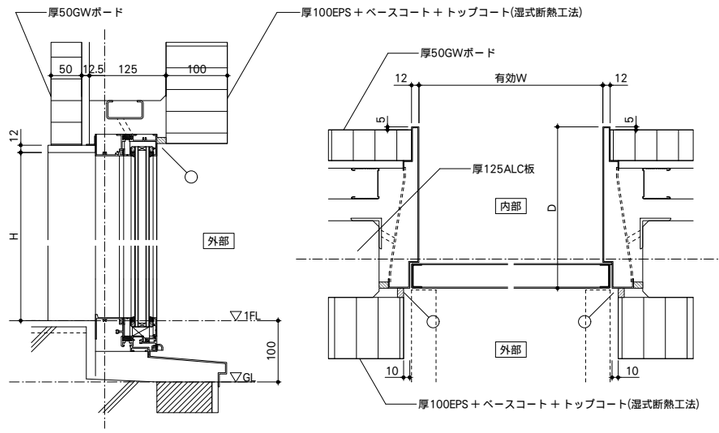
図面番号
A-123

設計年月日
2025.03.19

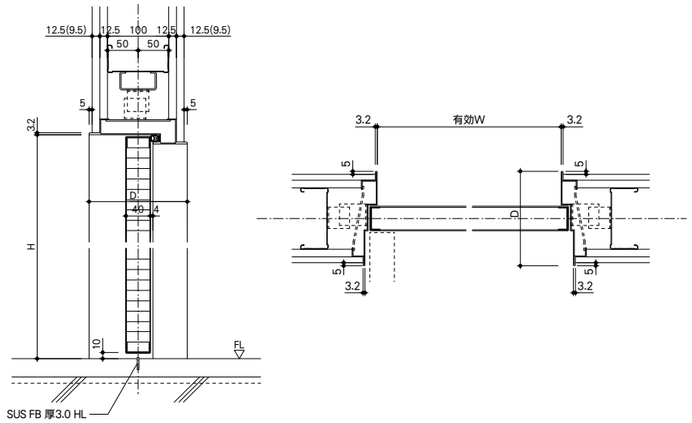
常時開放型特定防火設備 鋼製ドア 詳細図　S=1：5



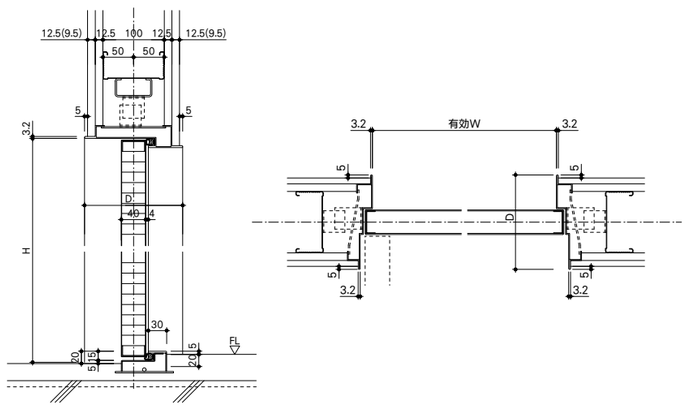
鋼製ドア (両開き) 外部 詳細図　※機械室などの外壁に設置するSD共通図　S=1：5



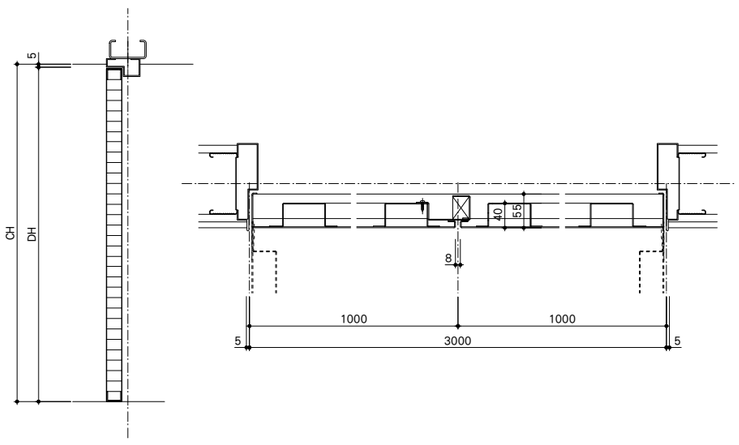
軽量鋼製ドア (片開き・親子ドア) 一般部 詳細図　S=1：5



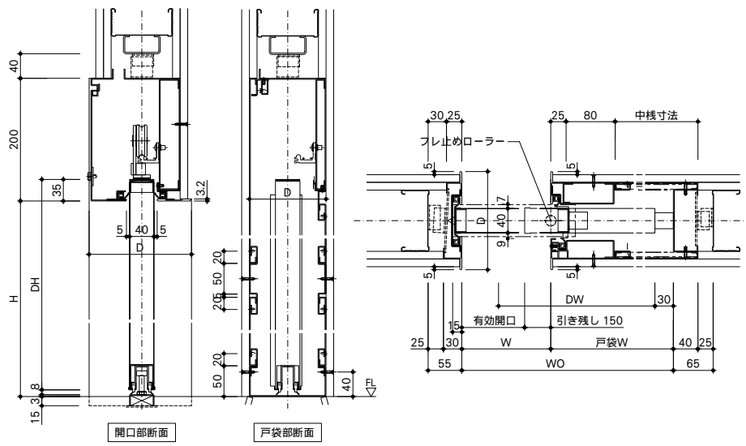
軽量鋼製ドア (親子ドア) 機械室部 詳細図　S=1：5



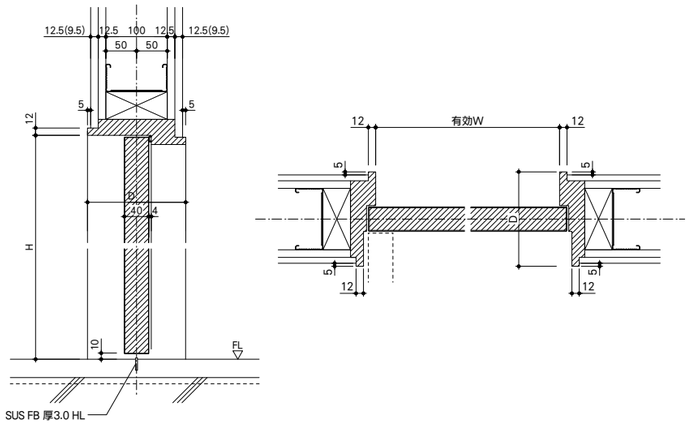
軽量鋼製ドア (両開き・片開き) EPS部 詳細図　S=1：5



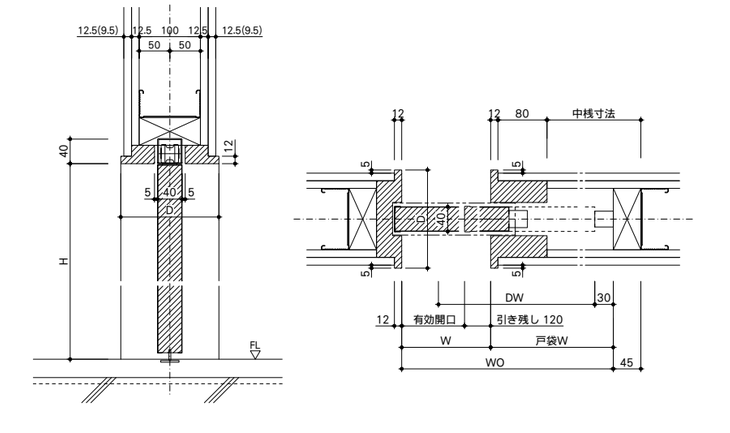
軽量鋼製ドア (引き戸) スムード(手動) 詳細図　S=1：5



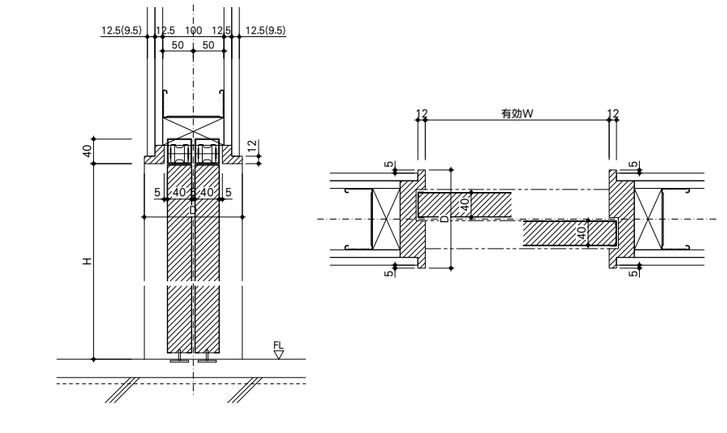
木製ドア (片開き・親子ドア) 一般部 詳細図　S=1：5



木製ドア (引き戸) 一般部 詳細図　S=1：5



木製ドア (引き違い) 一般部 詳細図　S=1：5

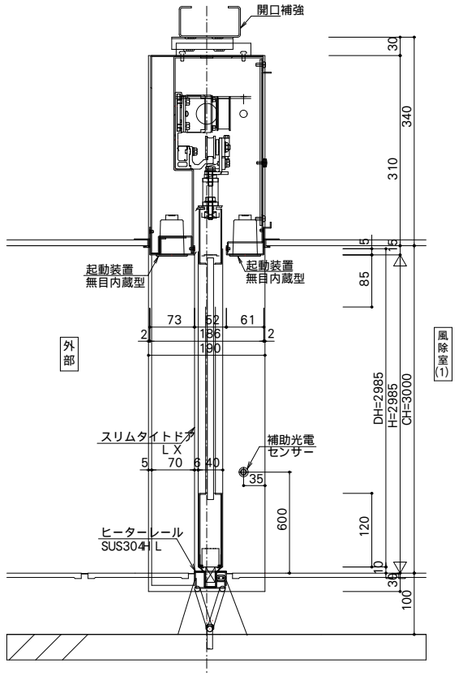


設計者に無断で複製を禁ず

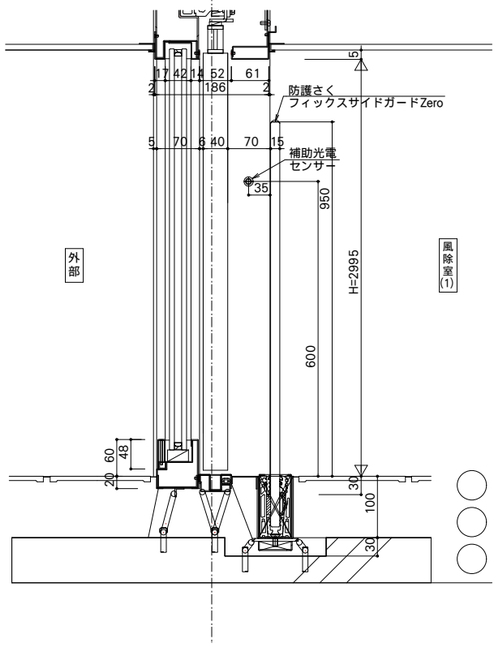
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(1) 縮尺 A1 S=1:5 A3 S=1:10	図面番号 A-124 設計年月日 2025.03.19

SUS製自動ドア 一般部 詳細図　S=1：5

開口部縦断面図

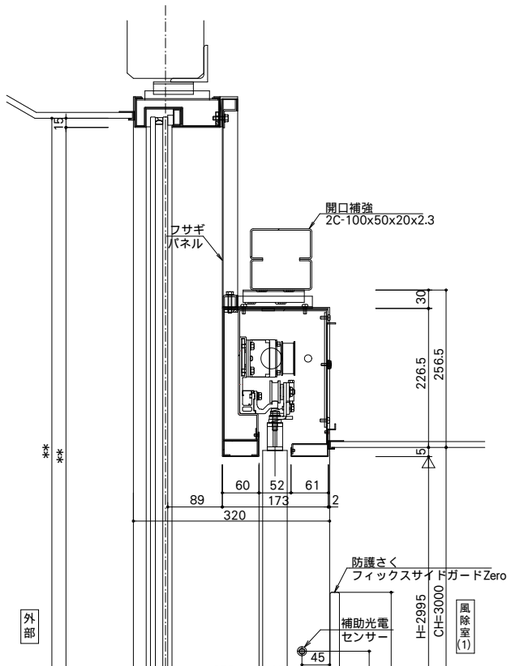


FIX側縦断面図

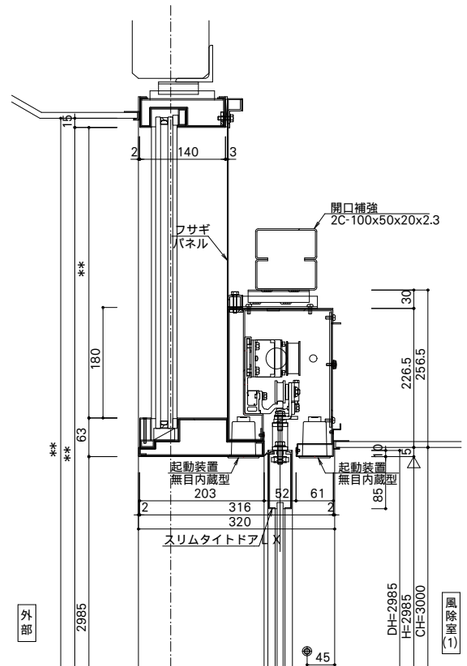


SUS製自動ドア (SUS-1) 詳細図　S=1：5

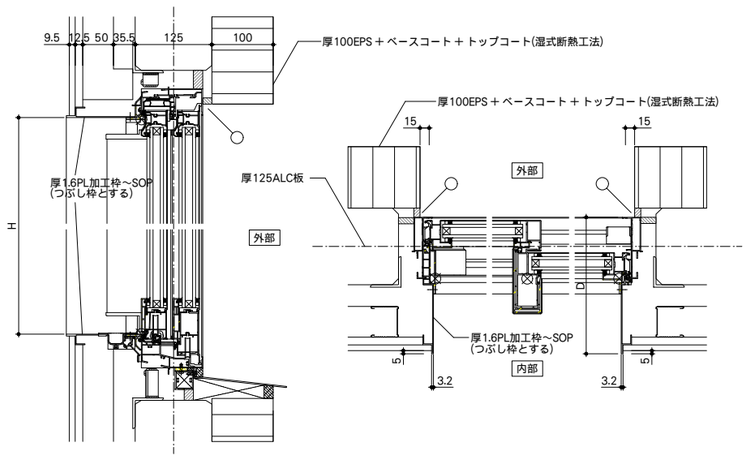
FIX側縦断面図



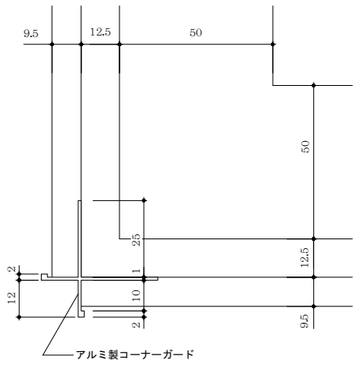
開口部縦断面図



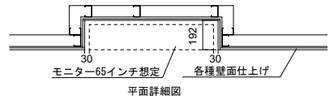
外部サッシ　一般部　詳細図　S=1：5



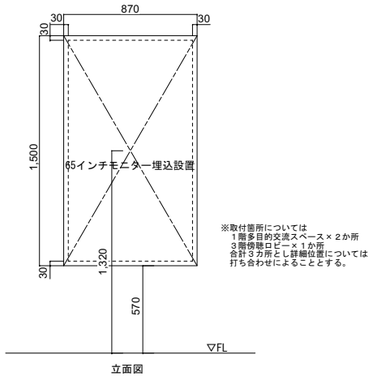
コーナーガード　詳細図　S=1：1



サイネージ　詳細図（3カ所）　S=1：20



平面詳細図



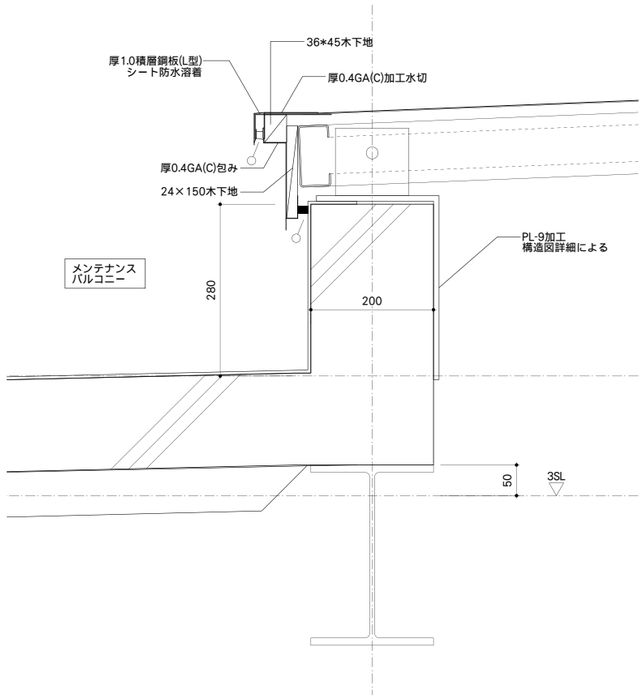
※取付箇所については
1階多目的交流スペース×2か所
3階役職ロビー×1か所
合計3カ所とし詳細位置については
打ち合わせによることとする。

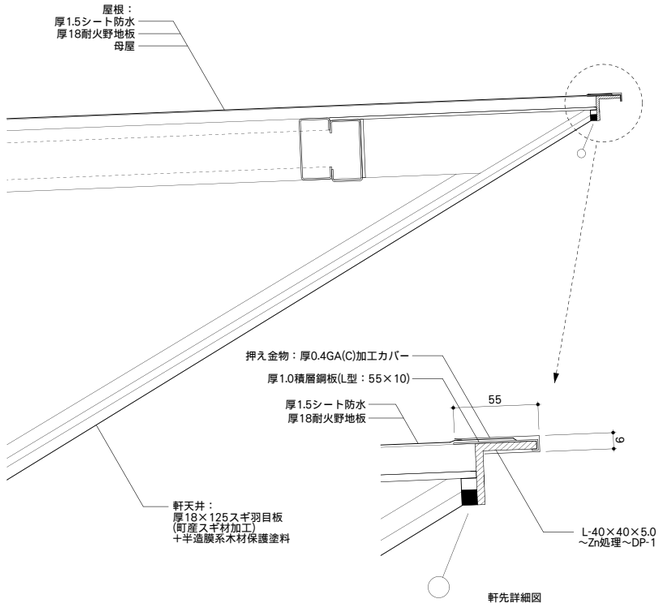
立面図

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(2) 縮尺 A1 S=1:1、5 A3 S=1:2、10	図面番号 A-125 設計年月日 2025.03.19

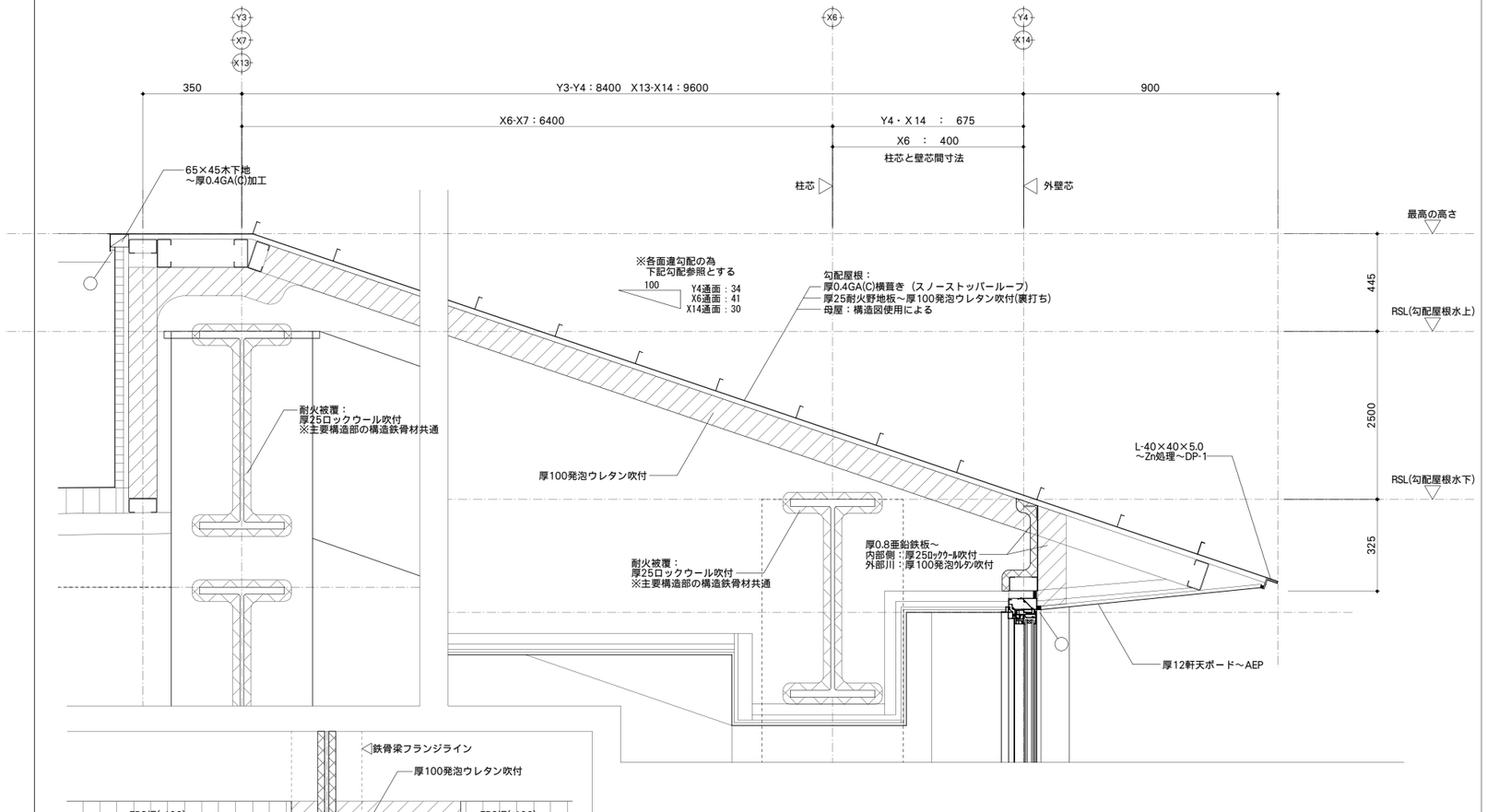
庇水下（メンテナンスバルコニー取合い）・水上詳細図　S=1：5

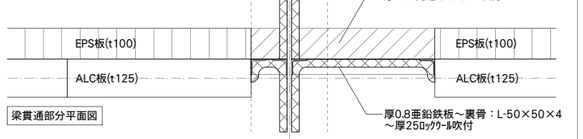




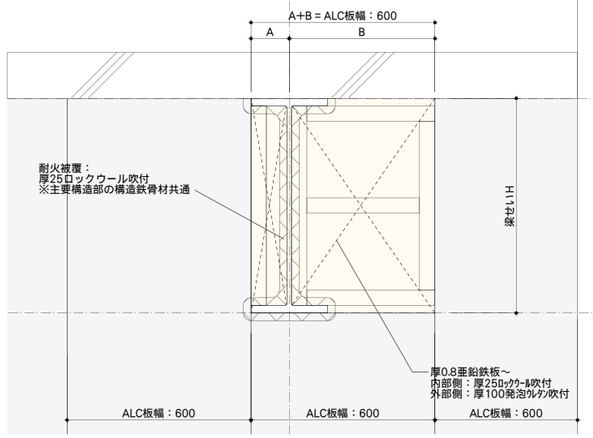
軒先詳細図

勾配屋根部分詳細図　S=1：10

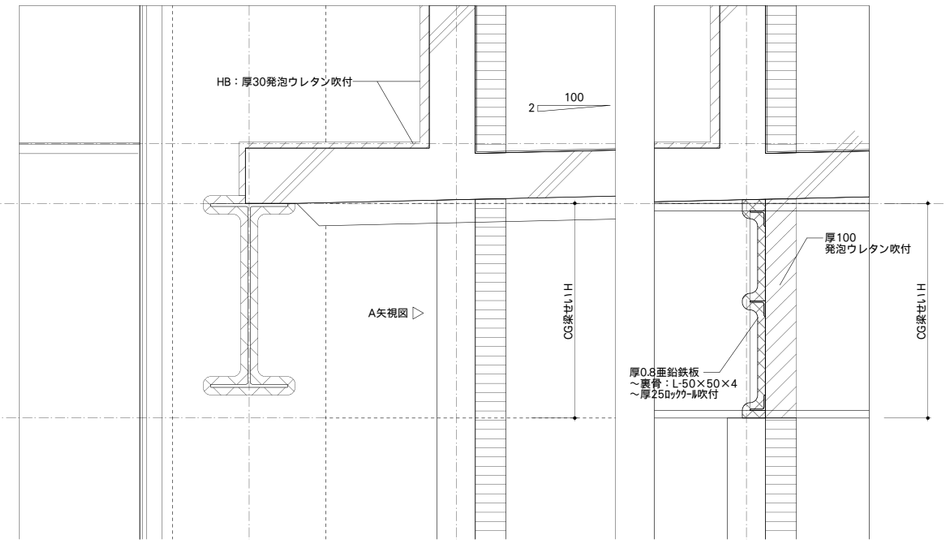




梁貫通部分平面図

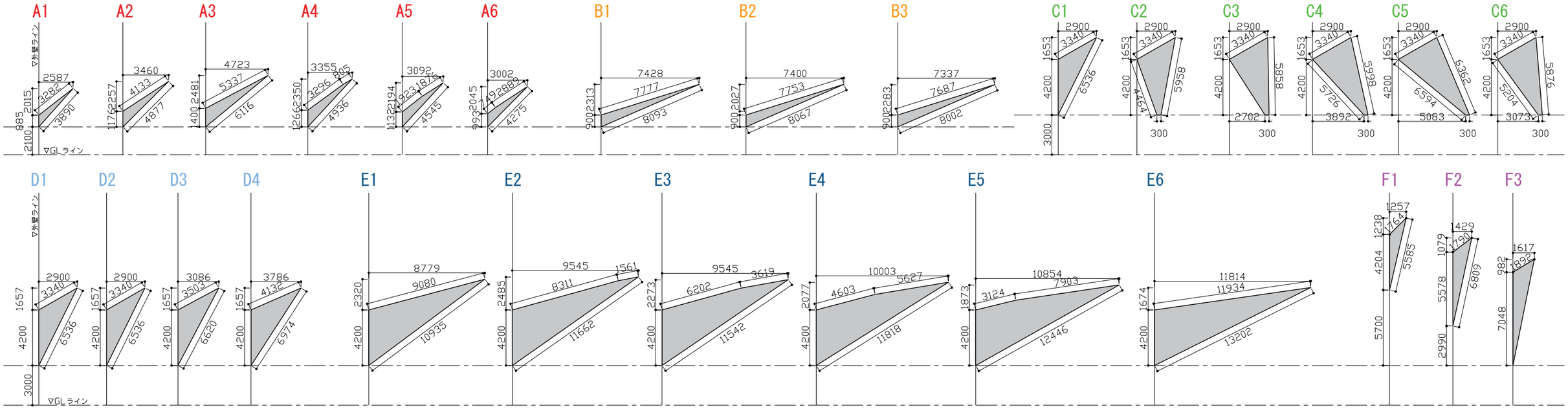


梁貫通部分矢視図
A矢視図



設計者に無断で複製を禁ず

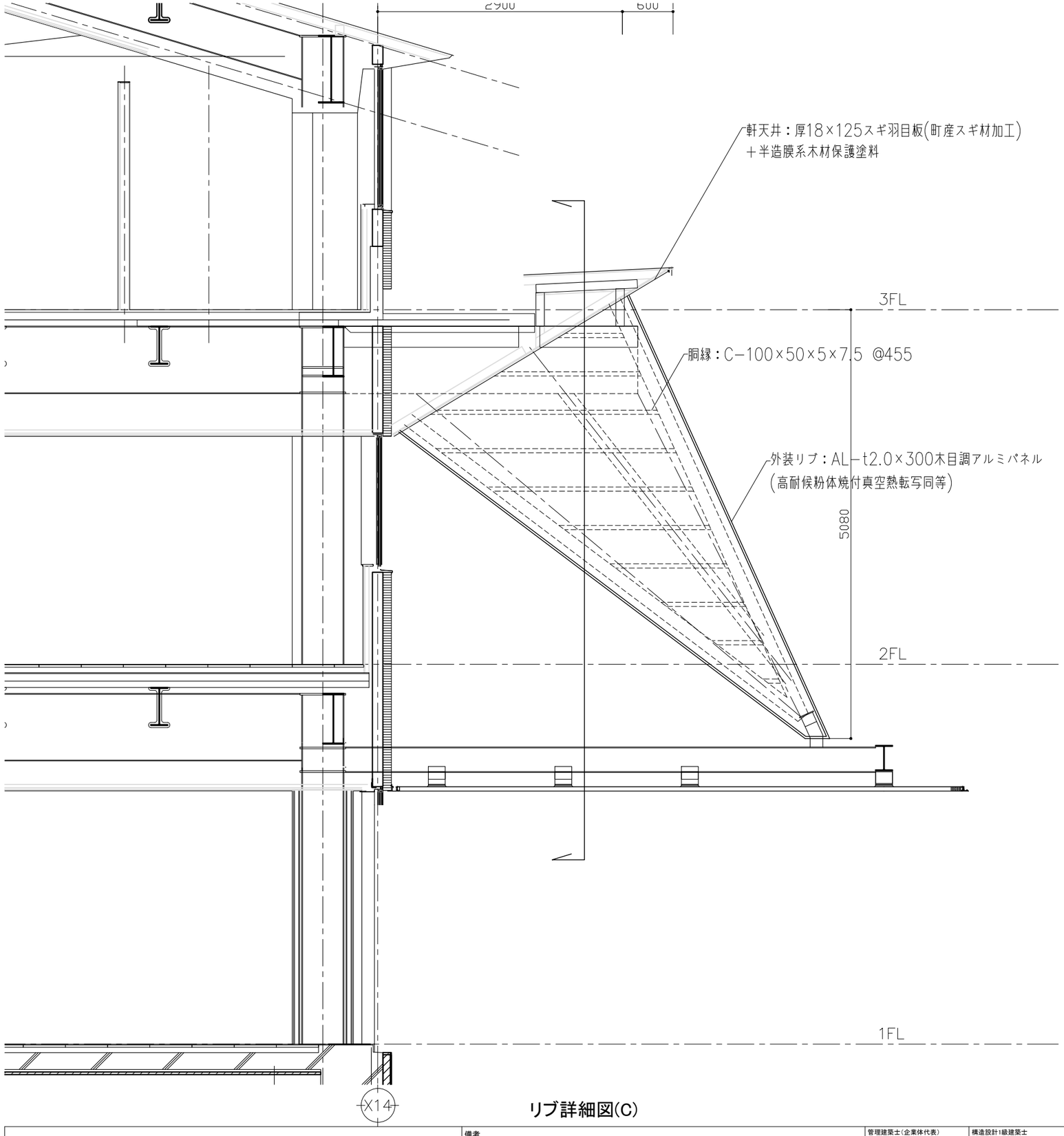
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(3) 縮尺 A1　S=1：1、5 A3　S=1：2、10	図面番号 A-126 設計年月日 2025.03.19



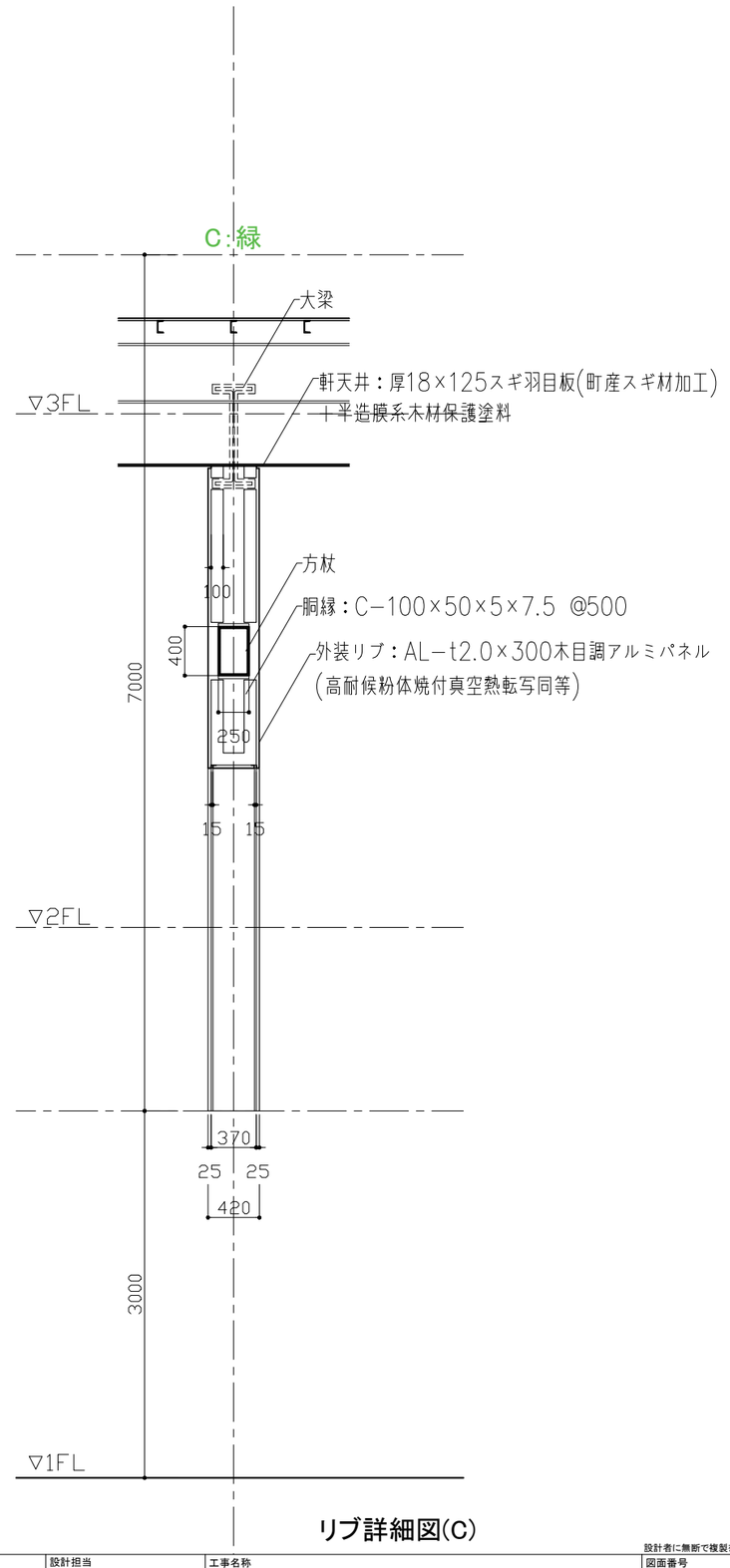
※展開図は、リブの芯の展開図を示す
※リブの総面積：583㎡（3D算定による）

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(3)　縮尺 1:300 @A3	図面番号 A−117 設計年月日 2025.03.19



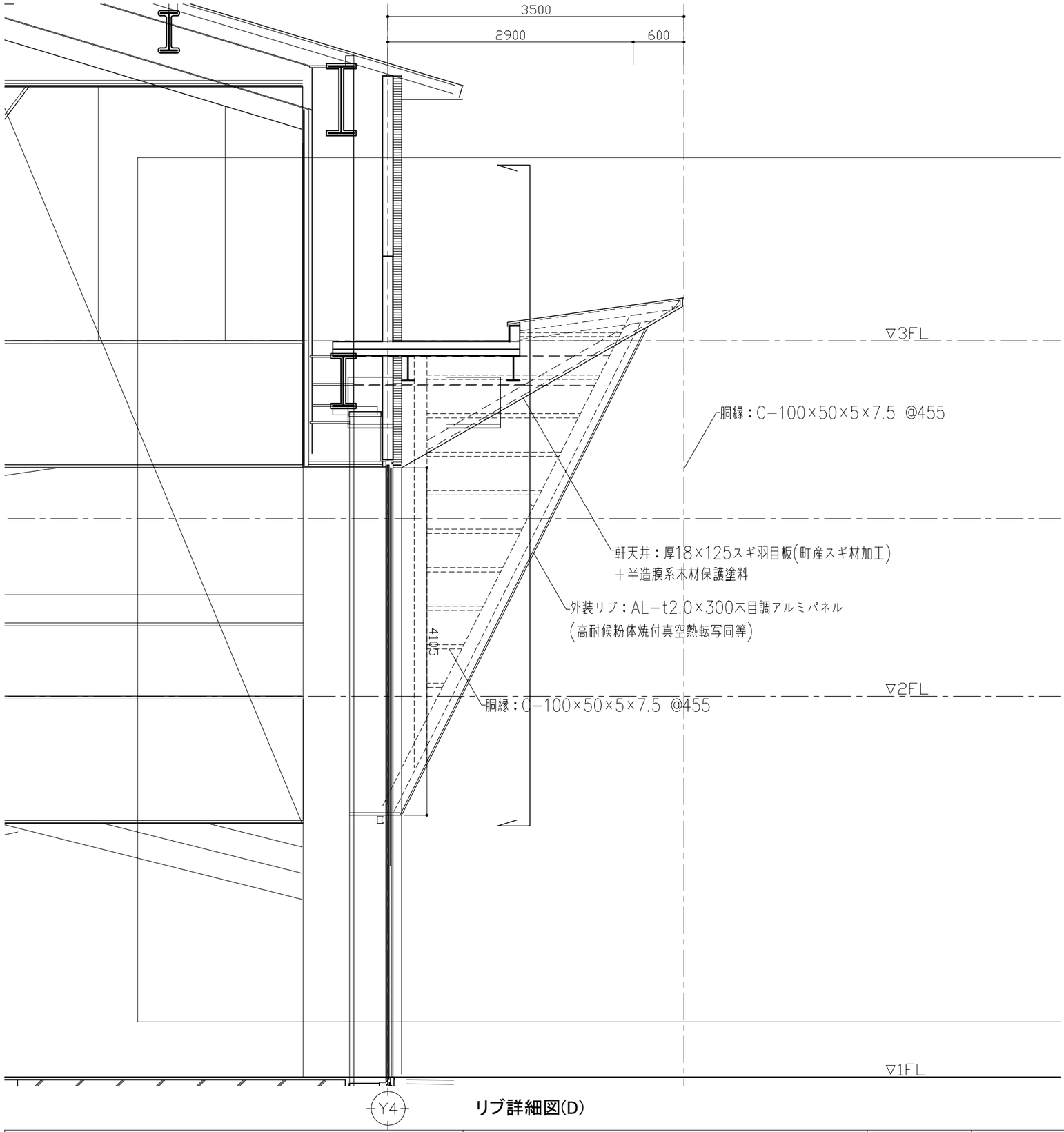
リブ詳細図(C)



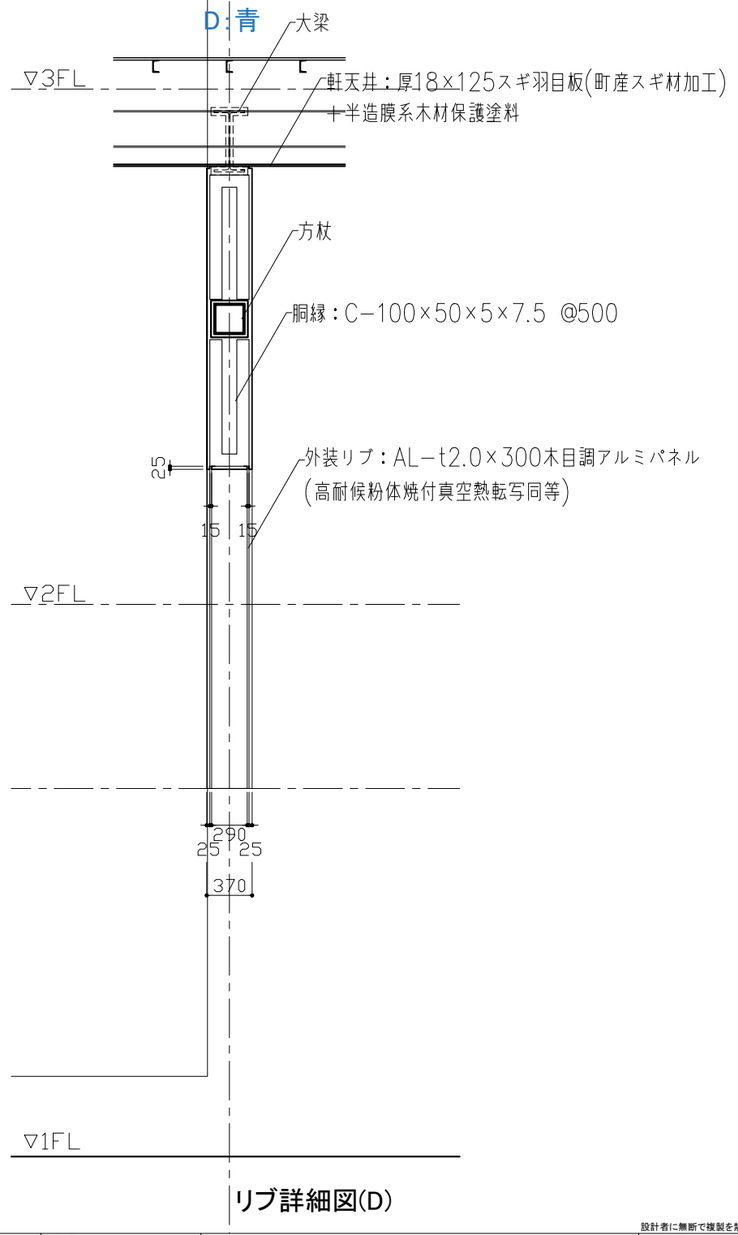
リブ詳細図(C)

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(4) 縮尺 1:50 @A3	図面番号 A−118 設計年月日 2025.03.19

設計者に無断で複製を禁ず



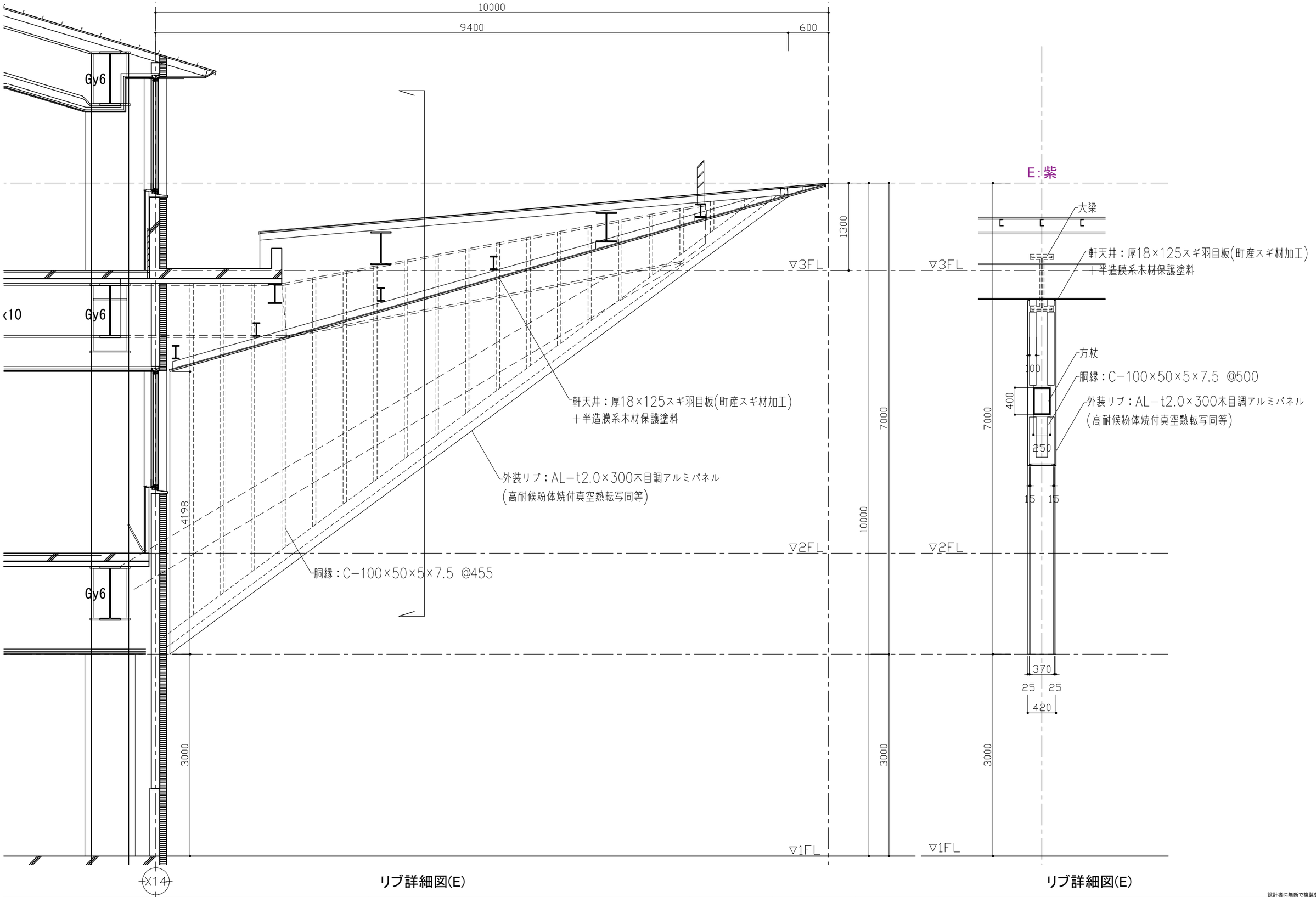
リブ詳細図(D)



リブ詳細図(D)

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(5) 縮尺 1:50 @A3	図面番号 A−119 設計年月日 2025.03.19

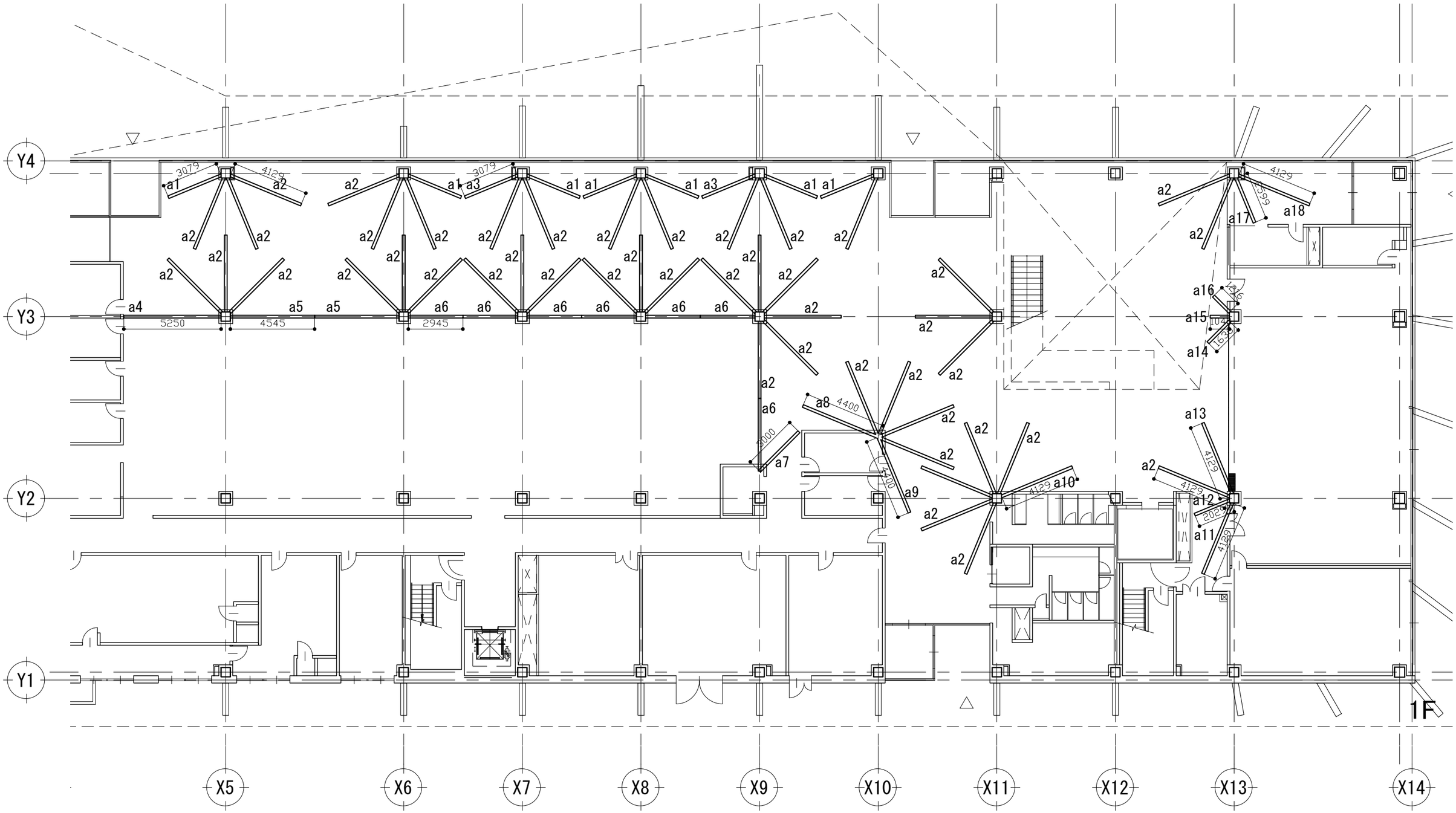


リブ詳細図(E)

リブ詳細図(E)

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(6)　縮尺 1:50 @A3	図面番号 A−120 設計年月日 2025.03.19

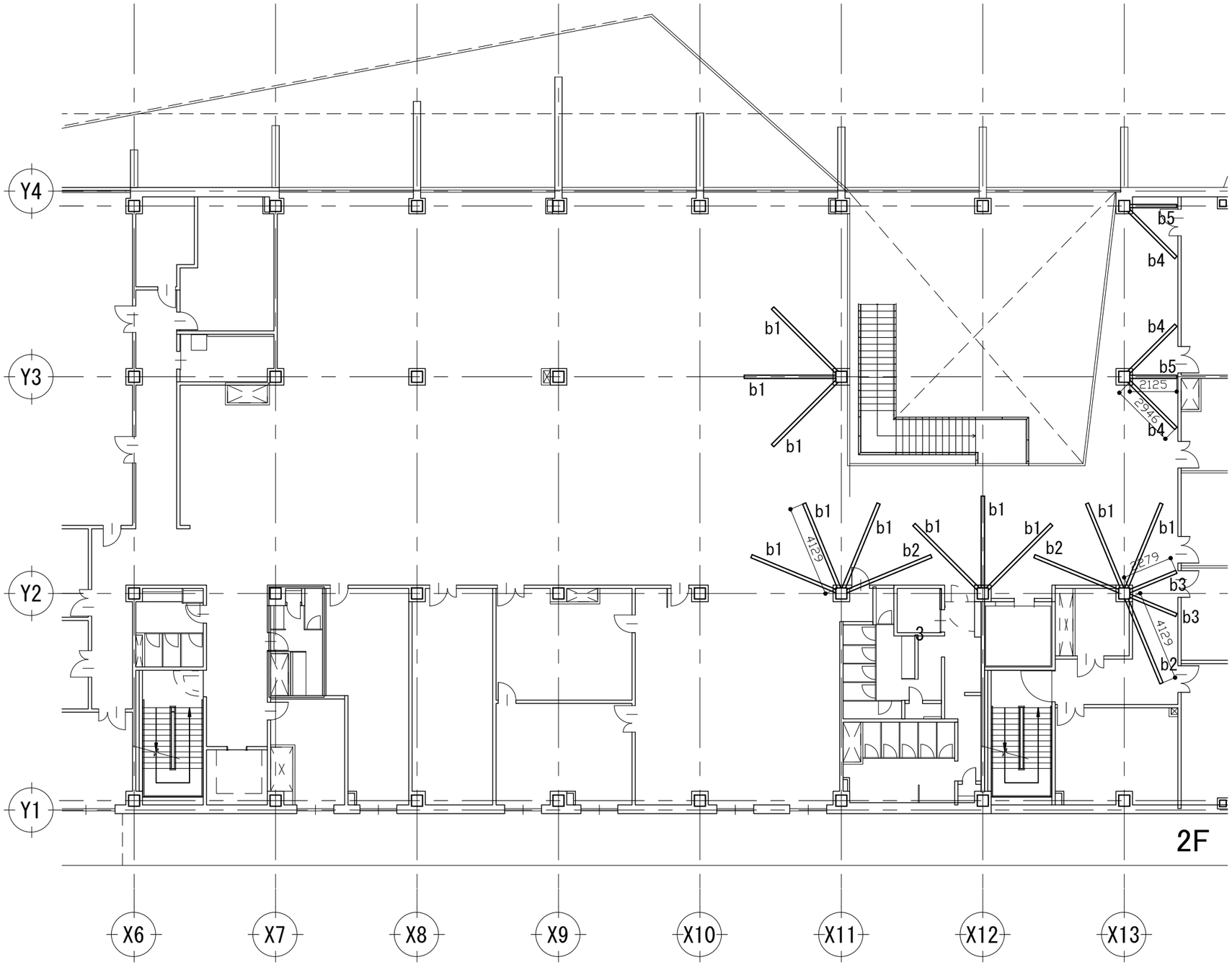


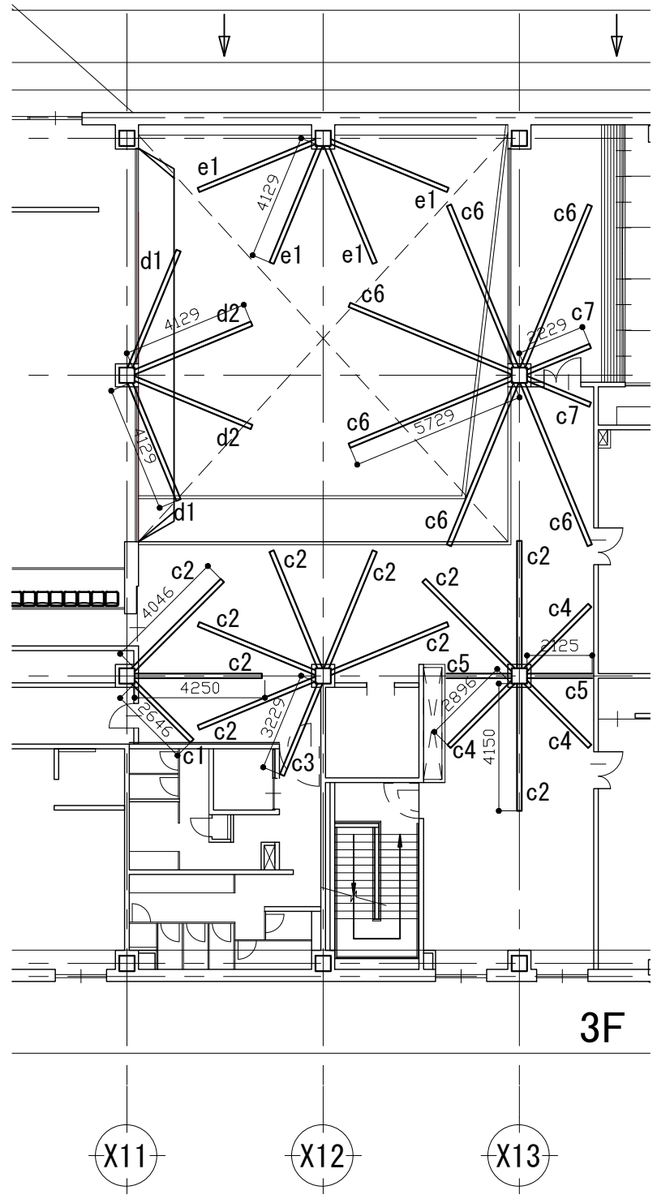
内装リブの高さ

・a：h895

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(7) 縮尺 1:200 @A3	図面番号 A−121 設計年月日 2025.03.19

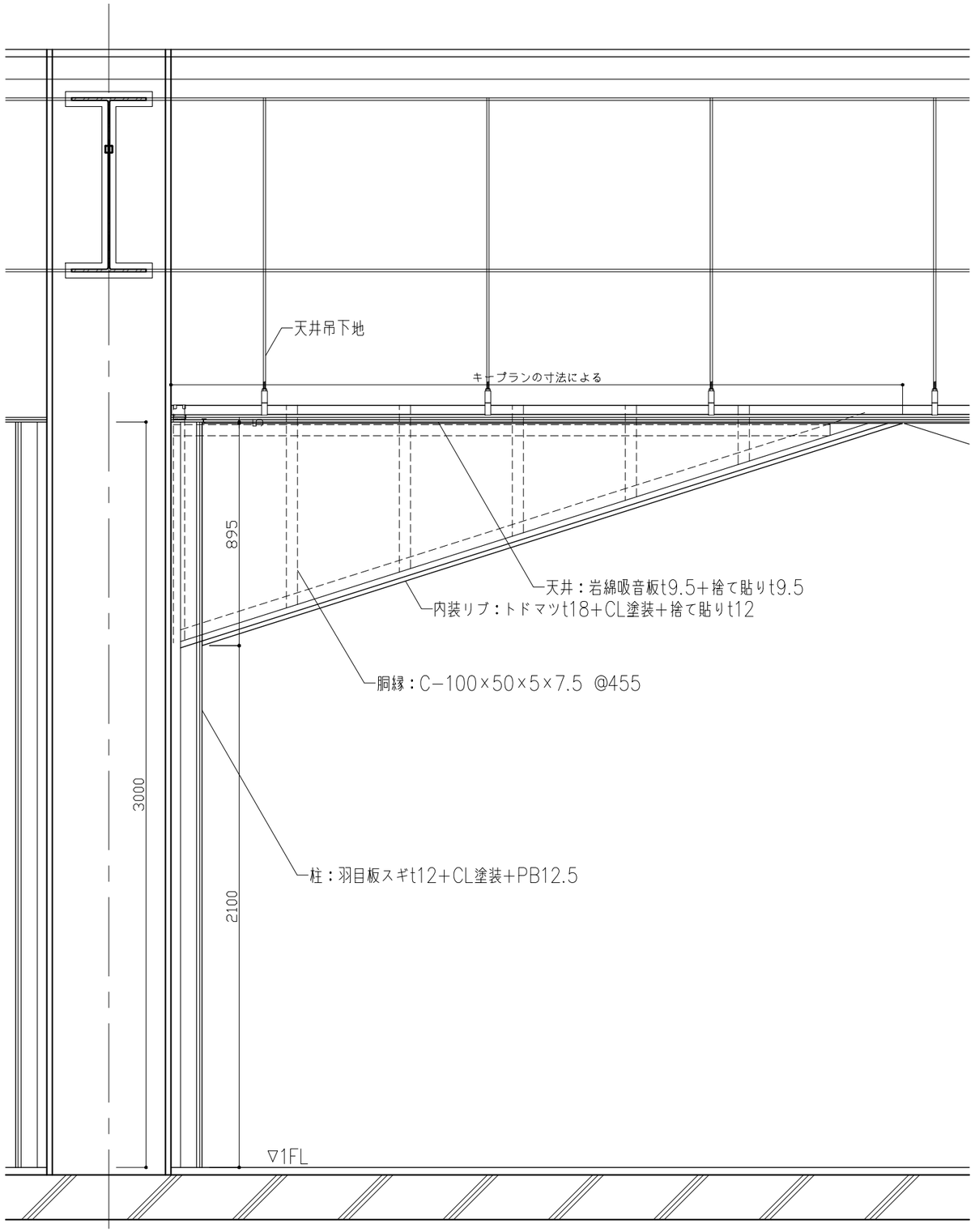




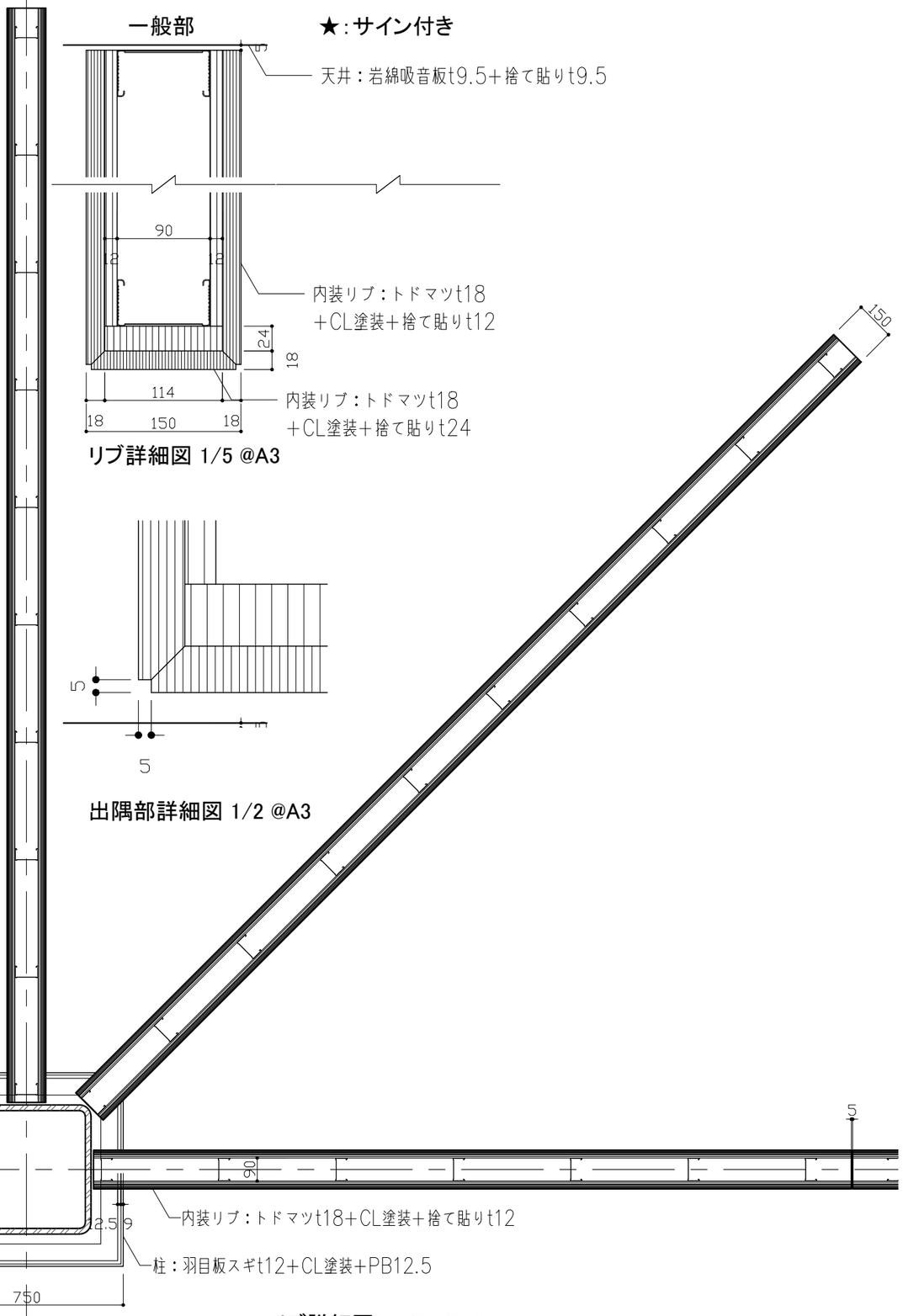
内装リブの高さ
- b,c：h595
- d：h5095
- e：h8395

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(8) 縮尺 1:200 @A3	図面番号 A−122 設計年月日 2025.03.19



リブ詳細図(a) 1/20 @A3



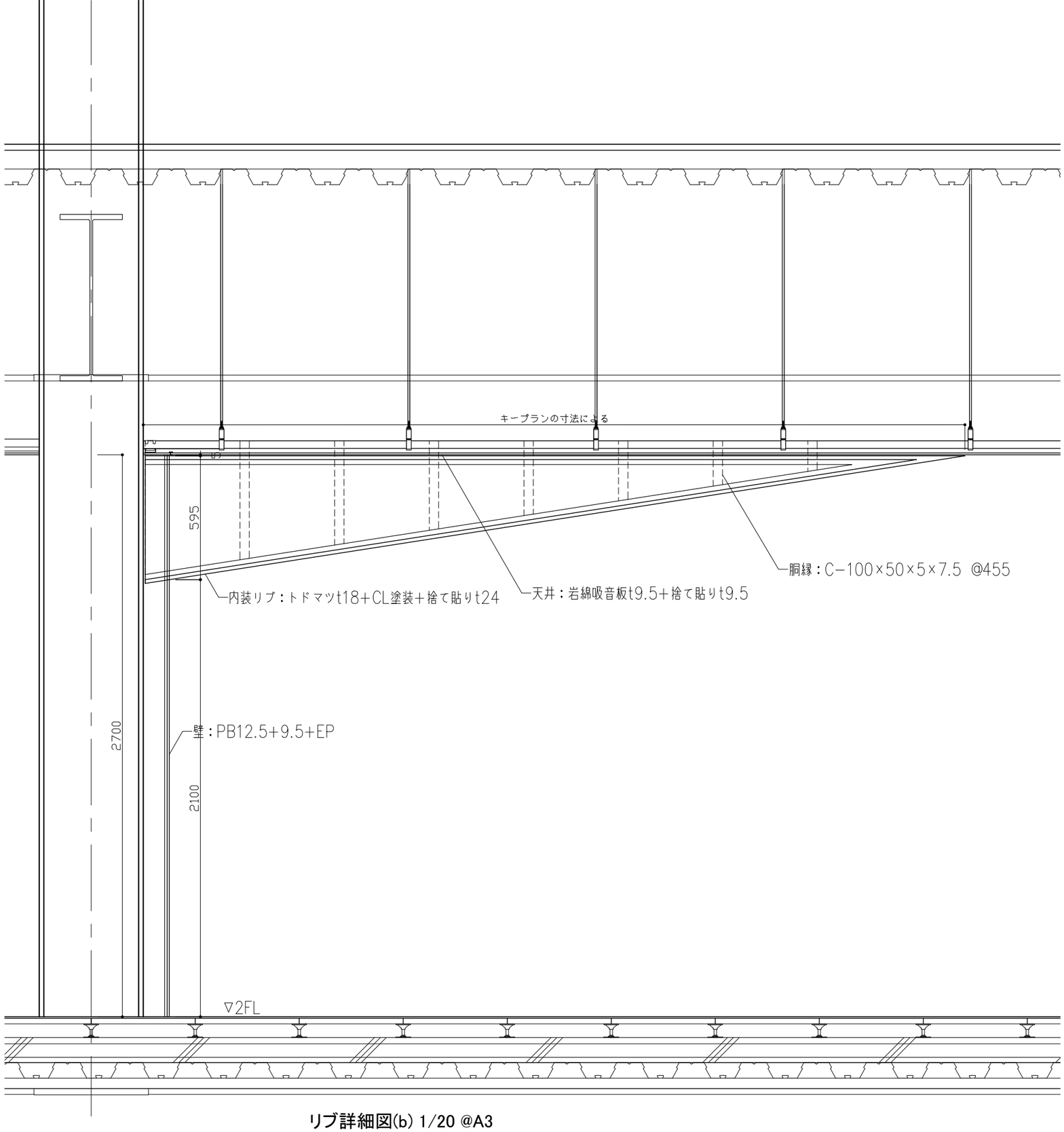
リブ詳細図 1/5 @A3

出隅部詳細図 1/2 @A3

リブ詳細図a 1/20 @A3

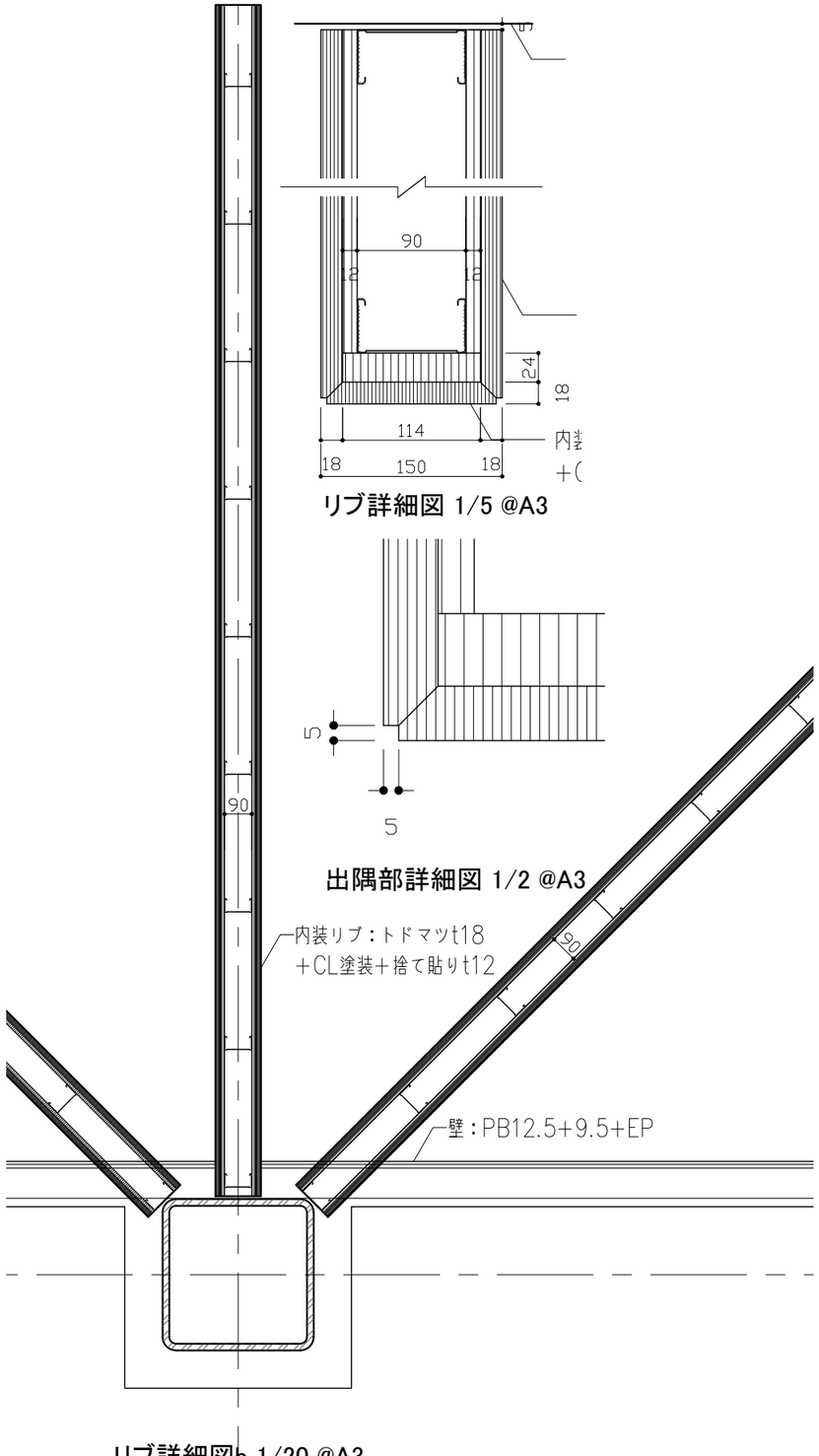
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(9) 縮尺 1:20 @A3	図面番号 A-123 設計年月日 2025.03.19



リブ詳細図(b) 1/20 @A3

リブ詳細図 1/5 @A3

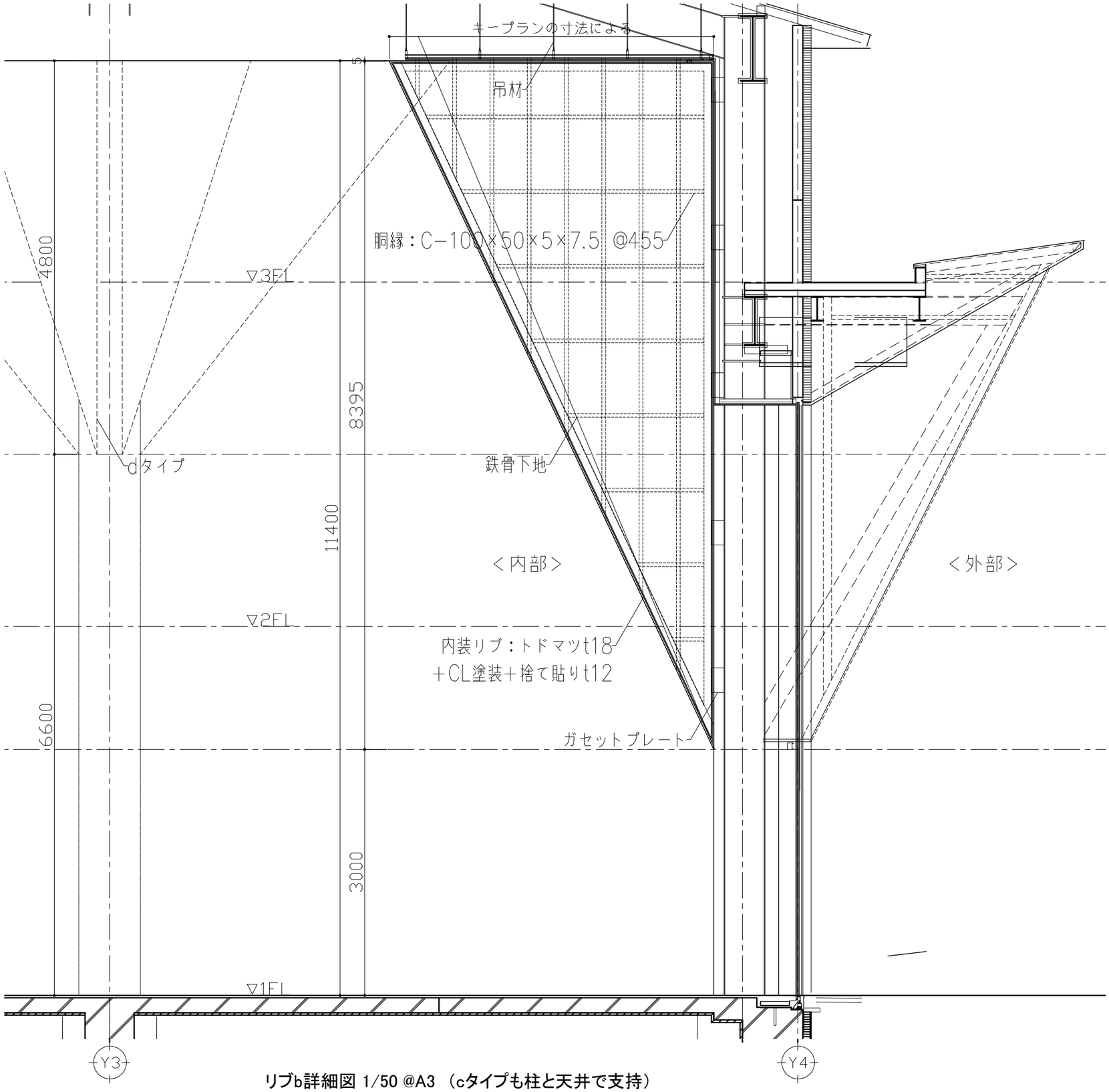


出隅部詳細図 1/2 @A3

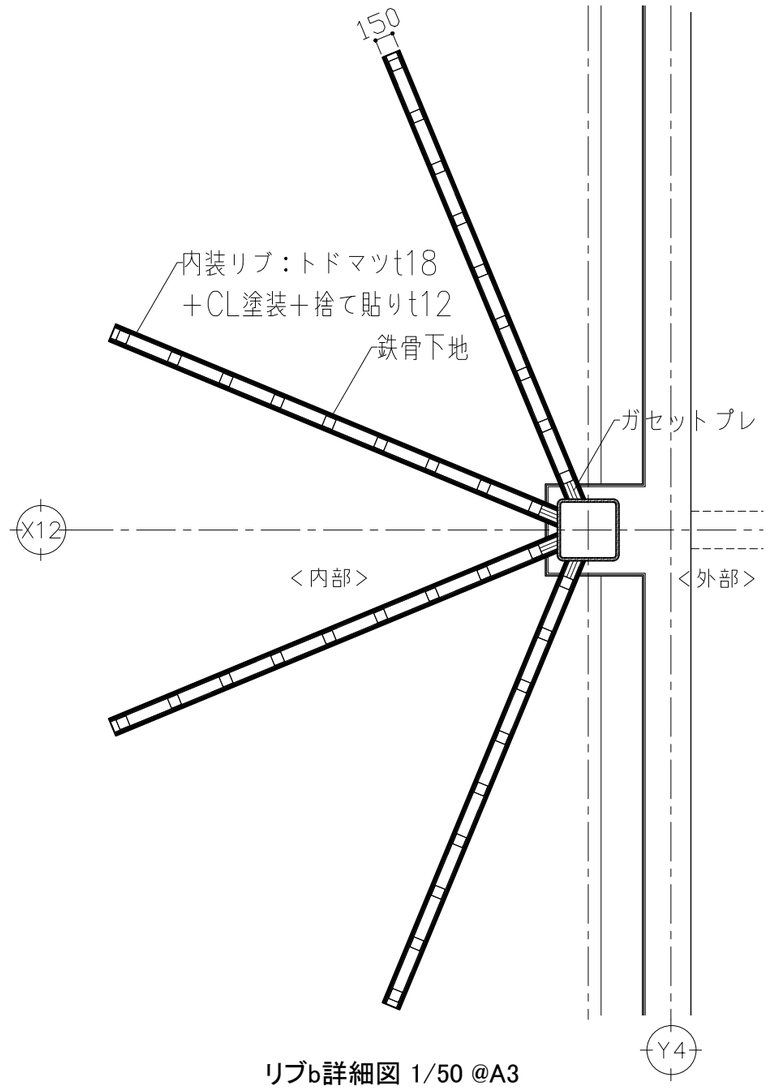
リブ詳細図b 1/20 @A3

設計者に無断で複製を禁ず

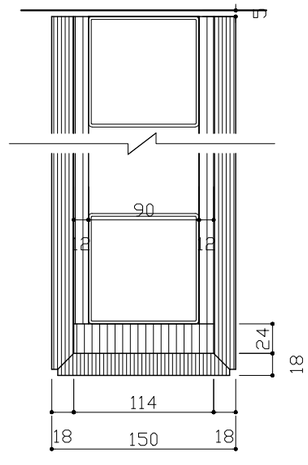
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(10)　縮尺 1:20 @A3	図面番号 A-124 設計年月日 2025.03.19



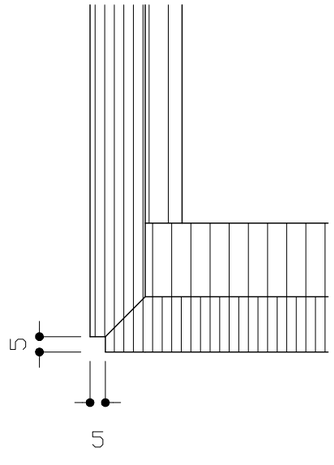
リブb詳細図 1/50 @A3 （cタイプも柱と天井で支持）



リブb詳細図 1/50 @A3



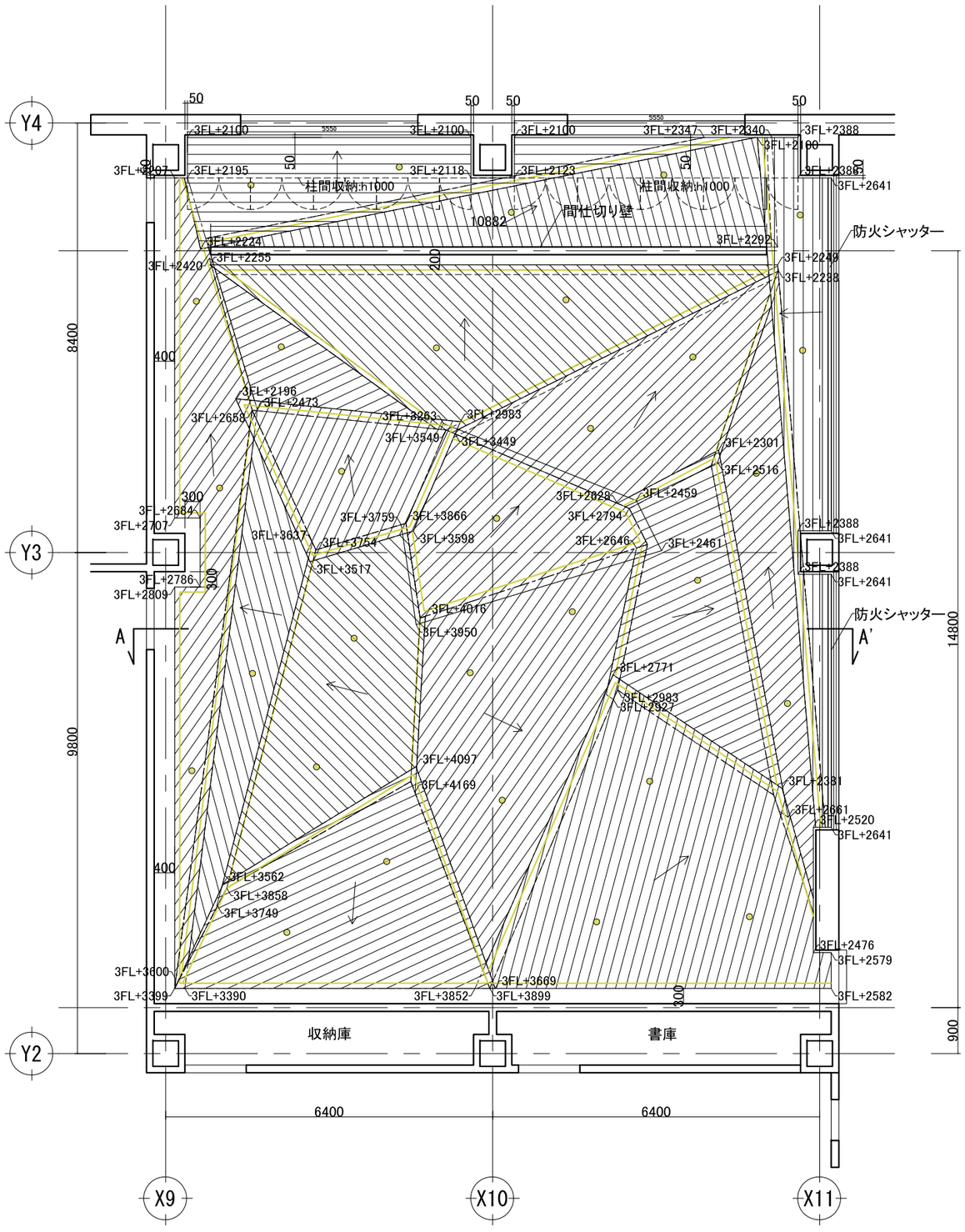
リブ詳細図 1/5 @A3



出隅詳細図 1/2 @A3

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(11)　縮尺 1:20 @A3	図面番号 A−125 設計年月日 2025.03.19

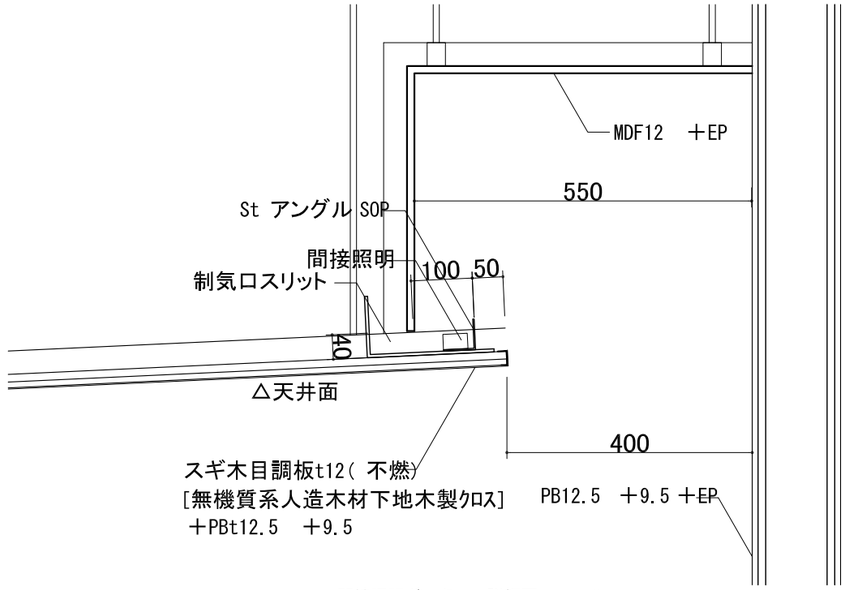
設計者に無断で複製を禁ず



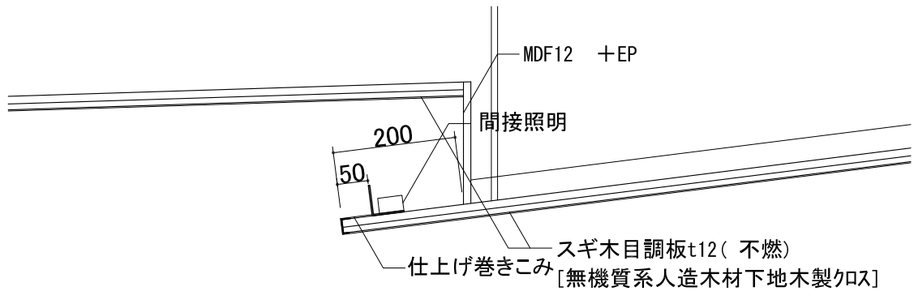
間接照明
:ダウンライト

天井面積:233.34 ㎡

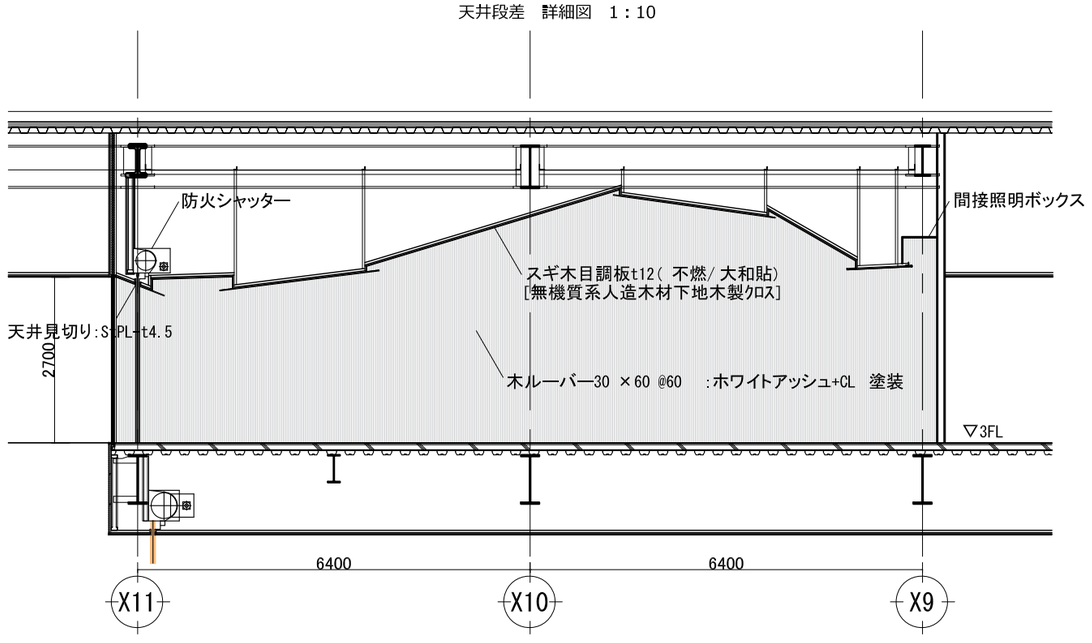
天井伏図　1：100



間接照明ボックス　詳細図　1：10



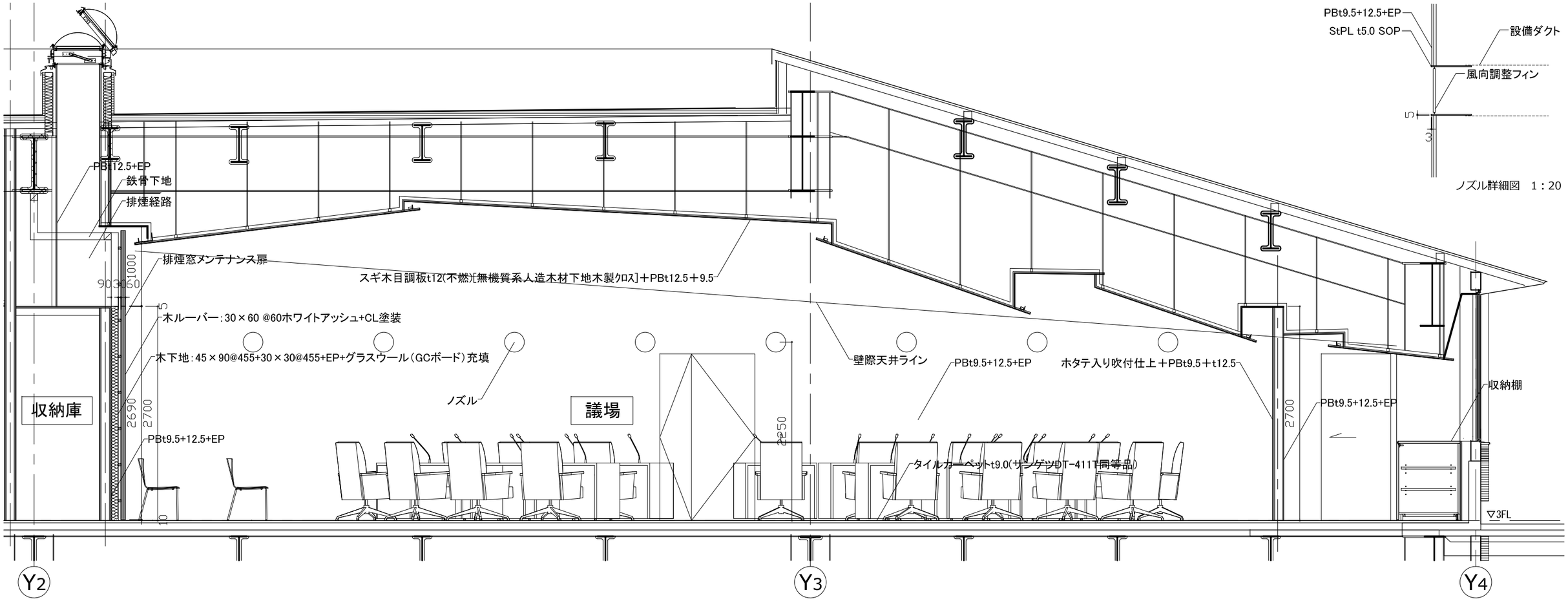
天井段差　詳細図　1：10



断面図　1：100

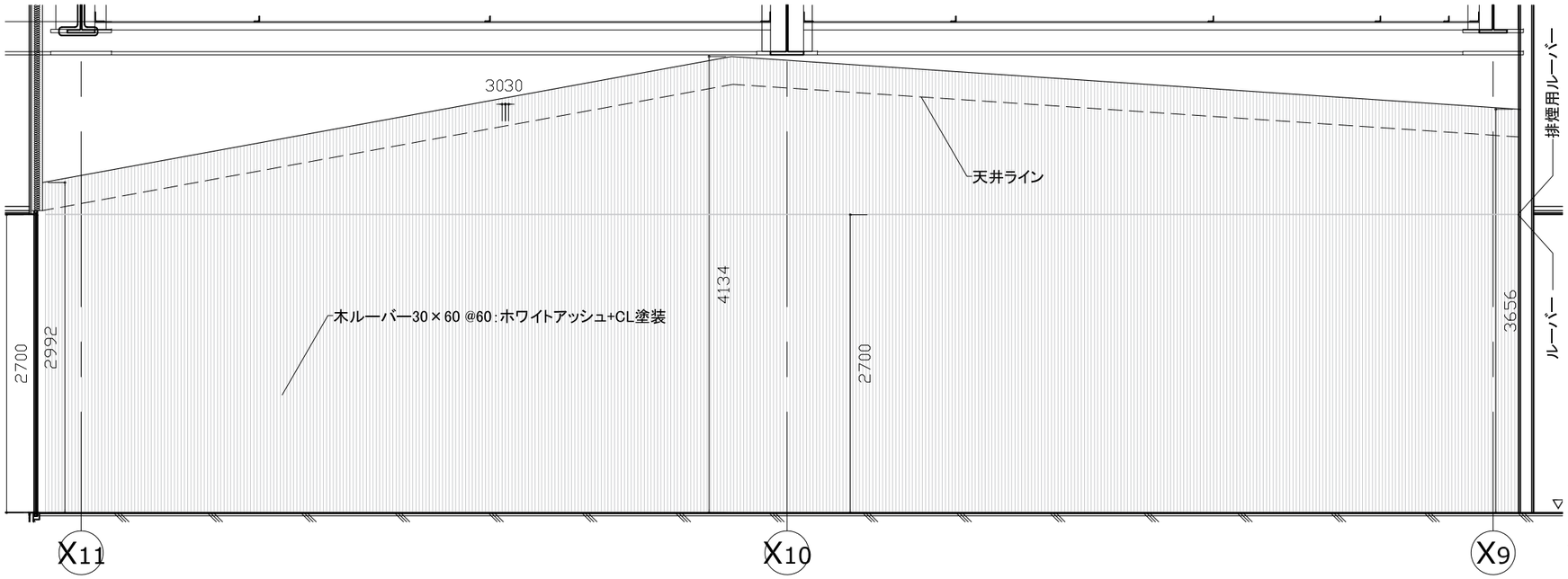
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(12)　縮尺 S=1:10,100 @A3	図面番号 A-126 設計年月日 2025.03.19

設計者に無断で複製を禁ず

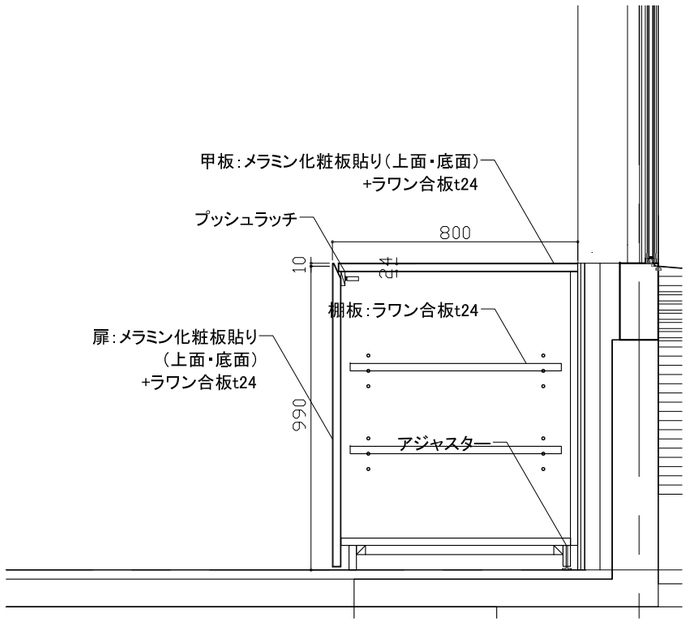


断面図　1：50

ノズル詳細図　1：20



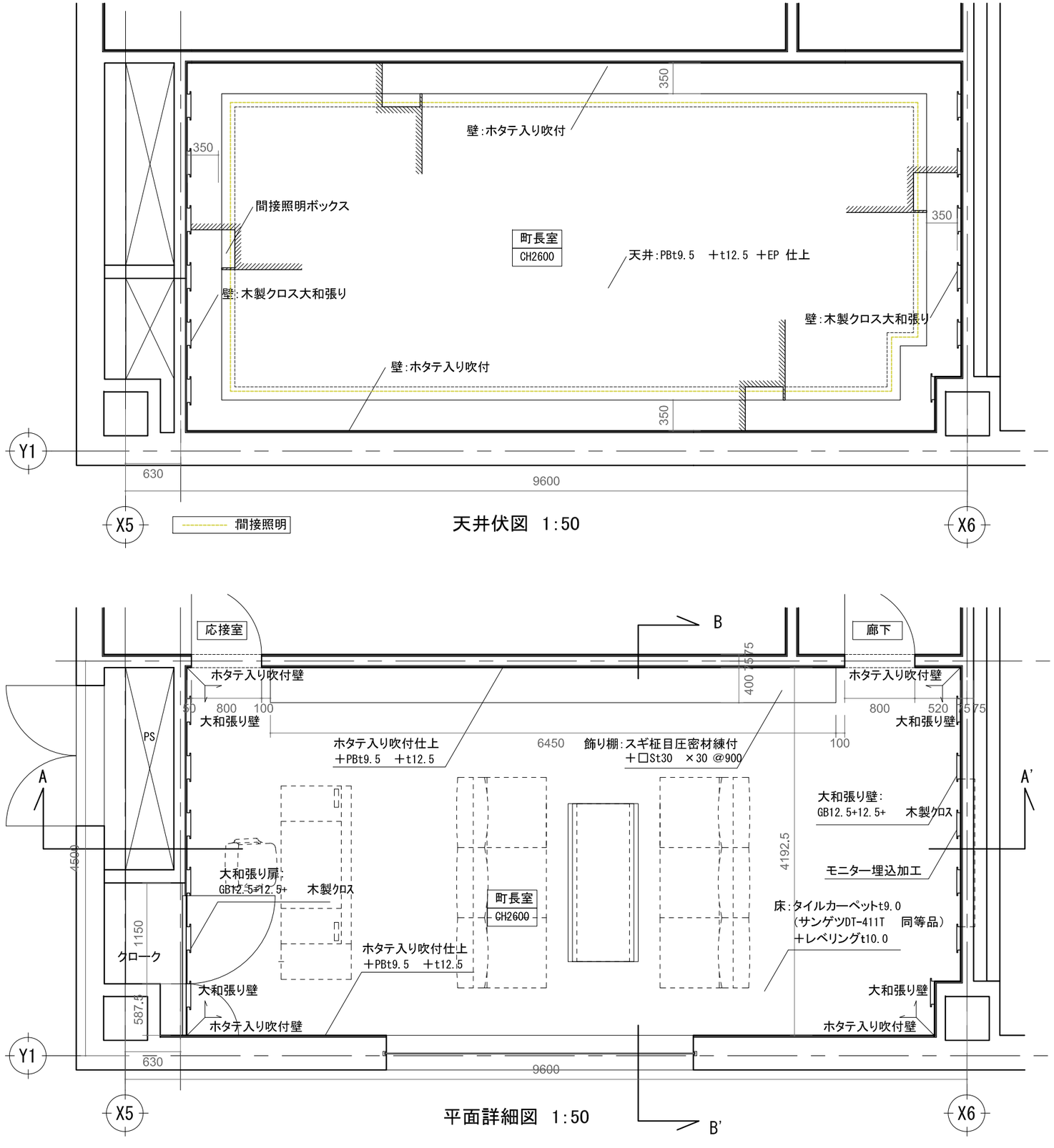
展開図（傍聴席側）　1：50



収納棚詳細図　1：20

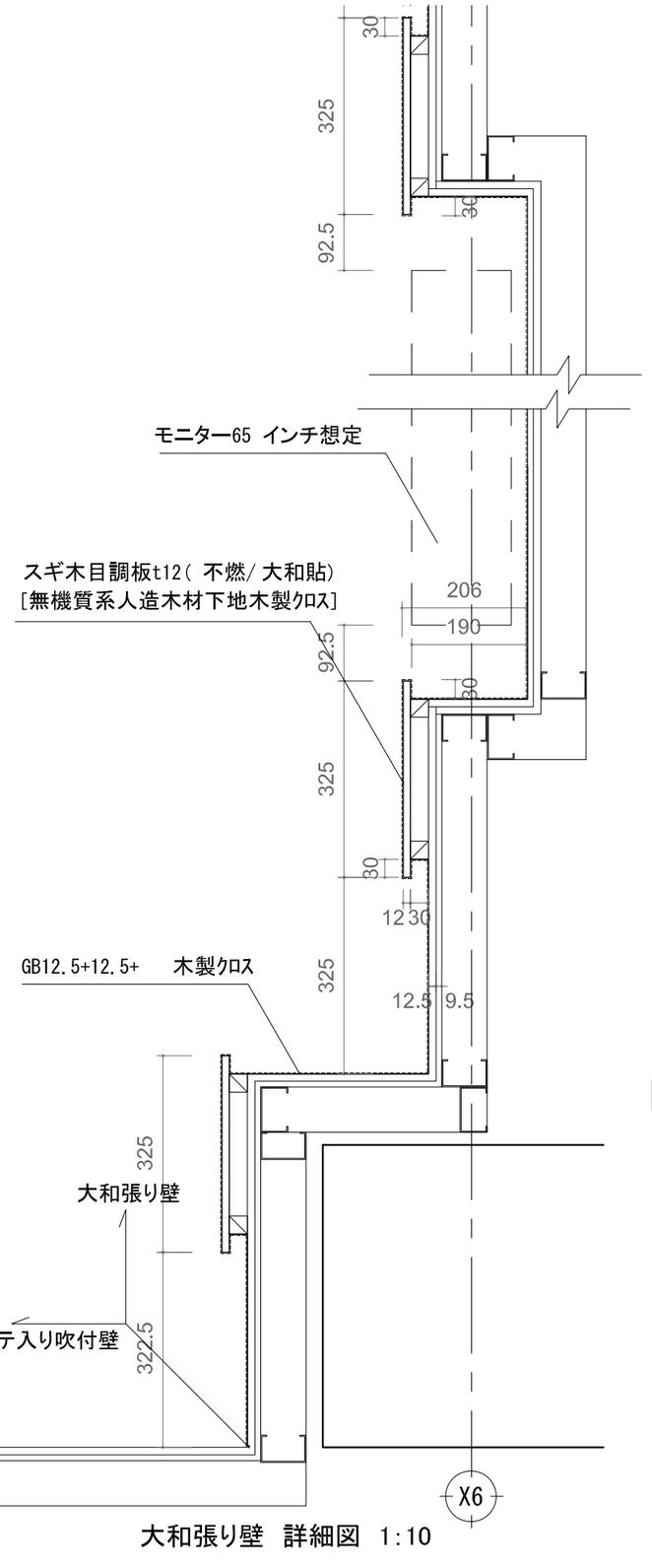
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(13) 縮尺 S=1:20,50 @A3	図面番号 A-127 設計年月日 2025.03.19



天井伏図　1:50

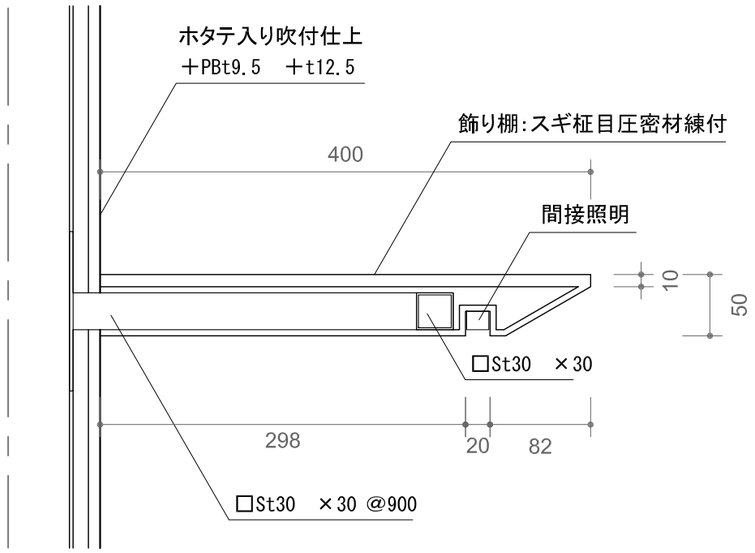
平面詳細図　1:50



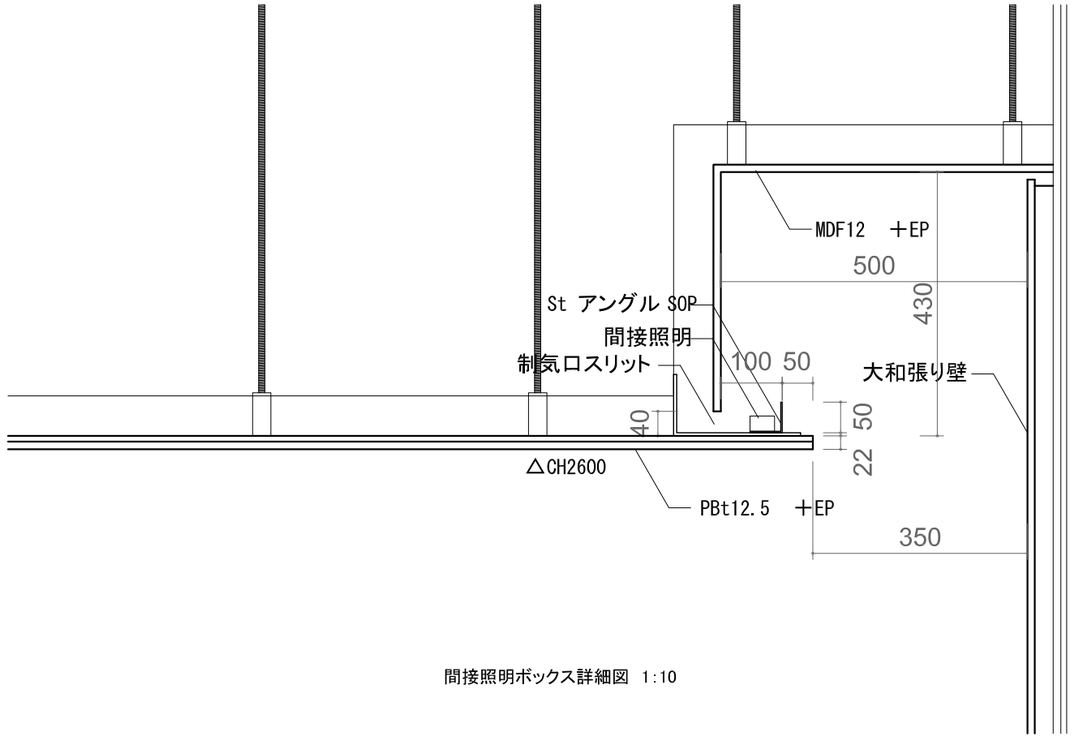
大和張り壁　詳細図　1:10

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 ニ本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八震町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(15) 縮尺 S=1:10,50 @A3	図面番号 A-128 設計年月日 2025.03.19

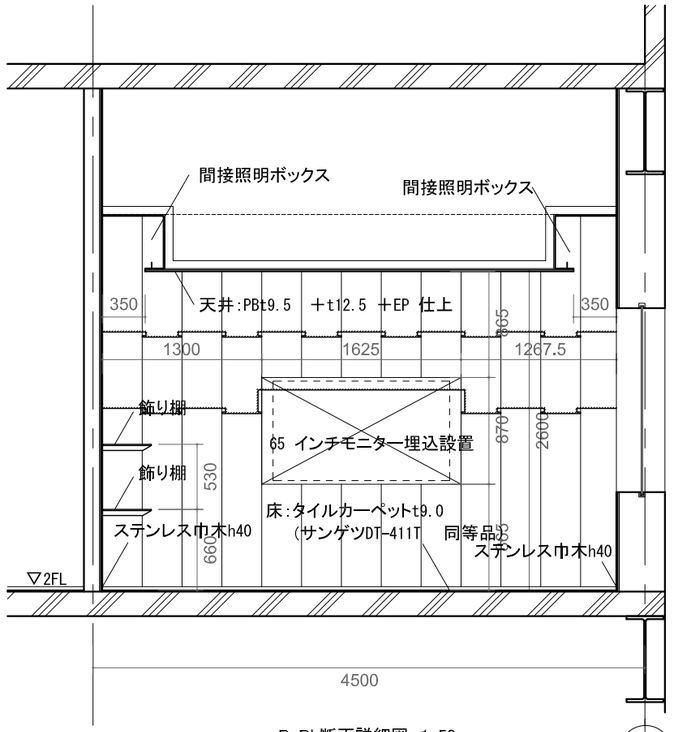
設計者に無断で複製を禁ず



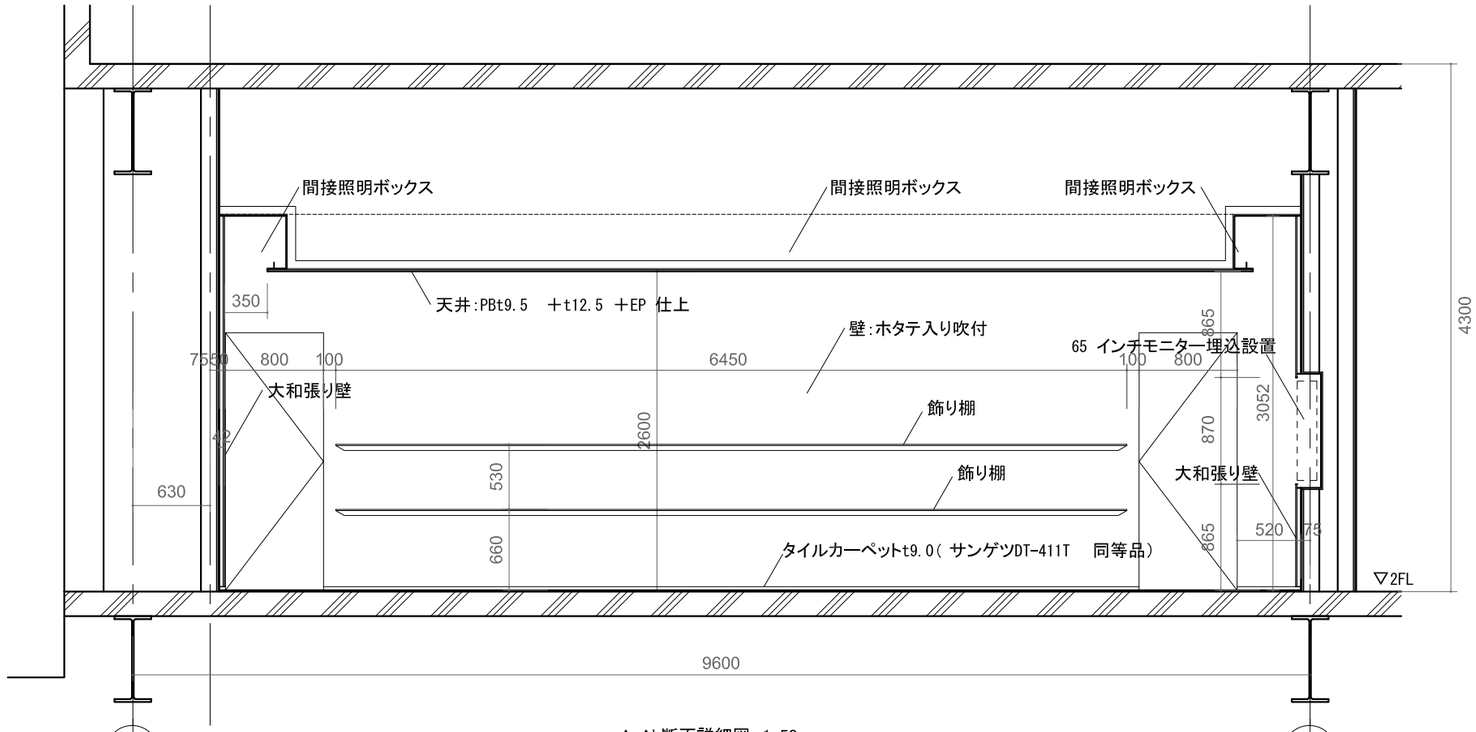
飾り棚詳細図 1:5



間接照明ボックス詳細図 1:10



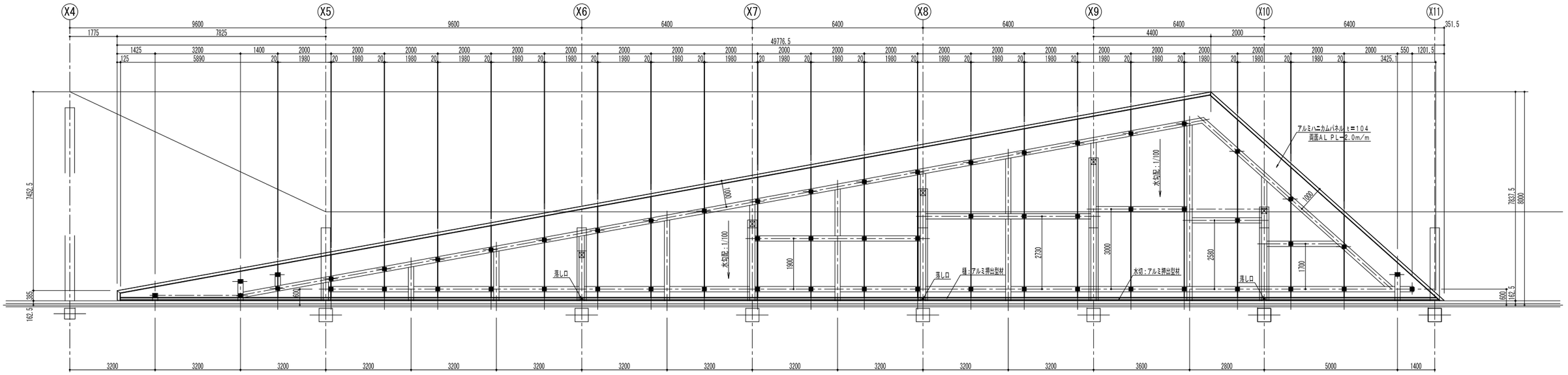
B-B' 断面詳細図 1:50



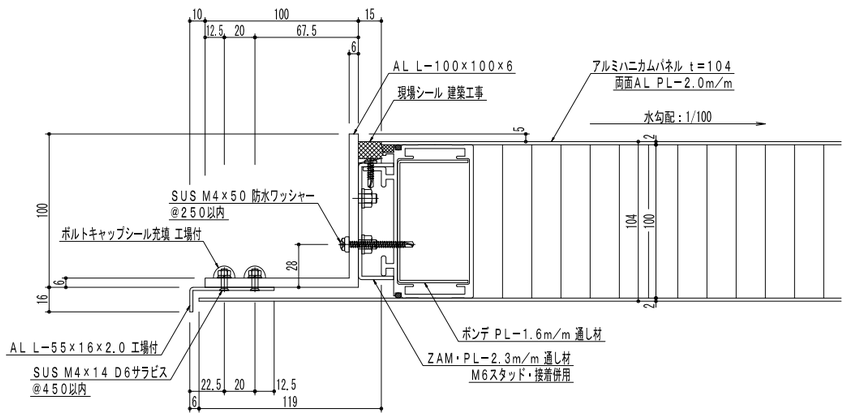
A-A' 断面詳細図 1:50

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳 慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(14)　縮尺 S=1:10,50 @A3	図面番号 A-129 設計年月日 2025.03.19

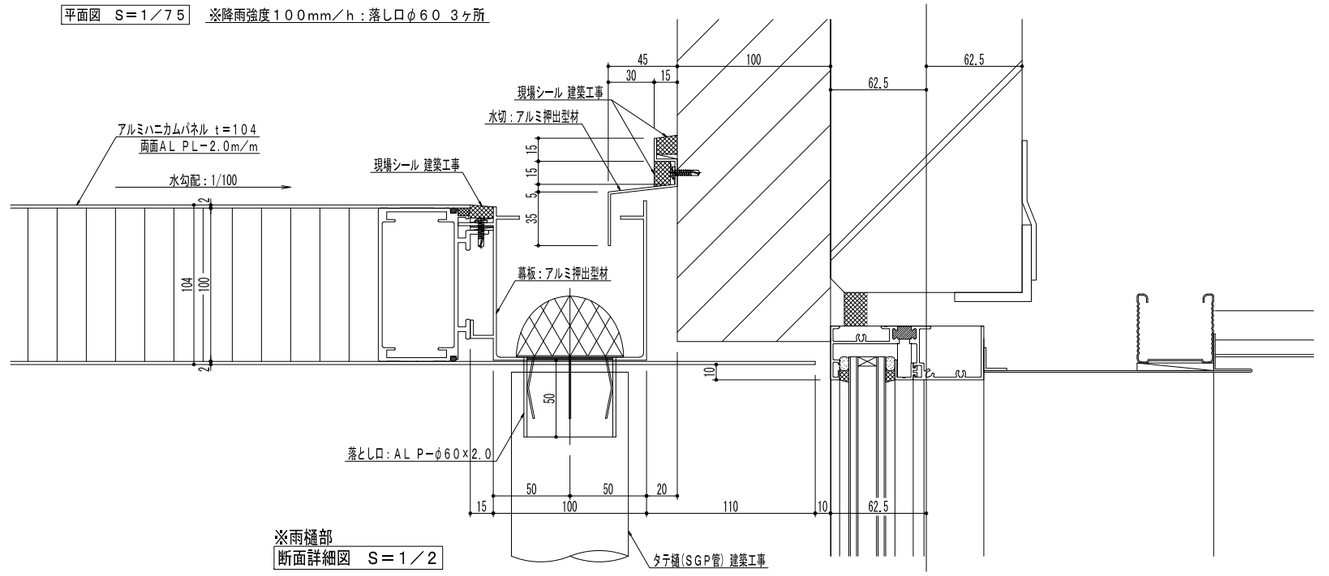
設計者に無断で複製を禁ず



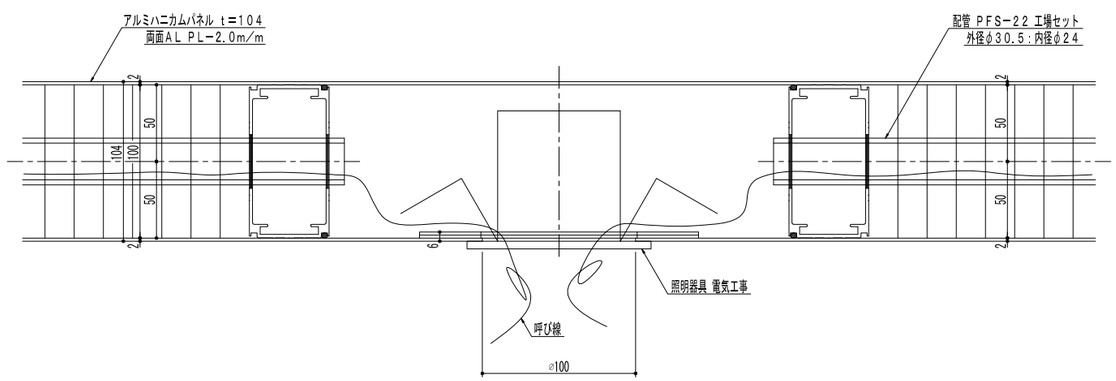
平面図　S＝1／75　※降雨強度１００mm／h：落し口φ６０ ３ヶ所



※軒先部
断面詳細図　S＝1／2

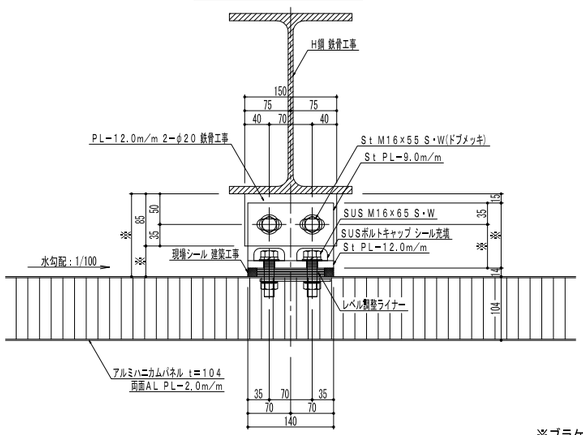


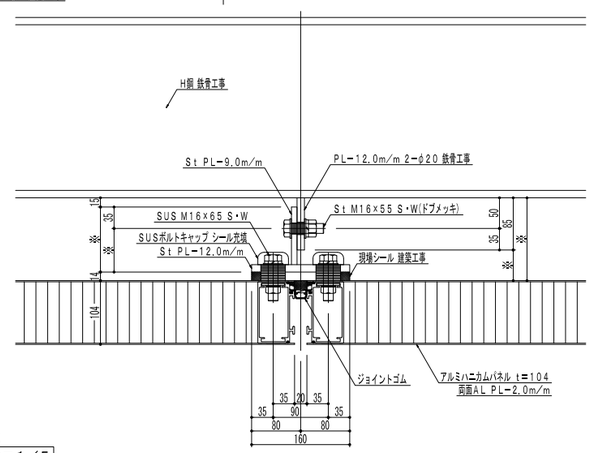
※雨樋部
断面詳細図　S＝1／2



※ダウンライト部
断面詳細図　S＝1／2

階段平面図

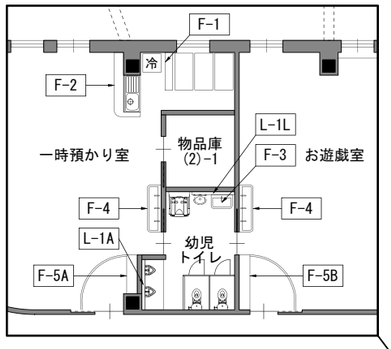


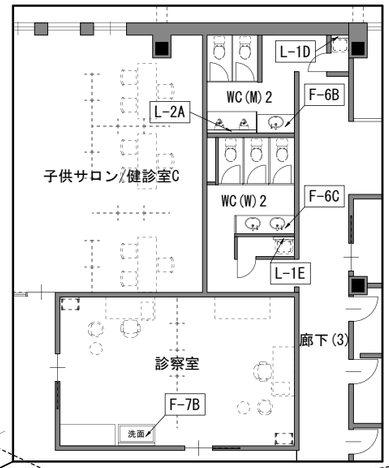


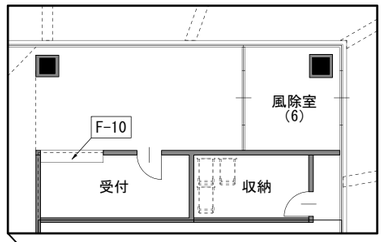
※ブラケット部
断面詳細図　S＝1／5

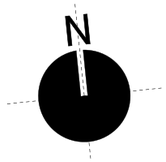
設計者に無断で複製を禁ず

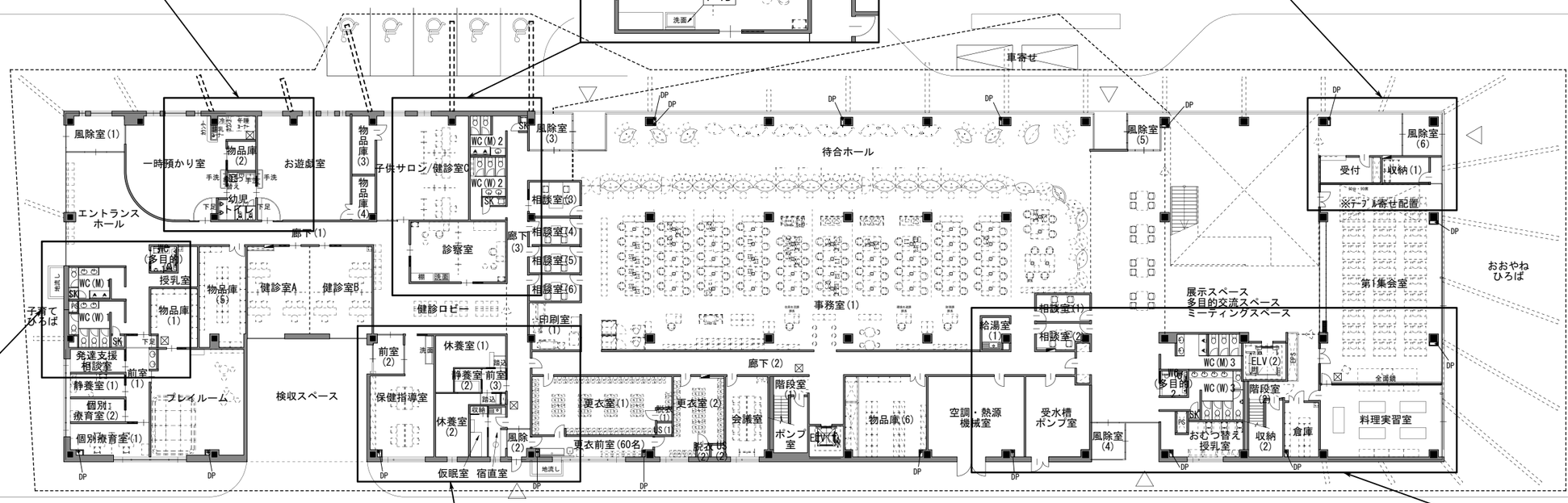
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 Y.SATO	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 部分詳細図(16)　縮尺 S=1:2,1:5,1:75 @A3	図面番号 A−130 設計年月日 2025.03.19

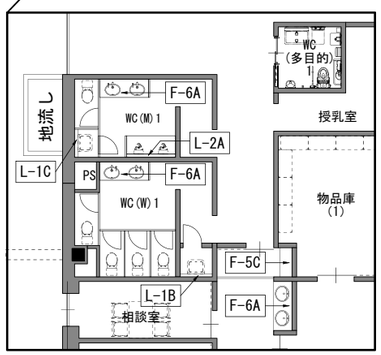


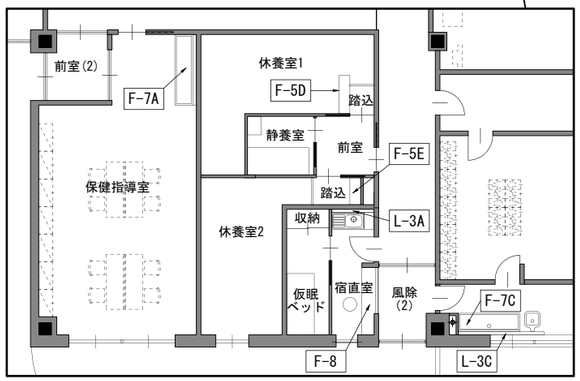




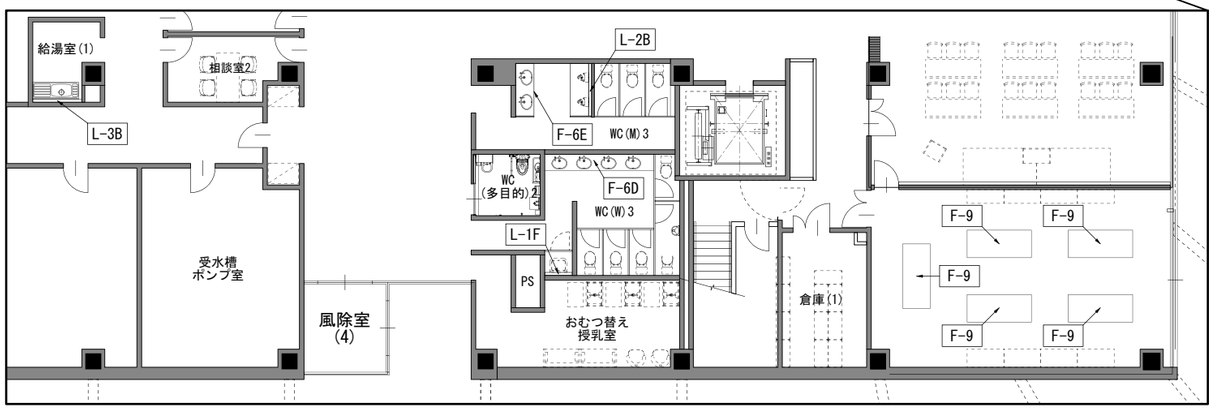






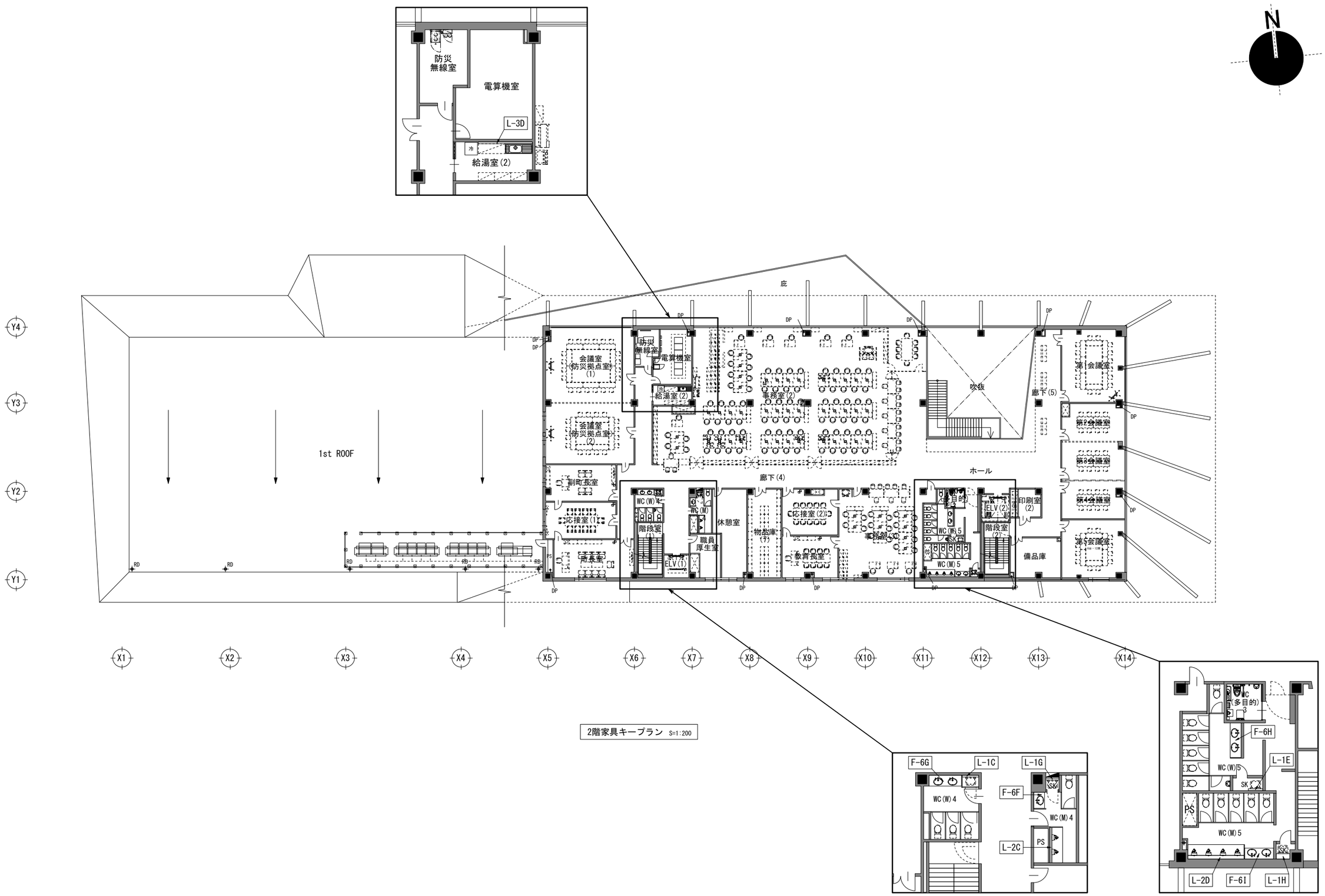


1階家具キープラン S=1:200



設計者に無断で複製を禁ず

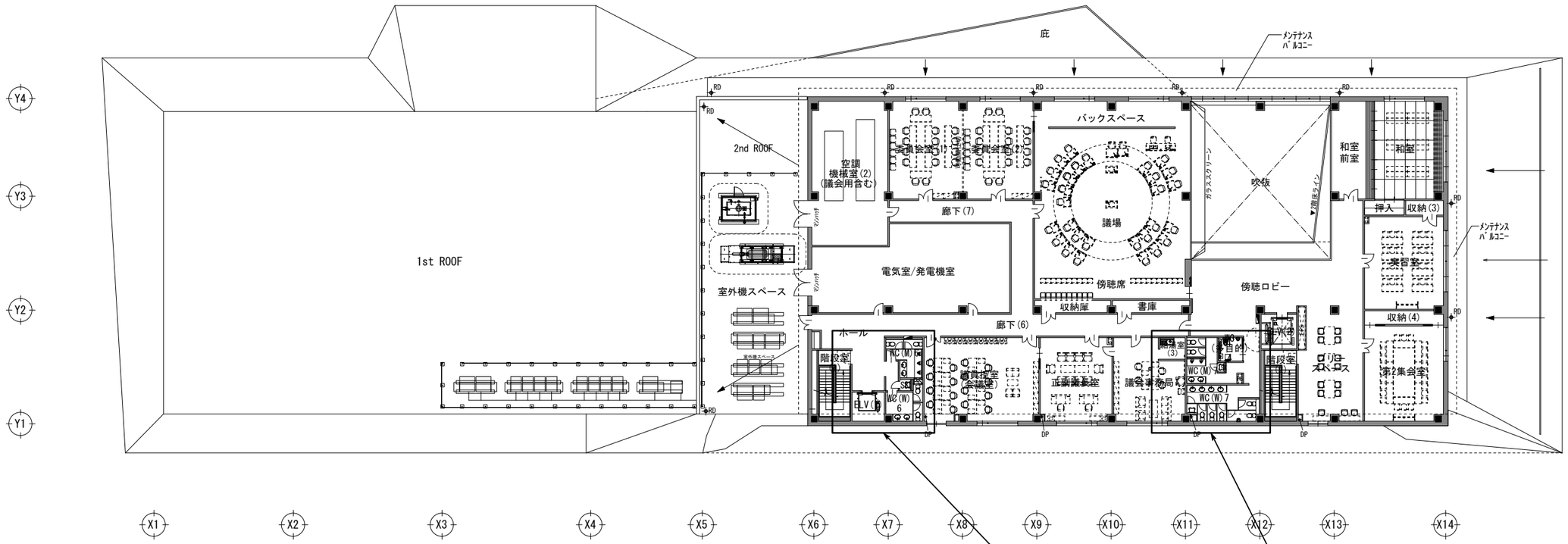
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 1階家具キープラン 縮尺 A1 S=1:100、200 A3 S=1:200、400	図面番号 A-141 設計年月日 2025.03.19



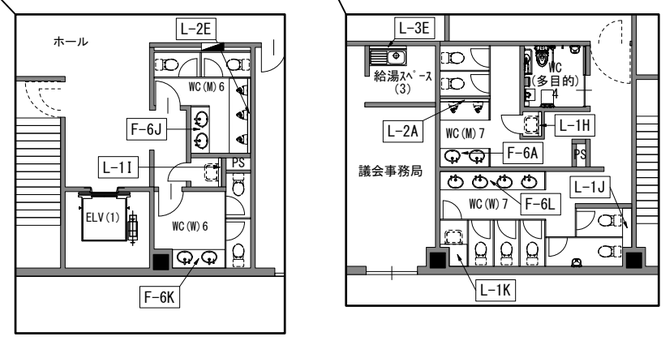
2階家具キープラン S=1:200

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 2階家具キープラン 縮尺 A1 S=1:100、200 A3 S=1:200、400	図面番号 A-142 設計年月日 2025.03.19



3階家具キープラン S=1:200



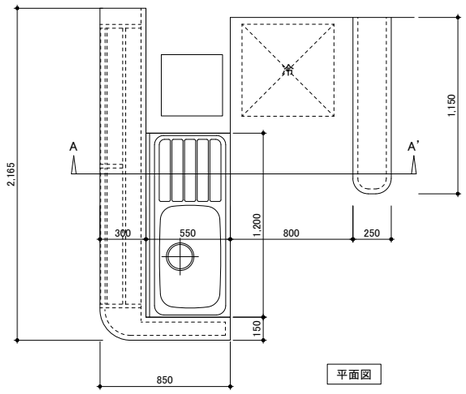
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 3階家具キープラン 縮尺 A1 S=1:100、200 A3 S=1:200、400	図面番号 A-143 設計年月日 2025.03.19

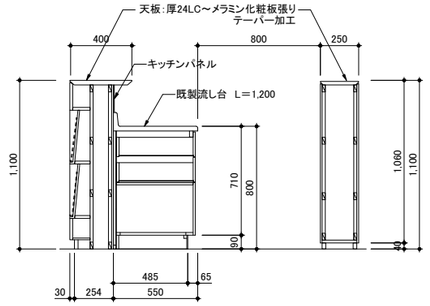
F-1、F-2 : カウンター

1階　一時預かり室　｜　合計数量　1

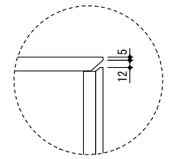
F-1 : 1カ所
F-2 : 1カ所



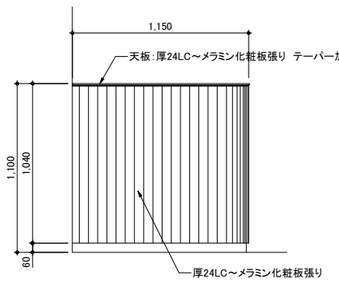
平面図



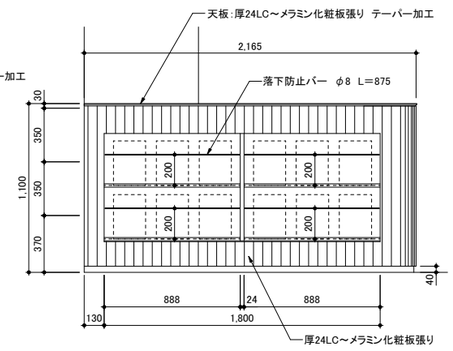
A-A'断面図



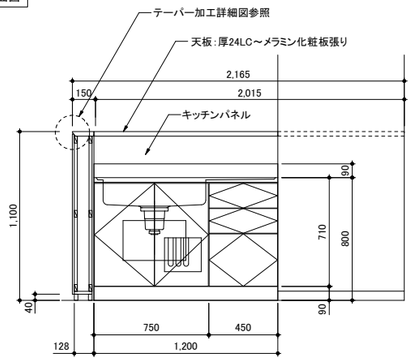
テーパー加工詳細図 S＝1:5



F-1 側面姿図



F-2 側面姿図

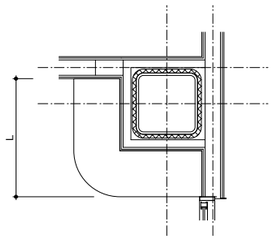


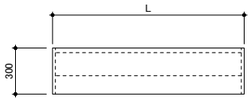
F-2 流し台側面姿図

F-5A、5B、5C、5D、5E : 下足棚

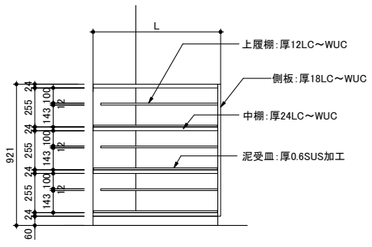
合計数量　5

1階　一時預かり室 : F-5A　L＝850　1カ所
1階　お遊戯室 : F-5B　L＝1,800　1カ所
1階　前室 : F-5C　L＝950　1カ所
1階　休養室1 : F-5D　L＝1,100　1カ所
1階　休養室2 : F-5E　L＝850　1カ所

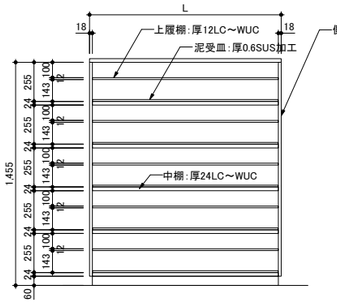




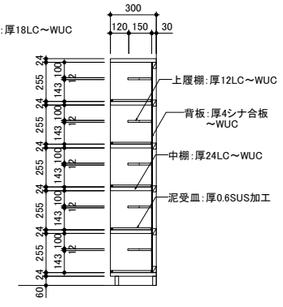
平面図



正面姿図



正面姿図

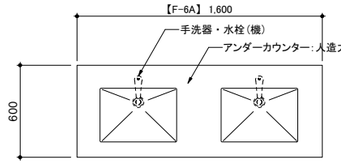


断面図

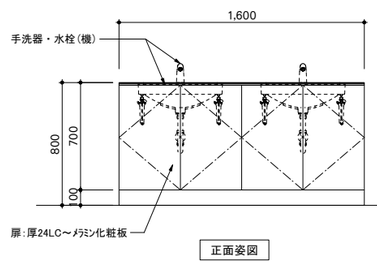
F-6A、6B、6C、6D、6E、6F、6G : 手洗いカウンター

合計数量　15

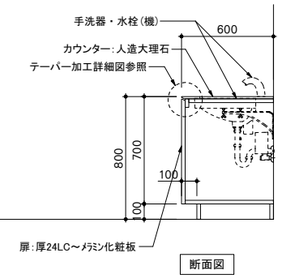
1階　WC(M)(W)1 : F-6A　L＝1,600
1階　前室(1)　: F-6A　L＝1,600
3階　WC(M)7　: F-6A　L＝1,600　4カ所
1階　WC(M)2　: F-6B　L＝1,213　1カ所
1階　WC(W)2　: F-6C　L＝1,940　1カ所
1階　WC(W)3　: F-6D　L＝3,566　1カ所
1階　WC(M)3　: F-6E　L＝1,715　1カ所
2階　WC(M)4　: F-6F　L＝900　1カ所
2階　WC(W)4　: F-6G　L＝1,825　1カ所
2階　WC(W)5　: F-6H　L＝1,900　1カ所
2階　WC(M)5　: F-6I　L＝1,610　1カ所
3階　WC(M)6　: F-6J　L＝1,510　1カ所
3階　WC(W)6　: F-6K　L＝1,720　1カ所
3階　WC(W)7　: F-6L　L＝3,400　1カ所



平面図



正面姿図

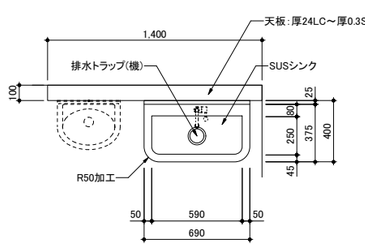


断面図

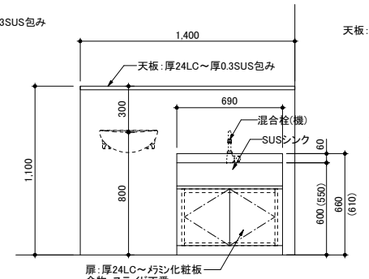
F-3 : 幼児用手洗い器

1階　幼児トイレ　｜　合計数量　1

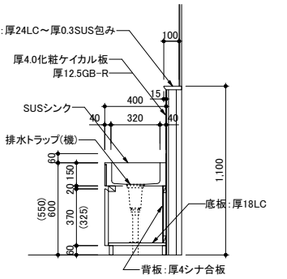
1カ所



平面図



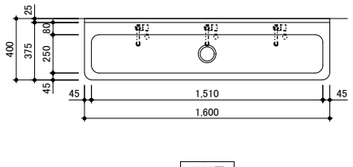
側面姿図



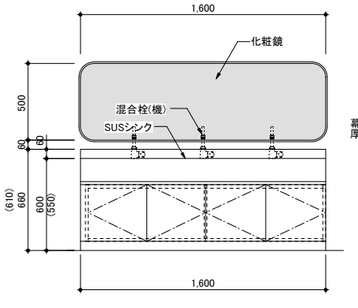
断面図

F-4 : 幼児用手洗い器

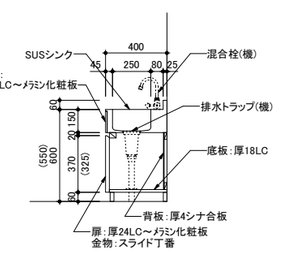
1階　一時預かり室、お遊戯室　｜　合計数量　2



平面図



側面姿図



断面図

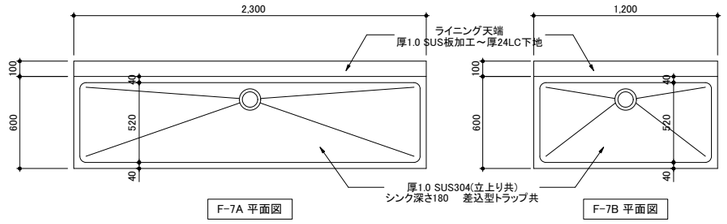
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士(企業体代表) 1級建築士事務所(渡)347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 家具詳細図(1) 縮尺 A1　S=1:30 A3　S=1:60	図面番号 A-144 設計年月日 2025.03.19

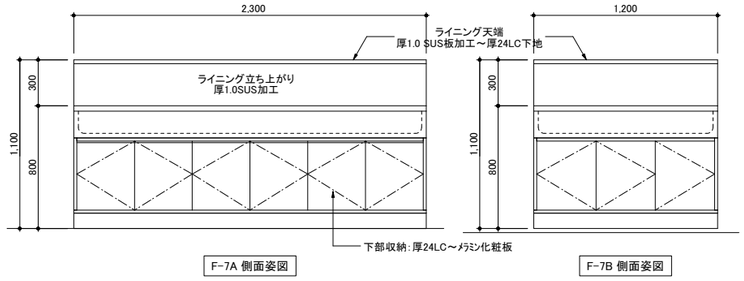
F-7A、7B、7C : 手洗いシンク

合計数量 3

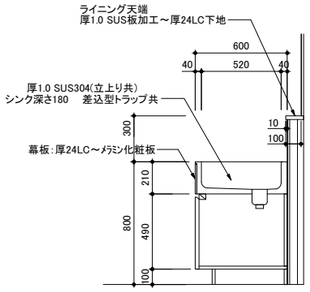
1階 保健指導室 : F-7A L=2,300 1カ所
1階 診察室 : F-7B L=1,200 1カ所
1階 更衣前室 : F-7C L=2,000 1カ所



F-7A 平面図　F-7B 平面図



F-7A 側面姿図　F-7B 側面姿図

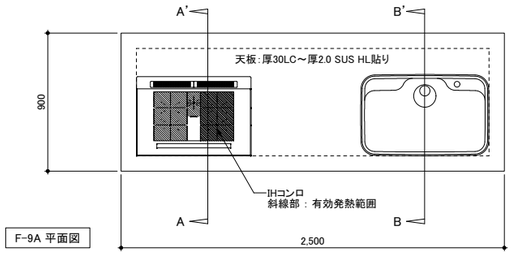


断面図

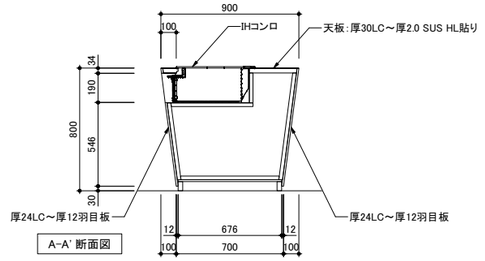
F-9A、9B : 調理台

1階 料理実習室　合計数量 5

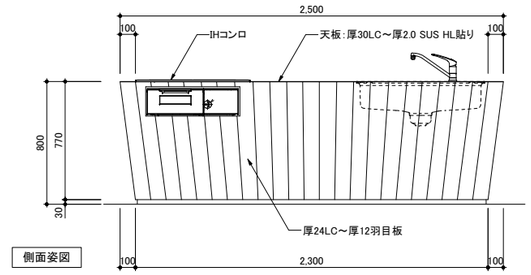
5カ所



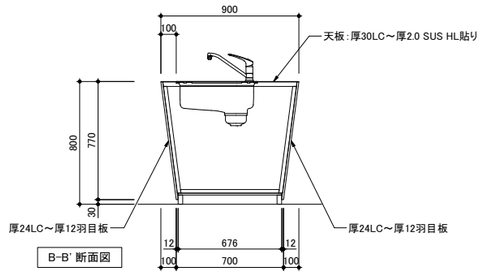
F-9A 平面図



A-A' 断面図



側面姿図

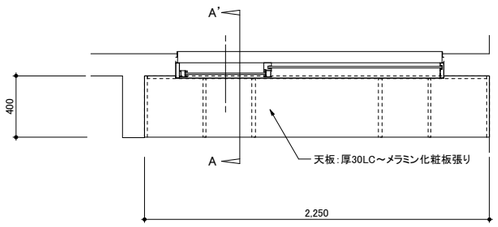


B-B' 断面図

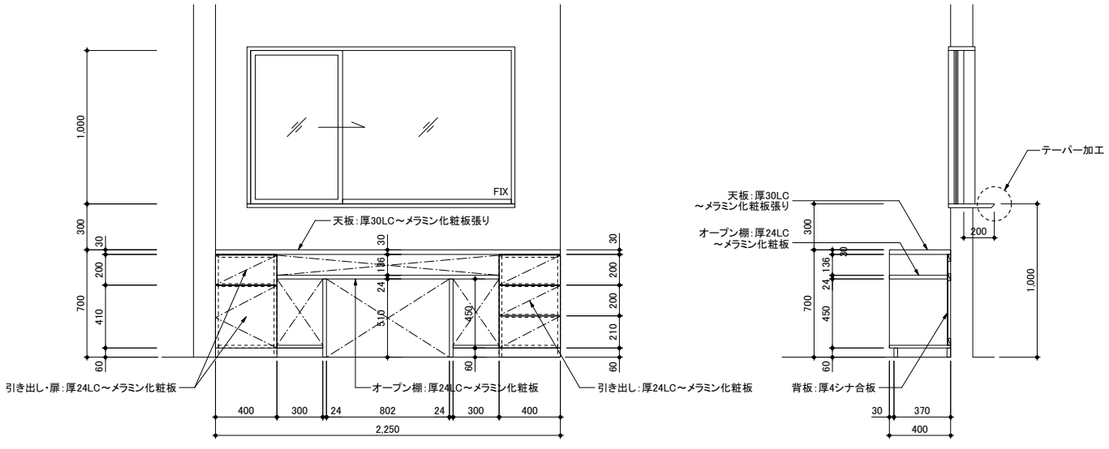
F-8 : 受付カウンター

1階 宿直室　合計数量 1

1カ所



平面図



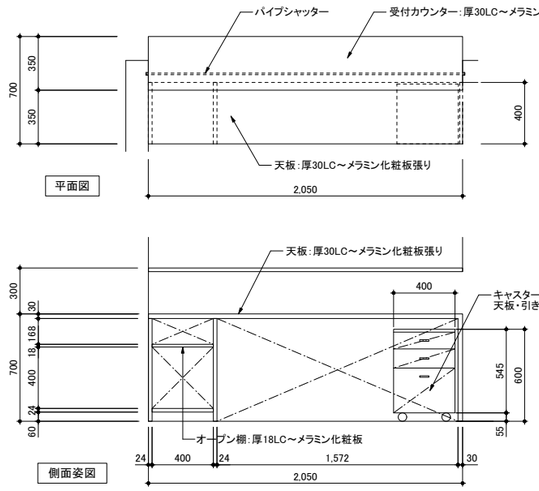
側面姿図

A-A' 断面図

F-10 : 受付カウンター

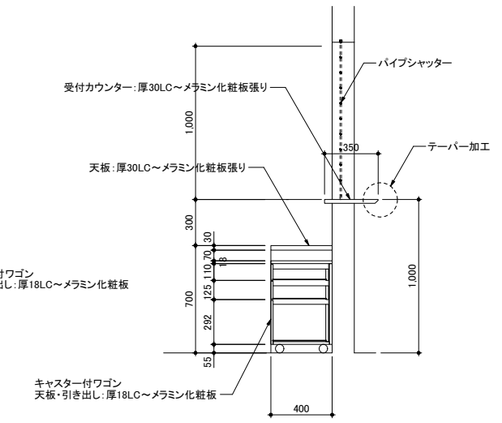
1階 受付　合計数量 1

1カ所



平面図

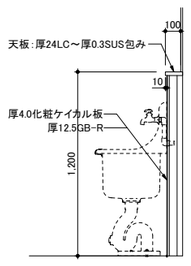
側面姿図



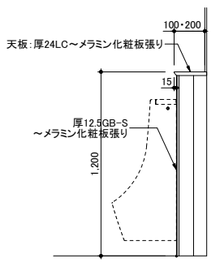
断面図

L-1、2、3 : ライニング

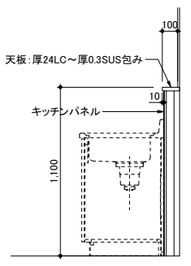
合計数量 27



L-1 断面図



L-2 断面図



L-3 断面図

1階 幼児トイレ : L-1A L=1,656 1カ所
1階 幼児トイレ : L-1L L=1,400 1カ所
1階 WC(W)1 : L-1B L=1,048 1カ所
1階 WC(M)1 : L-1C L=900 1カ所
1階 WC(M)2 : L-1D L=655 1カ所
1階 WC(W)2 : L-1E L=700 1カ所
1階 WC(W)3 : L-1F L=935 1カ所
2階 WC(M)4 : L-1G L=800 1カ所
2階 WC(W)4 : L-1C L=900 1カ所
2階 WC(M)5 : L-1H L=1,045 1カ所
2階 WC(W)5 : L-1E L=700 1カ所
3階 WC 6 : L-1I L=956 1カ所
3階 WC(M)7 : L-1H L=1,045 1カ所
3階 WC(W)7 : L-1J L=1,317 1カ所
3階 WC(W)7 : L-1K L=890 1カ所

1階 WC(M)1 : L-2A L=1,600 1カ所
1階 WC(M)2 : L-2A L=1,600 1カ所
3階 WC(M)7 : L-2A L=1,600 1カ所
1階 WC(M)3 : L-2B L=1,715 1カ所
2階 WC(M)4 : L-2C L=1,960 1カ所
2階 WC(M)5 : L-2D L=2,873 1カ所
3階 WC(M)6 : L-2E L=2,445 1カ所

1階 宿直室 : L-3A L=1,355 1カ所
1階 給湯室(1) : L-3B L=1,615 1カ所
1階 更衣前室 : L-3C L=2,800 1カ所
2階 給湯室(2) : L-3D L=3,000 1カ所
3階 給湯スペース : L-3E L=1,200 1カ所

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士(企業体代表)
1級建築士事務所(渡)347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

構造設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

設備設計1級建築士
本図(仕様書)に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

工事名称	八雲町役場庁舎等建設工事実施設計		図面番号 A-145
図面名称	家具詳細図(2)	縮尺 A1 S=1:30 A3 S=1:60	設計年月日 2025.03.19

エレベーター仕様要項

分類	仕様項目	01号機
基本仕様	機種名称	標準形機械室レスエレベーター
	用途	乗用
	制御方式	可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式	乗合全自動方式
	積載量	750kg
	定員	11名
	定格速度	45m／min
	戸開方式	2枚戸両引き
	出入口幅	800mm
	出入口高さ	2100mm
	かご室サイズ（内法間口）	1400mm
	かご室サイズ（内法奥行）	1350mm
	かご室内法高さ	2300mm
	出入口方式	一方向出入口
	正面側停止数	3停止（1－3階）
	動力用電源	AC3φ－200V－50Hz
	照明用電源	AC1φ－100V－50Hz
その他基本仕様	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスS14
	引掛り防止対策	あり
	公共建築工事標準仕様　適用年版	令和4年版
	敷居間隔	10mm
	車いす仕様	制御機能付
	視覚障がい者対応仕様	あり
	地震時管制運転方式	P波＋S波センサ付3段設定（普通級）
	停電時自動着床装置	あり
	かご内防犯カメラ	エレベーター工事
	かご呼び取消機能	あり
乗場仕様	幕板形状	乗場扉面一形状（1－3階）
	幕板	1000mm以下　ステンレスヘアライン（1－3階）
	乗場三方枠	フラットバー6t（見切り用横使い）　ステンレスヘアライン（1－3階）
	乗場戸	ステンレスヘアライン（1－3階）
	乗場敷居	アルミ製（1－3階）
	乗場インジケーター	一体セグメントLED（橙色）　ステンレスヘアライン（1－3階）
	乗場インジケーター一体形ボタン	ステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート（1－3階）
	乗場インジ運行表示灯1	休止表示
	車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタン一体形　ステンレスヘアライン（1－3階）
	車いす専用乗場ボタン	ステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート（1－3階）
	乗場タッチレス機能	タッチレスボタン・クリック機能付（一般用＋車いす専用）抗ウイルス・抗菌仕様（1－3階）
	乗場休止スイッチ	あり
	乗場休止スイッチ取付位置	独立盤
かご室仕様	天井	ダウンライト（白色）　天井面材：鋼板塗装（メーカー標準色）
	正面壁	化粧シート
	側面壁	化粧シート
	袖壁	ステンレスヘアライン
	出入口上板	化粧シート
	かご室戸	化粧シート
	巾木	アルミ製
	かご室戸目地	ステンレスヘアライン
	かご床	床仕上材ご指定品（25t以下）　建築工事
	かご室敷居	アルミ製　2枚戸両引き用
	かご操作盤タイプ	袖壁操作盤
	かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン
	かごボタン	タッチレスボタン・クリック機能付（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート
	正操作盤インジケータータイプ	かご内液晶インジケーター（10．1インチ）
	かご操作盤液晶インジケーター表示言語	平常時（日英）、注意喚起（日英／中韓切替）、緊急時（日英中韓）
	車いす専用かご操作盤	両側面　ステンレスヘアライン
	車いす専用正かご操作盤インジケータータイプ	ドットLED（橙色）
	車いす専用かごボタン	タッチレスボタン・クリック機能付（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート
	かご室換気	循環ファン（空気中のウイルス・菌の抑制、脱臭、集塵機能）
	かご室手すり	ユニオン製手すり　三面取付（正面+両側面）
	かご室鏡	ステンレス鏡面フルハイト（巾500）
	キックプレート	ステンレスヘアライン（ビスなし）高さ：床面より350mm
	壁保護幕	磁石式（保護幕高さ標準：床面より上端まで1895mm）
	床保護マット	あり
その他仕様	かご戸引込まれ防止センサセンサ	あり
	セーフティシュー	片側（多光軸ドアセンサ付き）
	乗場前検知センサー	自動戸閉促進・乗場前検知挟まれ防止
	遮煙機能	あり　2枚戸両引き用（1－3階）国土交通大臣認定品
	点字名板取付方法	接着
	発音式かごボタン	行先階ボタン＋戸開閉ボタン
	発音式乗場ボタン	あり
	おもり非常止め	なし
	火災時管制運転方式	火報信号連動式
	冠水時管制運転	あり
	インターホン型式	24V
	乗場インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン（埋め込み形）
	かご内アナウンス	かご内4ヵ国語アナウンス（通常時：日英、緊急時：日英中韓）
	かご室音響	かご室スピーカー
	高調波対策種類	DCリアクトル（Ki＝1．8）
	フェッシャープレート	エレベーター手配（標準品）（2－3階）
	レール支持方式	1フロア1ブラケット
	煙感知器点検口スイッチ	正面側上部取付 【標準】
	仮設動力電源	客先手配（除外工事事項参照）

No.01号機

除外工事事項

建築工事関係

1. 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事
（昇降路壁は5㎡ 辺り300Nの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること）
2. 鉄骨構造階のファスナー、立柱及び中間ビーム（必要の場合）並びにシキイ受材の設置工事
3. 鉄骨構造階の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用鋼材設置工事
4. 鉄骨構造階の敷居取付材設置工事（敷居への作用荷重に対して、たわみは1mm以下となる部材を設置すること）
5. 鉄骨構造階の昇降路における鉄骨材の耐火処理工事および乗場出入口廻りの耐火処理工事
6. 各階乗場出入口枠周囲のロックウール詰め工事
7. 乗場機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事
8. ~~昇降路頂部にエレベーター機器搭重用のフック又はビームの設置工事（　　kN）ヶ台~~
9. 通過階がある場合の非常救出口設置工事（かご敷居先端から125mm以下）
10. ピット内防水仕上工事（必要の時は、排水設備工事含む）
11. ピット床下部使用の場合の建築対策工事
12. ピットが深い場合の埋め戻し・浅い場合のはつり工事
13. 段違いピット時のピット内保護柵工事（必要の場合）
14. 昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しないレイアウトおよび各種防音・防振工事
※居室への影響を検討のうえ、適切な防音・防振対策を行ってください
（対策例1）昇降路の壁（RC）を厚くする
※（200mm以上推奨）
（対策例2）隣接居室内のボードや天井を、昇降路壁（RC）に直接接しない工法とする
（対策例3）隣接居室内のボードに制振材（鉛板）、吸音材を貼付けする
15. その他建築に関する工事

設備工事関係

1. 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事（裸ぎ込み工事含む）
2. インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事（0．9φ×10本）／台
3. 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
4. 遮煙ドアご採用の場合、遮煙ドア設置階乗降ロビーに火災感知器または、煙感知器の設置工事
5. エレベーターの遠隔管理用配管・配線工事（昇降路内から最寄の電話中継盤まで）
6. 建設設備運動に必要な接点供給工事
7. ピット内点検用コンセント設備工事
（照明用AC100Vとは別系統のこと）
8. 昇降路頂部の煙感知器設備工事（外部より点検可能なこと）
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付（工具を必要とするネジでも可）とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させる必要がある
9. かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事（昇降路からモニター設置場所まで）
・5C－2V同軸ケーブル
10. かご室スピーカーがある場合、放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事
（非常放送がある場合3線式とすること）
11. 昇降路の換気設備工事（昇降路内温度40℃および昇降路温度上昇7℃を超える場合、換気設備が必要になります）
発熱量　エレベーター駆動部（　88W／　kg）
＋エアコン（　　W／　台）
12. 監視盤電源の監視盤までの引込工事及び配管配線工事

仮設工事関係

つぎの事項を、弊社で用意・対応する場合は別途見積となります
1. 据付工事用現場詰所および材料置場
2. 据付工事用および試運転調整用電力、セメント、小石等
3. 据付工事用の仮設電源
（本設電源と同じ電源仕様にて支給願います）
4. 重量物の搬入に支障のない通路の確保
5. 重量物の搬入横引き距離30m超
6. エレベーターシャフトが隣接する場合の
落下物防止区画対策・安全対策（ネット等）
7. 安全柵の先行取付け
＊着工前、先行で取り付けた安全柵の管理も含む
8. 展望用エレベーターの場合の施工時のガラス部分養生

エレベーターの工事使用に係る件

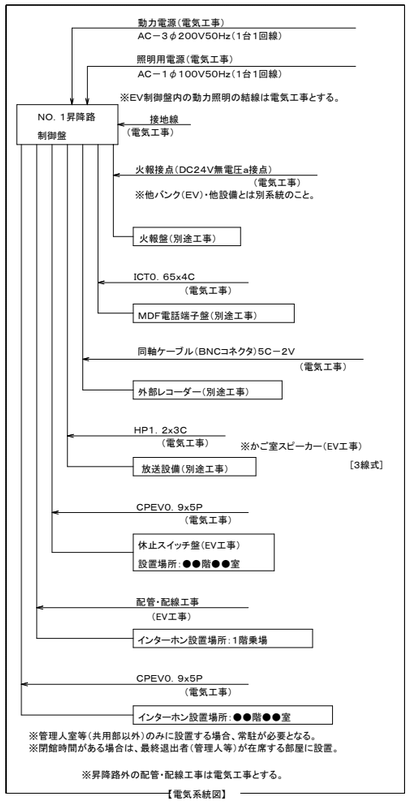
1. エレベーターを工事用に使用される場合は、別途契約が必要です

工事関連事項

1. 現場検査立会は、【完了検査】【引渡（施主）検査】の2回と致します
2. 乗場先行工事、多段階着工、他設備工事立会等、標準施工手順と異なる施工は本工事には含みません
3. 施工写真撮影は本工事に含みません

注意事項

1. 昇降路間口・奥行寸法は、昇降路全域（ピット底部から昇降路頂部まで）にわたり確保のこと
2. コンクリート強度は21N／mm　以上のこと
3. 電源電圧の変動は＋5%～－10%以内、電圧不平衡率5%以内のこと
4. 本エレベーター所定の性能維持のため下記条件とすること
（1）昇降路内の温度は－5℃～40℃以内、湿度は月平均90%・日平均95%未満かつ急激な温度変化等により氷結・結露しないこと
（2）金属を損耗または腐食したり電気接点の接触障害の原因となるような塵及び化学的有害ガス及び爆発性ガスのないこと
①腐食性ガス：硫化水素ガス、亜硫酸ガス、塩素ガス、過酸化窒素ガス、アンモニアガスおよび
海岸地区における潮風
※昇降路標準環境の基準例
硫化水素ガス…H2S=0．005[ppm]以下
亜硫酸ガス…SO2=0．01[ppm]以下
塩化水素ガス…HCl=0．05[ppm]以下
塩素ガス…Cl2=0．005[ppm]以下
アンモニアガス…NH3=0．1[ppm]以下
海岸地区における潮風…海岸より2km以上の地区
（プールサイドの場合は上記塩素ガスCl2基準値以下）
※海岸より2km未満、プールサイドの場合は
昇降路内に潮風・プール方向からの風が入らず、
乗場が屋外に露出しないようなレイアウトとすること
②電気接点の接触障害となるもの：鉄粉、炭塵、
化学工場における粉塵
③爆発性ガス、又は、粉塵：メタン、石炭ガス、
プタン、ガソリン、アセチレン、水素、エーテル、
炭塵、穀粉
（3）エレベーターの電気信号に影響を及ぼす電磁波がないこと
電磁波の電界強度が10V／m以下の環境とすること
（4）原則、昇降路の設置場所は標高1000m以下の高さとすること
5. （1）屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備により外部から風雨が侵入しないこと
（ひさし・風除室・水勾配・グレーチング・防潮板等）
（2）センサ誤動作防止、及び乗場戸敷変形防止のため、屋外又は、屋内ガラス越しから乗場及び駆動・制御装置（制御盤、秤装置等）に直射日光が当たらない対策を実施のこと
6. 昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
7. 昇降路内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないようにすること
（建築基準法施行令第129条の2の4第1項第三号）
8. 遮断器はインバータ回線対応のものを使用すること
9. 輸送可能な適温配膳車や台車などの重量物は250kg以下とすること
10. 換気設備を設置する場合は昇降路外部より保守可能な位置とし、設置環境により雨水或いは、防水対策を実施のこと
11. エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上階および最下階エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること（個人宅など占有部を経由しないこと）
12. エレベーターから発生する高周波漏洩電流と高周波ノイズにより、他の設備が影響を受ける恐れがあります
次の対策をお勧めします
（1）エレベーター動力と通信機器・OA機器等弱電機器の電源線・通信線を1m以上分離する
（2）エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスを分離する
（エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要）
（3）エレベーターを含む機器アース線と通信機器・OA機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離をする
13. 乗場壁へウレタン吹付けを行う場合は、乗場機器取付け後に施工する必要があります。乗場機器取付け前にウレタン吹付けを行うと、乗場機器取付け時の溶接の火花に引火する恐れがあります
昇降路内は不燃材もしくは難燃材（平12建告1402号で定められた材料又は国土交通大臣の認定を受けたもの）とする必要があります
※法定のオーバーヘッド寸法確保やドア装置取付に支障が無いか、施工範囲と厚みを昇降機担当へ連絡し問題ないことを確認ください
14. 乗場に向かって強風が吹く場合には、防風対策（建築工事）を行うこと。風圧により乗場の戸が閉まらない恐れがあります
15. 製品の検査は各規格に準じた社内基準にて行います
電動機（巻上機・駆動機）：JEC-2110,2130、
JIS C-4034-1
制御盤：JEM1021,1460
尚、電動機の温度上昇試験・負荷特性試験は型式試験結果です
16. かごの内装デザイン等が別途工事の場合、品質保証（変色、はがれ、劣化等の外観変化）対象外となります
また、昇降機保守対象外となります材質、構造等は以下を順守のこと
材質：不燃又は難燃認定品
構造：装飾品（鏡等含む）には、エレベーター非常止め作動時または緩衝器衝突時は4G（縦方向）、地震時は1G（横方向）相当の加速度が発生する可能性があるためそれに耐え、かつ接着固定による劣化を考慮した取付構造とすること
照度：かごの床面で50ルクス（乗用、寝台用以外にあっては25ルクス）以上の照度とすること
建築用途と使用環境の違いにより、早期に寿命を迎えることがあります
・かご照明の自動休止機能により、照明のON／OFF回数が多い
・かごの昇降による振動がある
17. 施工作業時間条件：月曜日～土曜日　8：00～17：00
尚、施工作業期間の内「4週6休」就労をさせて頂きます



※管理人室等（共用部以外）のみに設置する場合、常駐が必要となる。
※閉館時間がある場合は、最終退出者（管理人等）が在席する部屋に設置。

※昇降路外の配管・配線工事は電気工事とする。

【電気系統図】

外部連絡装置（インターホン親機）設置上の注意点

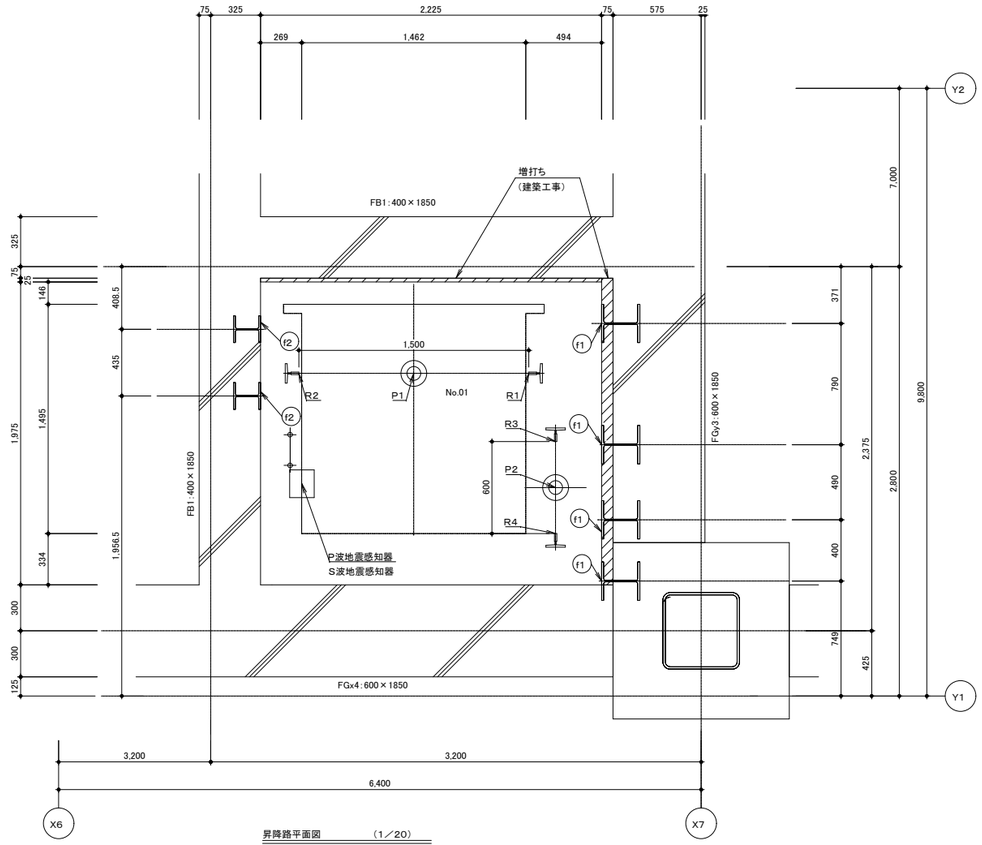
エレベーターかご内のインターホンは，常に外部のインターホン親機と連絡できるようにすること。
管理人室等に設置する場合は，24時間管理人が常駐する必要がある。
（建築基準法施行令第129条の10第3項第三号）
もしも管理人が常駐しない場合は，以下のいずれかの措置が必要となる。
1．インターホン親機を共用部（エレベーターホールや廊下等）に設置する。
2．管理人室内のインターホン親機の鳴動を共用部から確認できるように設置し、
鳴動を確認した者が対応できるように、シールや名板で鳴動時の緊急連絡先等の対応方法を明示する。
3．管理人不在時にはエレベーターを使えない状況にする。
例えば、営業時間内のみ管理人室等に管理人が常駐するならば営業時間外は建物を閉館する。

乗場遮煙ドア設置上の条件

・乗場遮煙ドアを設置するためには，自動火災報知設備の設置義務の無い建物であっても，同設備を設けること。
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には，乗場遮煙ドア設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し，火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給すること。
（無電圧a接点，接点電圧DC24V）

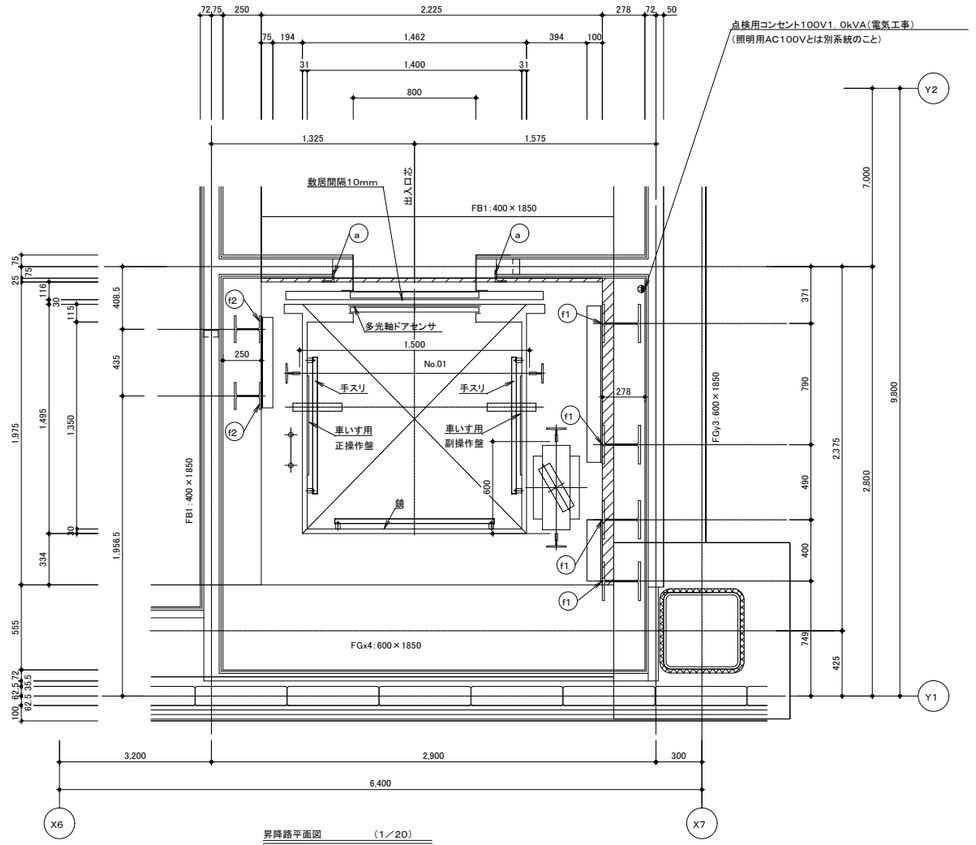
設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二本柳慶一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称　縮尺 ELV詳細図(1)　NO SCALE	図面番号 A-146 設計年月日 2025.03.19



昇降路平面図　（1／20）

（No. 01号機）
（ピット）



昇降路平面図　（1／20）

（No. 01号機）
（1階）
※立柱は各階固定のこと。

ブラケット取付のため、
ピット内の壁または梁は
最下階FL面まで立ち上
げて下さい（建築工事）

昇降路機器はピット底面・側面、
梁・壁（コンクリートの場合）に
あと施アンカーにより取付を行います

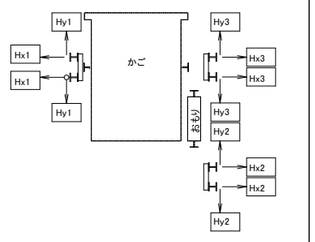
レール下端部荷重（長期荷重）			
R1（kN）	R2（kN）	R3（kN）	R4（kN）
3．6	23．4	43．4	19．8

ピット荷重（短期荷重）	
P1（kN）	P2（kN）
75．2	63．5

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－75×75×9	建築工事
f1	レールブラケット取付用立柱	H－250×250×9×14	建築工事
f2	レールブラケット取付用立柱	H－175×175×7．5×11	建築工事

NO．01

EVレール支持用立柱（建築工事）に作用する地震時水平荷重値



Hx1	Hy1	Hx2	Hy2	Hx3	Hy3
4．15	3．10	3．27	6．53	7．41	8．60

（単位：kN）

注：上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下と
なるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付ること。

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士（企業体代表）
1級建築士事務所（渡）347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

構造設計1級建築士
本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

設備設計1級建築士
本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当
K.NIHONYANAGI
A.KAWAMOTO

作図担当
S.TOMIHARA

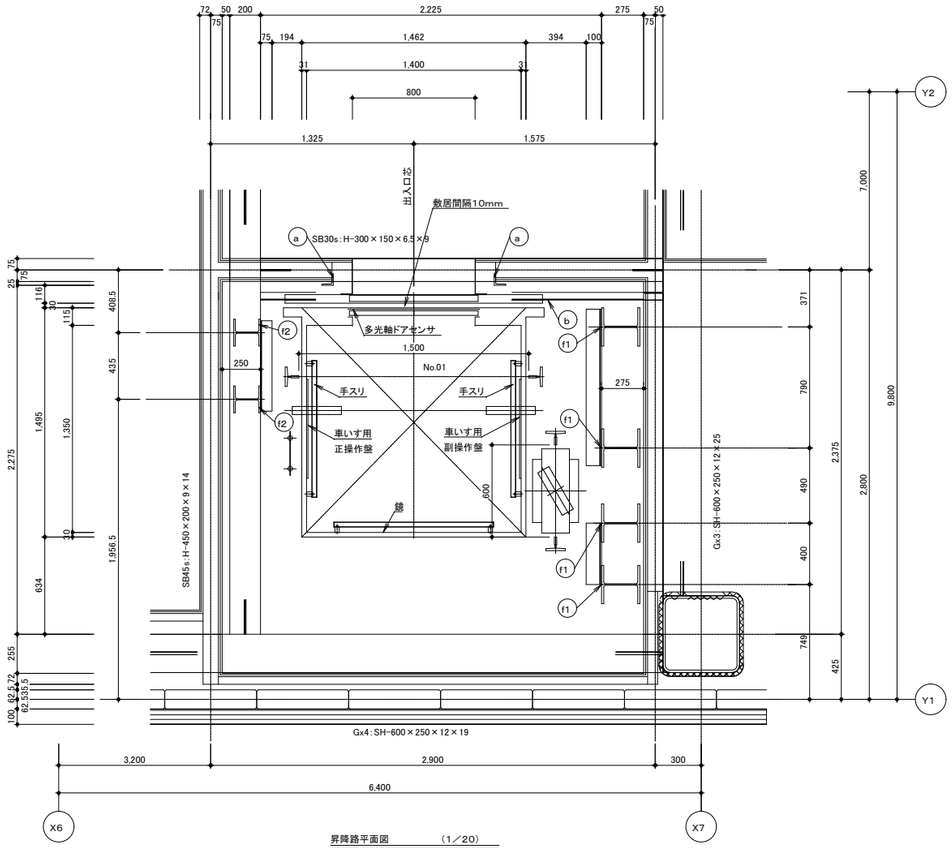
工事名称
八雲町役場庁舎等建設工事実施設計

図面名称
ELV詳細図(2)

縮尺
A1　S=1：20
A3　S=1：40

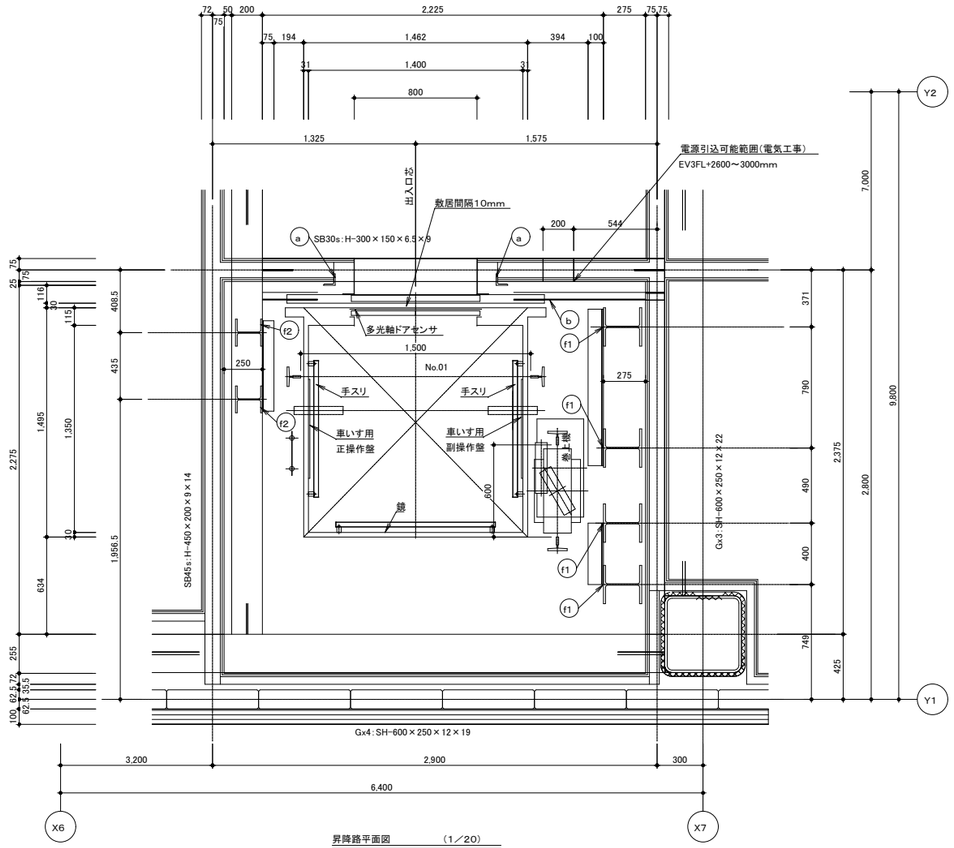
図面番号
A－147

設計年月日
2025.03.19



昇降路平面図　（1／20）

（No. 01号機）
（2階）
※立柱は各階固定のこと。



昇降路平面図　（1／20）

（No. 01号機）
（3階）
※立柱は各階固定のこと。

動力電源設備（CVT電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値（＊） 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
01	AC3φ200　V 50　Hz	3．8kW	4 kVA	40　AT	100　mA以上 0．2　秒以上	82　mまで　8　mm^2 142　mまで　14　mm^2 216　mまで　22　mm^2	3．5　mm^2

照明用電源AC1φ100V　50Hz（設備容量1kVA／台　電源側NF容量20AT／台）

（＊）電源側に漏電遮断器を設置する場合

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－75×75×9	建築工事
b	敷居取付材	－100×50×5×7．5	建築工事
f1	レールブラケット取付用立柱	H－250×250×9×14	建築工事
f2	レールブラケット取付用立柱	H－175×175×7．5×11	建築工事

電線引込長さ(mm)	01
動力電線	10500
弱電線	10500

高調波対策（高調波流出電流計算値）

高調波対策内容	機器名称	定格容量（kVA）	台数	合計容量 Pi（kVA）	回路分類細分No.	6パルス換算係数（Ki）	6パルス等価容量[Ki×Pi]（kVA）	機器最大稼働率（%）	基本電流に対する高調波電流発生率In（%）						
									5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
ノイズフィルタのみ（標準）	01号機 標準機械室レスエレベーター(750kg-45m/min)	4.8	1	4.8	~~31~~	~~3.4~~	~~16.2~~	~~25~~	~~65~~	~~41~~	~~8.5~~	~~7.7~~	~~4.3~~	~~3.1~~	~~2.6~~	~~1.8~~
○ DCリアクトル追加（Ki=1.8相当）					33	1.8	8.6	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

※　各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

各次数毎の高調波流出電流量（mA）＝ $\dfrac{\text{合計容量Pi(kVA)}}{\text{受電電圧(kV)}\times\sqrt{3}}\times 10^{3}\times$ 各次数毎の発生率 I n(%) × 機器最大稼働率k(%)

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

備考

管理建築士（企業体代表）
1級建築士事務所（渡）347号
1級建築士登録181500号
二 本 柳 慶 一

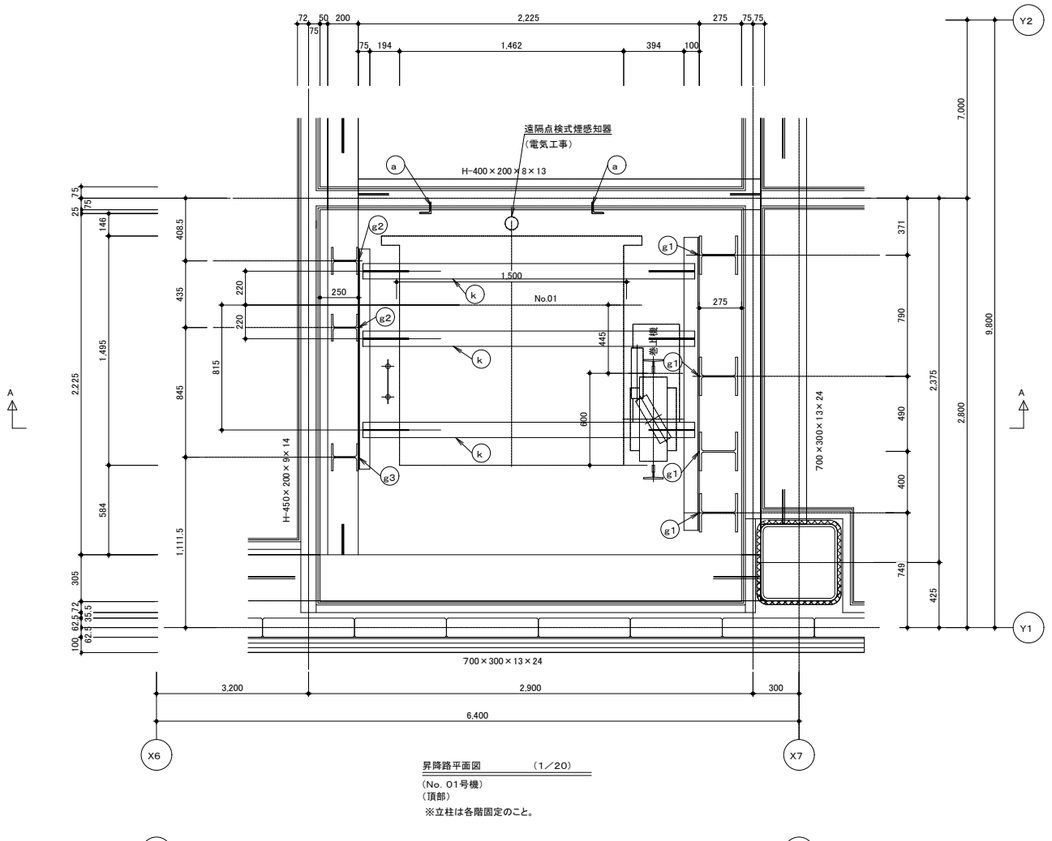
構造設計1級建築士
本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。

設備設計1級建築士
本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。

設計担当　K.NIHONYANAGI　A.KAWAMOTO
作図担当　S.TOMIHARA

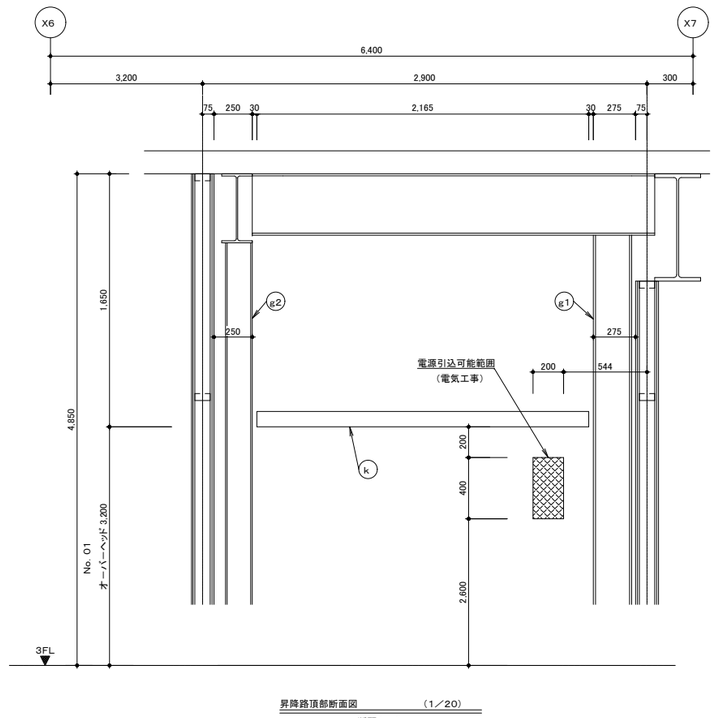
工事名称　八雲町役場庁舎等建設工事実施設計
図面名称　ELV詳細図(3)
縮尺　A1　S=1：20　A3　S=1：40

図面番号　A-148
設計年月日　2025.03.19



昇降路平面図　（1／20）

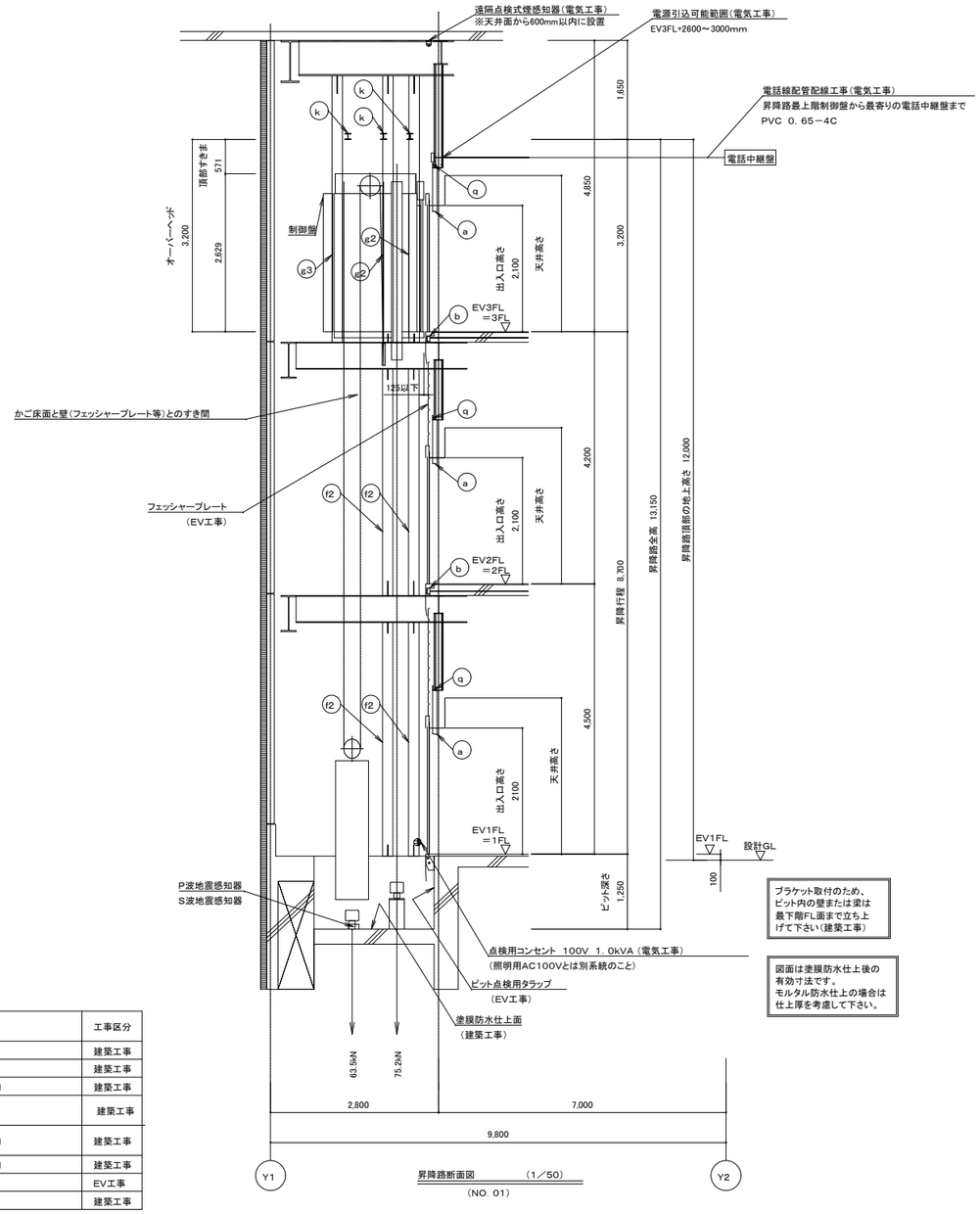
（No. 01号機）
（頂部）
※立柱は各階固定のこと。



昇降路頂部断面図　（1／20）

断面A－A

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－75×75×　9	建築工事
b	敷居取付材	－100×50×5×7．5	建築工事
f2	レールブラケット取付用立柱	H－175×175×7．5×11	建築工事
g1	レールブラケット取付用立柱兼 揚重ビーム取付用立柱	H－250×250×9×14	建築工事
g2	レールブラケット取付用立柱兼 揚重ビーム取付用立柱	H－175×175×7．5×11	建築工事
g3	揚重ビーム取付用立柱	H－175×175×7．5×11	建築工事
k	揚重ビーム	H－100×100×6×8	EV工事
q	開口補強材	L－75×75×6	建築工事



ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階FL面まで立ち上げて下さい（建築工事）

図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。
モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。

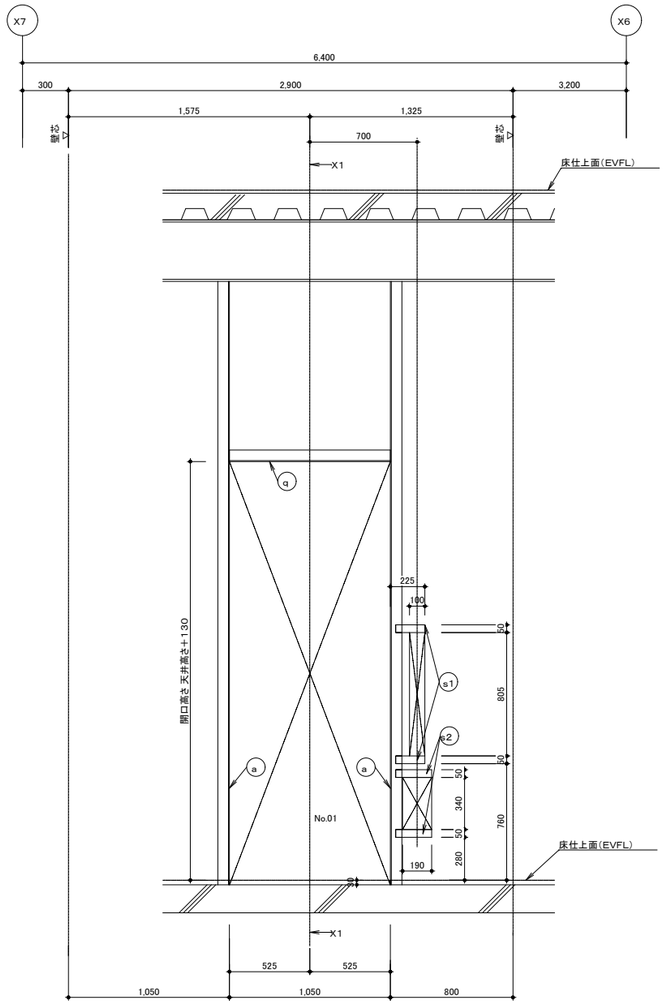
昇降路断面図　（1／50）

（NO. 01）

昇降路内の温度は40℃以下とする

設計者に無断で複製を禁ず

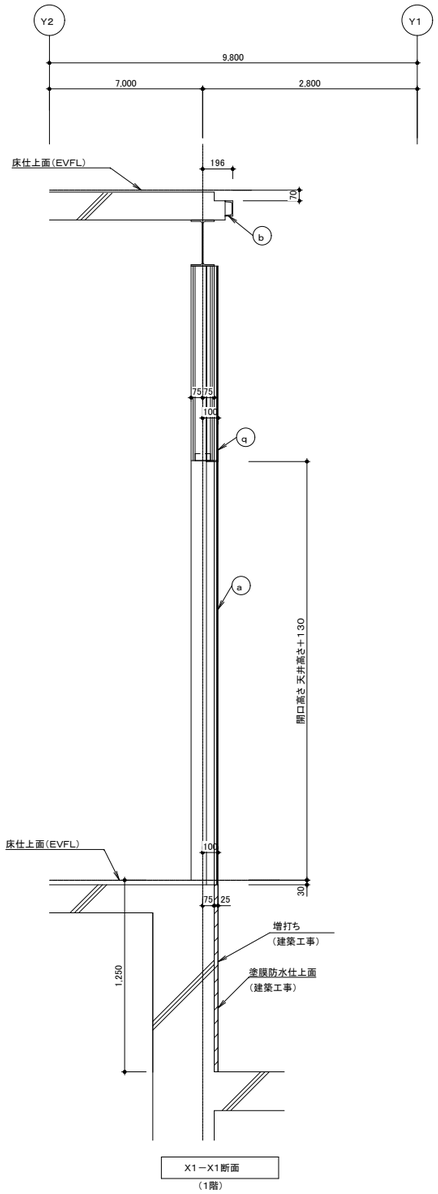
二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 ELV詳細図(4) 縮尺 A1　S=20 A3　S=40	図面番号 A-149 設計年月日 2025.03.19



乗場穴あけ図　（1／20）

（No. 01号機）

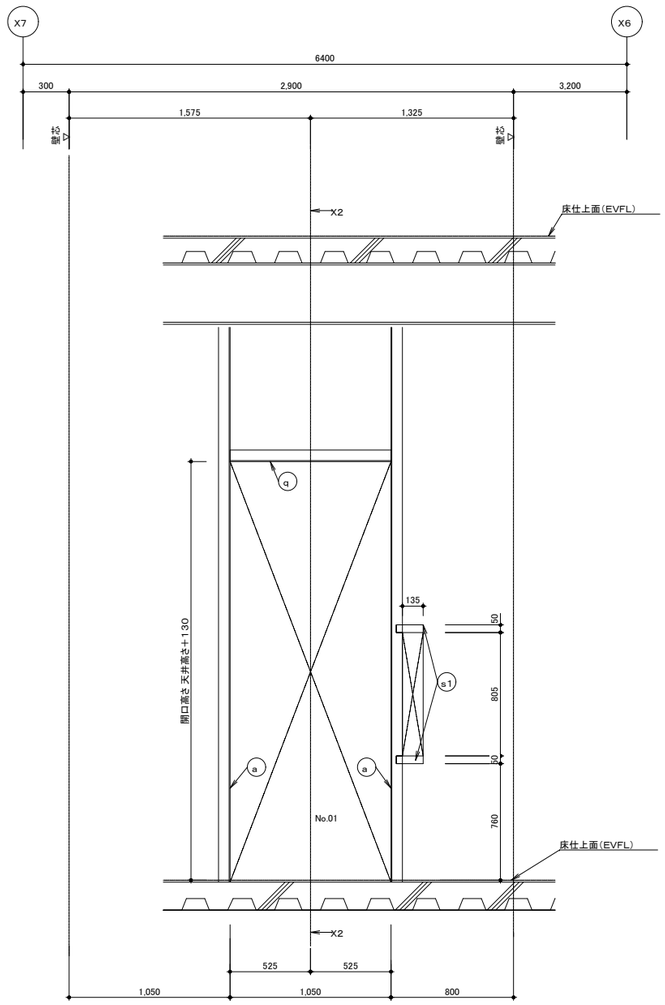
（1階）



X1－X1断面

（1階）

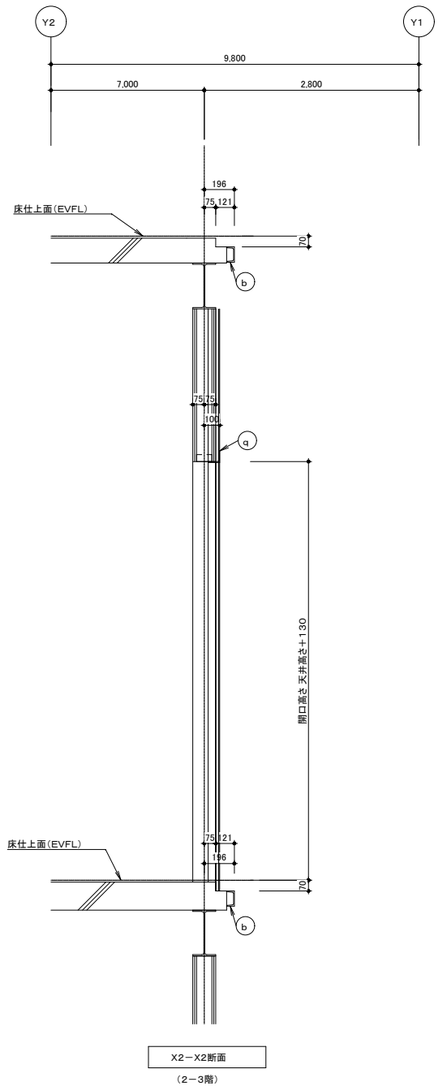
部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－75×75×　9	建築工事
b	敷居取付材	[－100×50×5×7．5	建築工事
q	開口補強材	L－75×75×6	建築工事
s1	インジケーター取付材	PL－t3．2	建築工事
s2	インターホンボックス取付材	PL－t3．2	建築工事



乗場穴あけ図　（1／20）

（No. 01号機）

（2－3階）



X2－X2断面

（2－3階）

設計者に無断で複製を禁ず

二本柳慶一建築研究所・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	備考	管理建築士（企業体代表） 1級建築士事務所（渡）347号 1級建築士登録181500号 二 本 柳 慶 一	構造設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は構造関係規定に適合することを確認した。	設備設計1級建築士 本図（仕様書）に記載された事項は設備関係規定に適合することを確認した。	設計担当 K.NIHONYANAGI A.KAWAMOTO 作図担当 S.TOMIHARA	工事名称 八雲町役場庁舎等建設工事実施設計 図面名称 ELV詳細図(5) 縮尺 A1　S=1:20 A3　S=1:40	図面番号 A-150 設計年月日 2025.03.19